
摂津市
在宅介護実態調査
報告書

(案)

令和5年3月

目次

1. 調査概要	1
2. 対象者の属性	2
3. 家族等による介護について	6
4. 支援・サービスについて.....	27
5. 人生会議について	51
6. その他について	54
7. 在宅生活継続に向けた5つの検討項目における集計結果	58

1. 調査概要

- (1) 調査目的
- (2) 調査の実施について
- (3) 報告書の見方

調査概要については、ニーズ調査の報告書の冒頭で
まとめております。

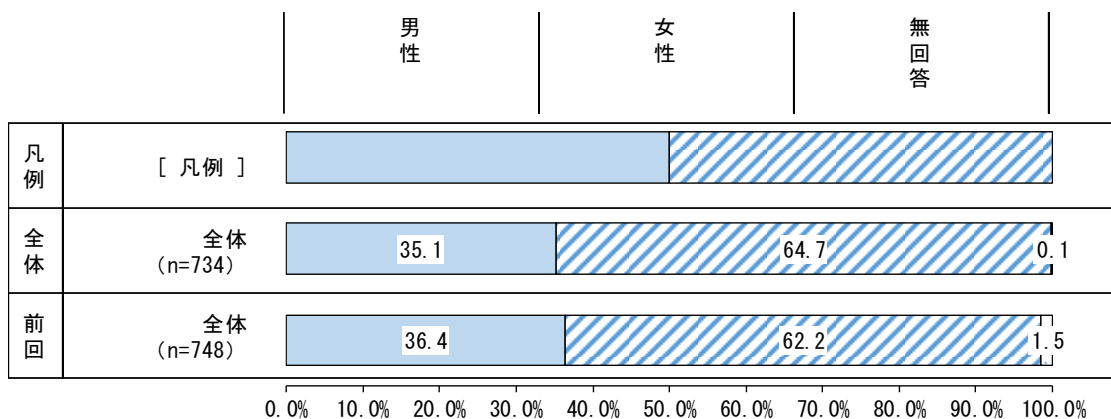
2. 対象者の属性

(1) 性・年齢、圏域、要介護度

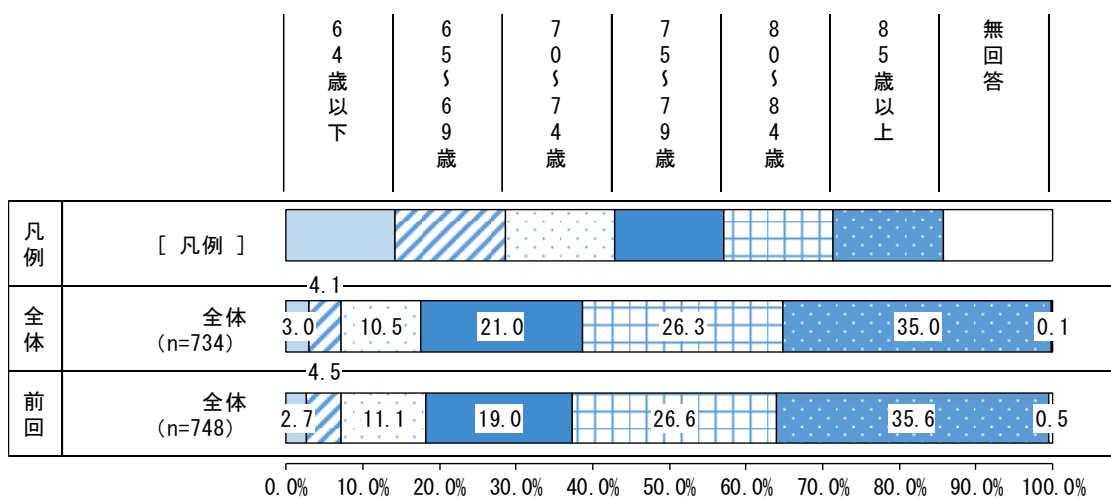
【全体】

○ 調査の対象者本人の性別、年齢、要介護度、圏域については以下の通りとなっています。

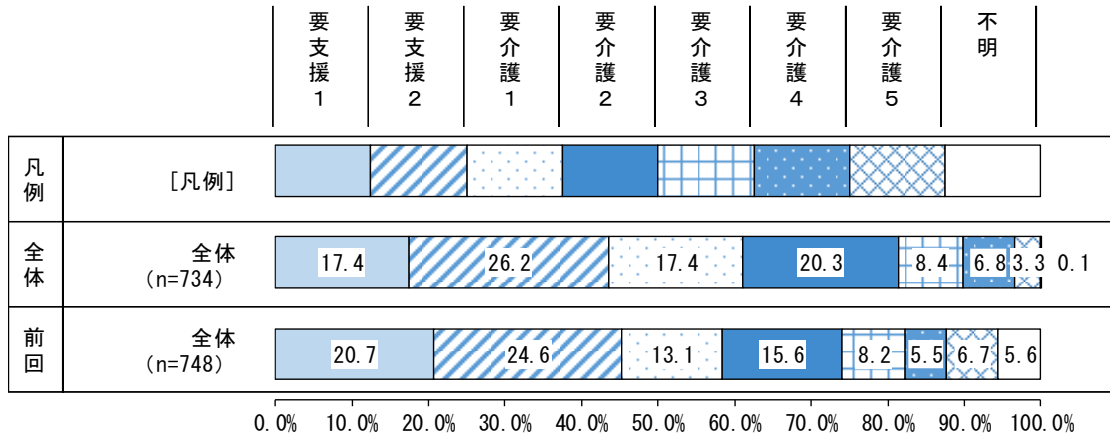
【性別】



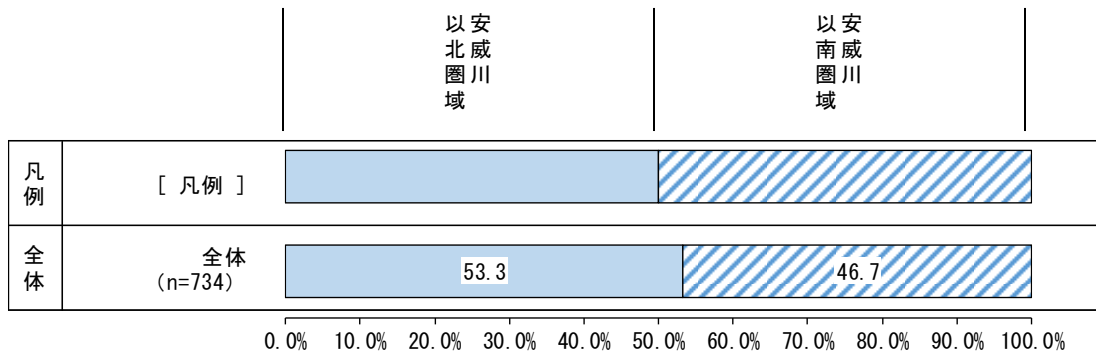
【年齢】



【要介護度】



【圏域】



単位：%

	母数 (n)	要介護度								不明
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
全体	734	17.4	26.2	17.4	20.3	8.4	6.8	3.3	0.1	
年齢	64歳以下	22	13.6	18.2	9.1	18.2	4.5	22.7	13.6	-
	65～69歳	30	16.7	36.7	3.3	16.7	16.7	6.7	3.3	-
	70～74歳	77	18.2	27.3	10.4	14.3	15.6	10.4	3.9	-
	75～79歳	154	22.1	27.3	16.2	21.4	6.5	4.5	1.9	-
	80～84歳	193	20.2	24.4	21.8	18.7	9.3	3.6	2.1	-
	85歳以上	257	12.8	26.1	19.5	23.3	6.2	8.2	3.9	-
性・年齢	男性 64歳以下	9	22.2	11.1	11.1	33.3	11.1	11.1	-	-
	65～74歳	46	10.9	32.6	4.3	19.6	15.2	10.9	6.5	-
	75歳以上	203	16.3	22.7	22.2	24.6	7.9	4.9	1.5	-
	女性 64歳以下	13	7.7	23.1	7.7	7.7	-	30.8	23.1	-
	65～74歳	61	23.0	27.9	11.5	11.5	16.4	8.2	1.6	-
	75歳以上	401	18.2	27.4	18.0	19.7	7.0	6.2	3.5	-
圏域	安威川以北圏域	391	17.6	30.4	17.6	18.4	6.4	4.9	4.3	0.3
	安威川以南圏域	343	17.2	21.3	17.2	22.4	10.8	9.0	2.0	-

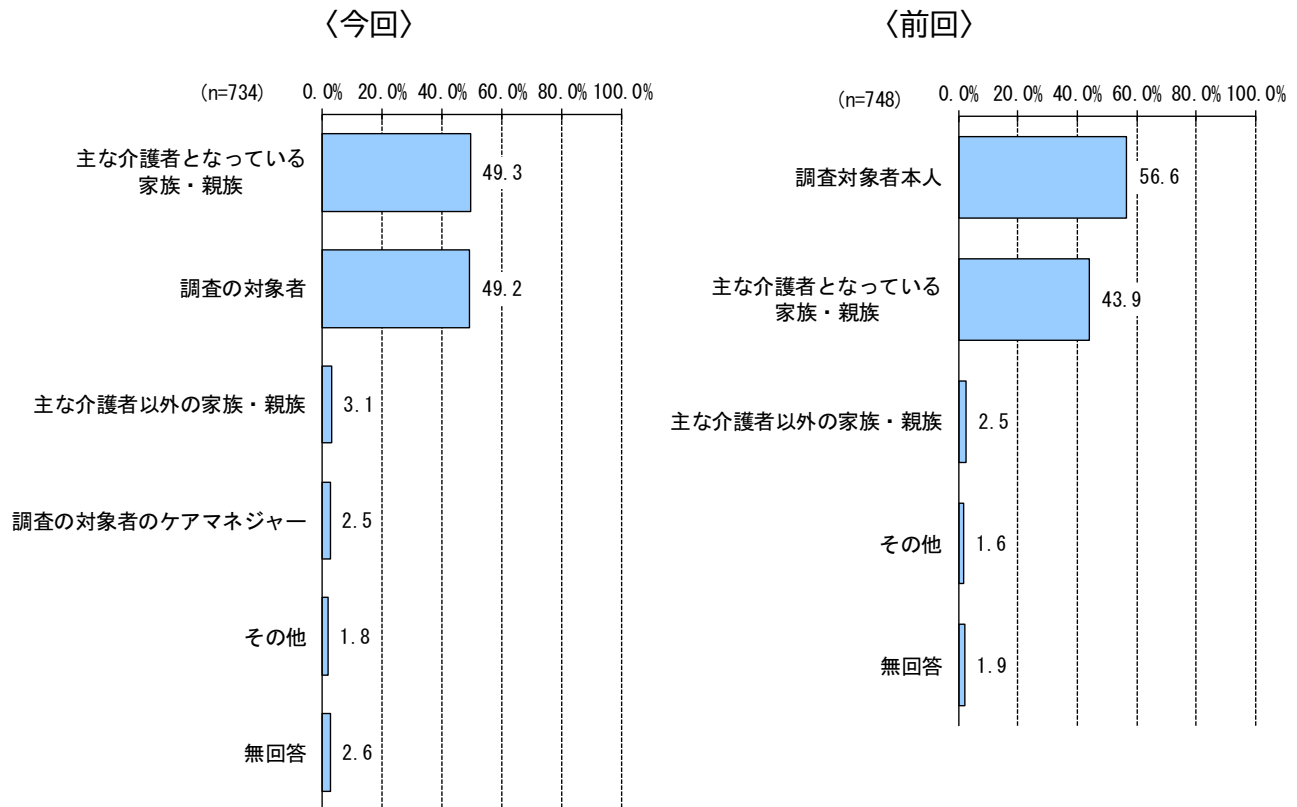
(3) 調査の回答者

●問1 現在、この調査票にご回答をいただいているのは、どなたですか。(いくつでも)

【全体】

○ 回答者について、「主な介護者となっている家族・親族」が49.3%で最も多く、次いで「調査の対象者」が49.2%、「主な介護者以外の家族・親族」が3.1%となっています。

【回答者(MA)】



単位：%

	母数 (n)	回答者(MA)						
		調査の対象者	族な主 ・つな 親て介 族い護 る者 家と	の主 家な 族介 ・護 者 親 者 以 外	ケ調 ア査 マの ネ対 ネ対 ジャ ーの	そ の 他	無 回 答	
全体	734	49.2	49.3	3.1	2.5	1.8	2.6	
性・年齢	男性 64歳以下	9	33.3	55.6	-	-	11.1	11.1
	65~74歳	46	54.3	52.2	6.5	2.2	4.3	-
	75歳以上	203	47.8	50.2	2.5	3.0	2.5	3.0
	女性 64歳以下	13	53.8	38.5	7.7	-	-	7.7
	65~74歳	61	45.9	47.5	3.3	3.3	-	3.3
	75歳以上	401	49.9	49.1	3.0	2.2	1.2	2.2
圏域	安威川以北圏域	391	47.6	50.6	2.3	2.6	1.8	3.8
	安威川以南圏域	343	51.0	47.8	4.1	2.3	1.7	1.2
要介護度	要支援 1・2	320	47.5	50.9	2.2	2.2	1.6	2.2
	要介護 1・2	277	49.8	50.5	3.2	2.9	2.2	2.2
	要介護 3~5	136	51.5	43.4	5.1	2.2	1.5	4.4

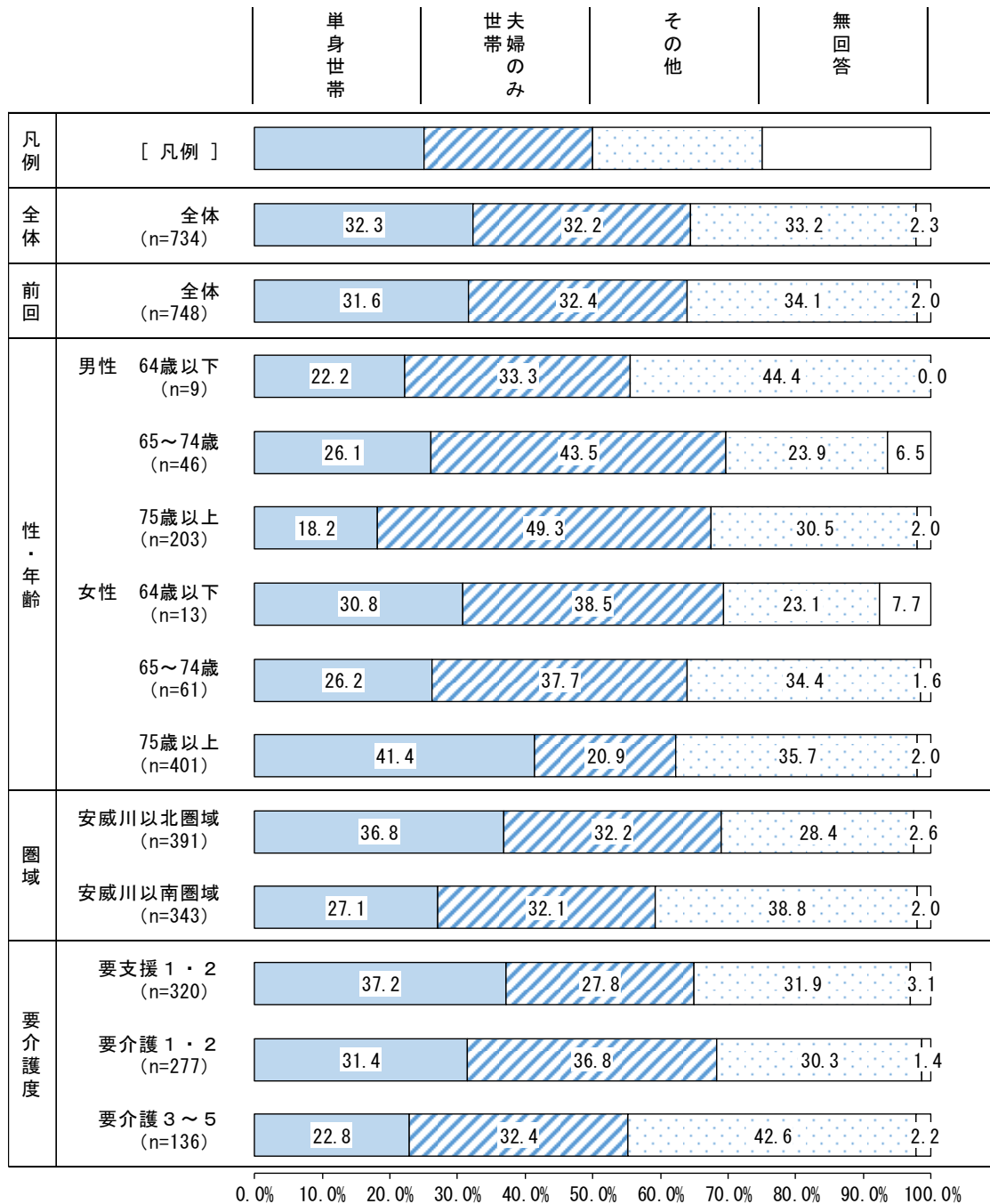
(4) 世帯類型

●問2 調査の対象者の世帯類型について、ご回答ください。(1つだけ)

【全体】
 ○ 世帯類型について、「その他」が33.2%で最も多く、次いで「単身世帯」が32.3%、「夫婦のみ世帯」が32.2%となっています。

【要介護度】
 ○ 「単身世帯」は、要支援1・2で37.2%、「夫婦のみ世帯」は要介護1・2で36.8%と他の要介護度区分に比べて多くなっています。

【世帯類型】



3. 家族等による介護について

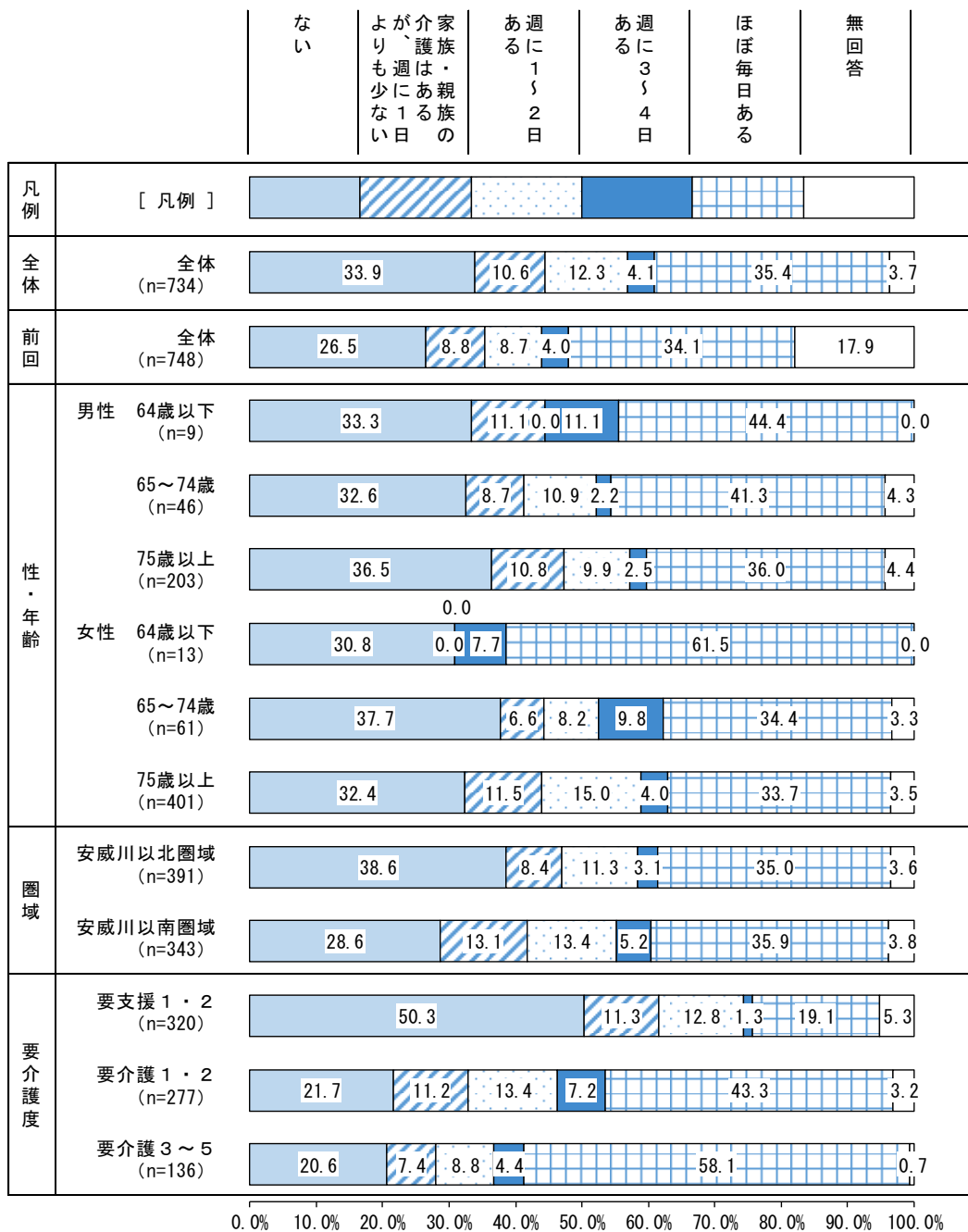
(1) 介護の頻度

- 問3 調査の対象者は、ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。
(1つだけ)

【全体】
 ○ 介護の頻度について、「ほぼ毎日ある」が 35.4%で最も多く、次いで「ない」が 33.9%、「週に1～2日ある」が 12.3%となっています。

【要介護度】
 ○ 「ほぼ毎日ある」は、要介護1・2では 43.3%、要介護3～5では 58.1%となっています。

【介護の頻度】



(2) 主な介護者の属性

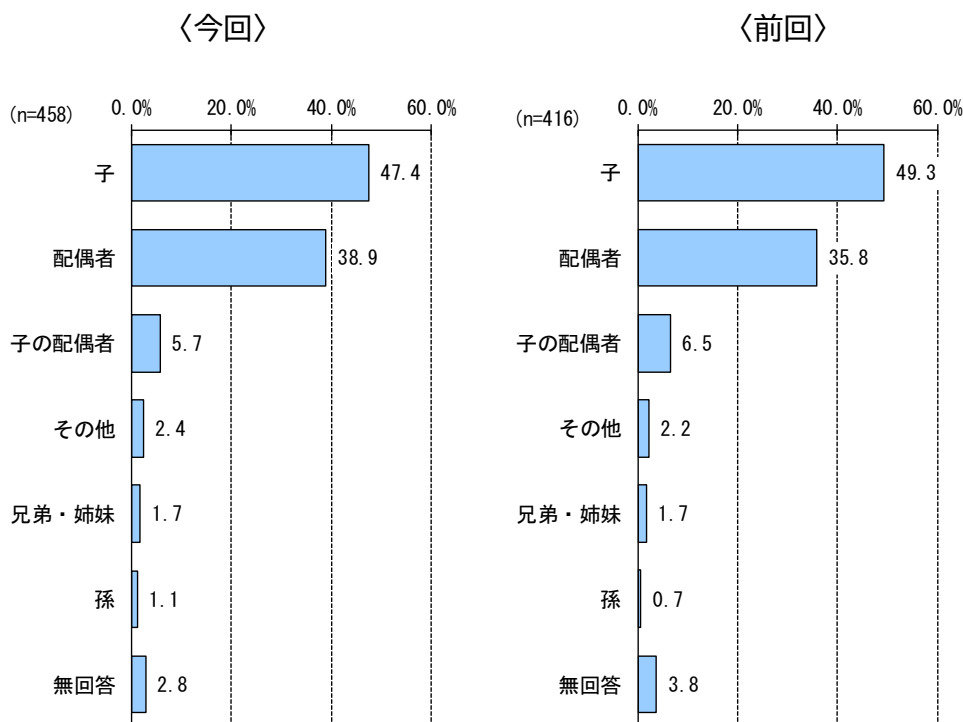
① 主な介護者

●問4 「家族、親族から介護を受けている方のみ」調査の対象者を、主に介護しているのは、どなたですか。(1つだけ)

【全体】

○ 主な介護者について、「子」が47.4%で最も多く、次いで「配偶者」が38.9%、「子の配偶者」が5.7%となっています。

【主な介護者】



単位：%

	母数 (n)	主な介護者						
		配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
全体	458	38.9	47.4	5.7	1.1	1.7	2.4	2.8
性・年齢	男性 64歳以下	6	100.0	-	-	-	-	-
	65～74歳	29	72.4	10.3	3.4	-	3.4	10.3
	75歳以上	120	65.8	25.8	3.3	-	-	2.5
	女性 64歳以下	9	66.7	11.1	-	-	11.1	11.1
	65～74歳	36	50.0	38.9	-	-	2.8	2.8
75歳以上	257	18.3	65.4	8.2	1.9	1.9	1.2	
圏域	安威川以北圏域	226	35.8	53.1	5.3	1.3	1.8	2.2
	安威川以南圏域	232	41.8	41.8	6.0	0.9	1.7	2.6
要介護度	要支援1・2	142	27.5	57.0	4.9	-	2.8	3.5
	要介護1・2	208	40.9	42.3	8.2	1.9	1.9	1.9
	要介護3～5	107	49.5	44.9	1.9	0.9	-	1.9

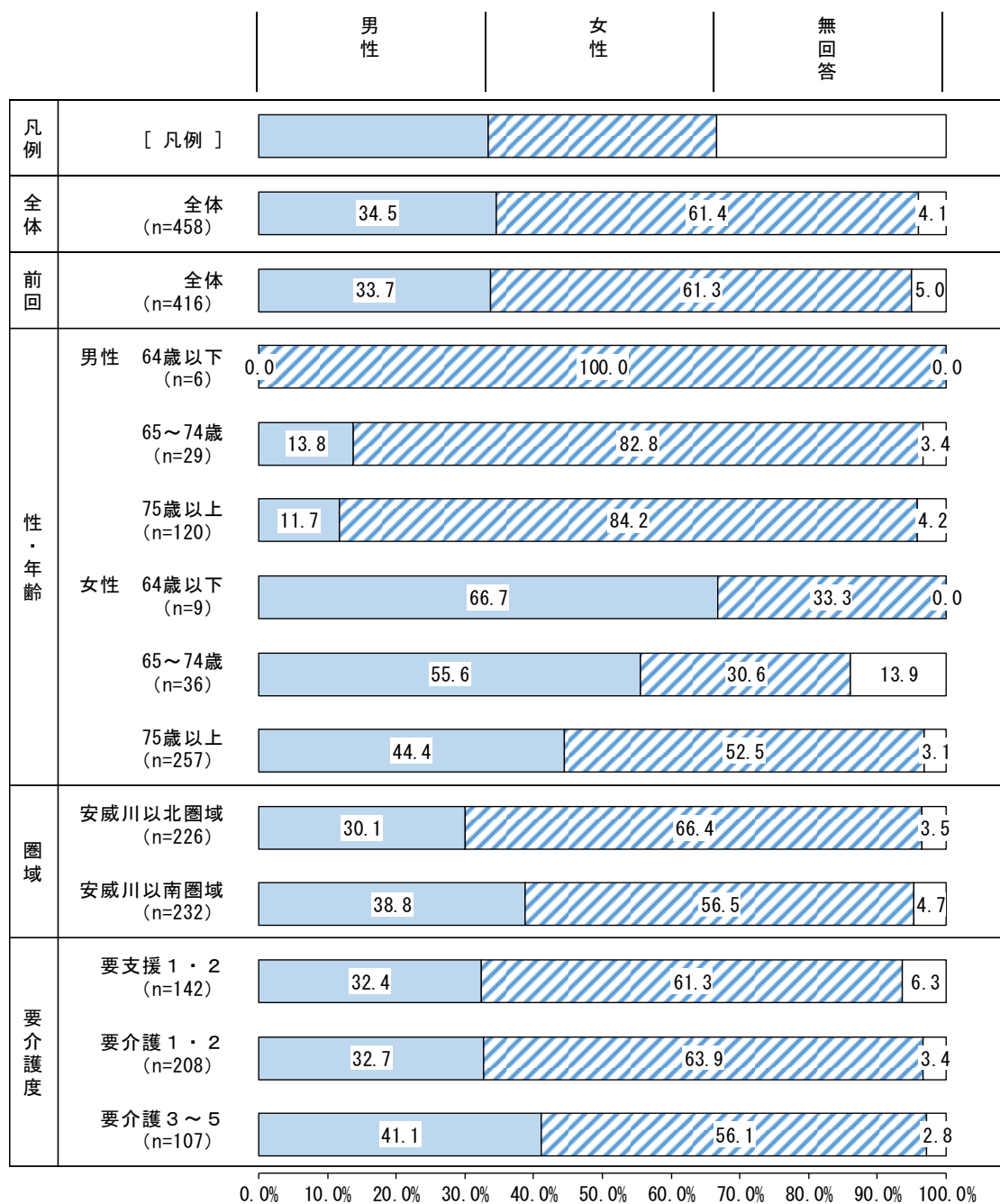
② 主な介護者の性別・年齢

- 問5 「家族、親族から介護を受けている方のみ」調査の対象者を、主に介護している方の性別について、ご回答ください。(1つだけ)

【全体】

○ 主な介護者の性別について、「男性」が34.5%、「女性」が61.4%となっています。

【主な介護者の性別】



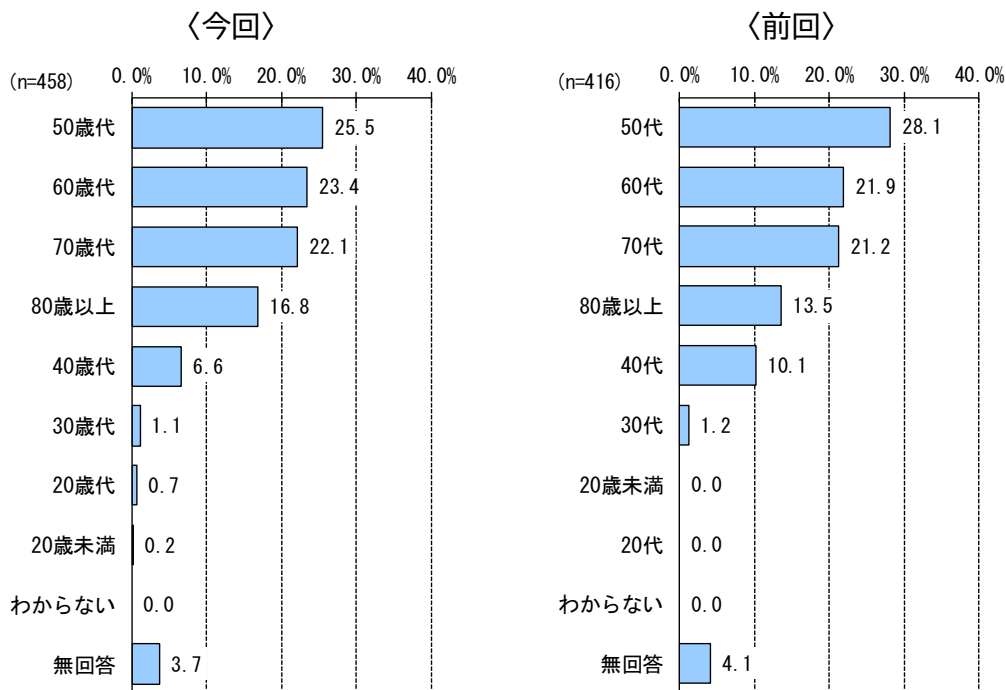
●問6 「家族、親族から介護を受けている方のみ」調査の対象者を、主に介護している方の年齢について、ご回答ください。(1つだけ)

【全体】
 ○ 主な介護者の年齢について、「50 歳代」が 25.5%で最も多く、次いで「60 歳代」が 23.4%、「70 歳代」が 22.1%となっています。

【年齢】
 ○ 85 歳以上では、「60 歳以上」の介護者が 70.8%と多くなっています。
 ○ 前回調査では、0.0%であった「20 歳未満」「20 歳代」が 0.9%となっています。

【要介護度】
 ○ 要支援 1・2 では、「60 歳以上」が 55.7%であるのに対し、要介護 1・2 では 65.9%、要介護 3～5 では 63.6%と多くなっています。

【主な介護者の年齢】



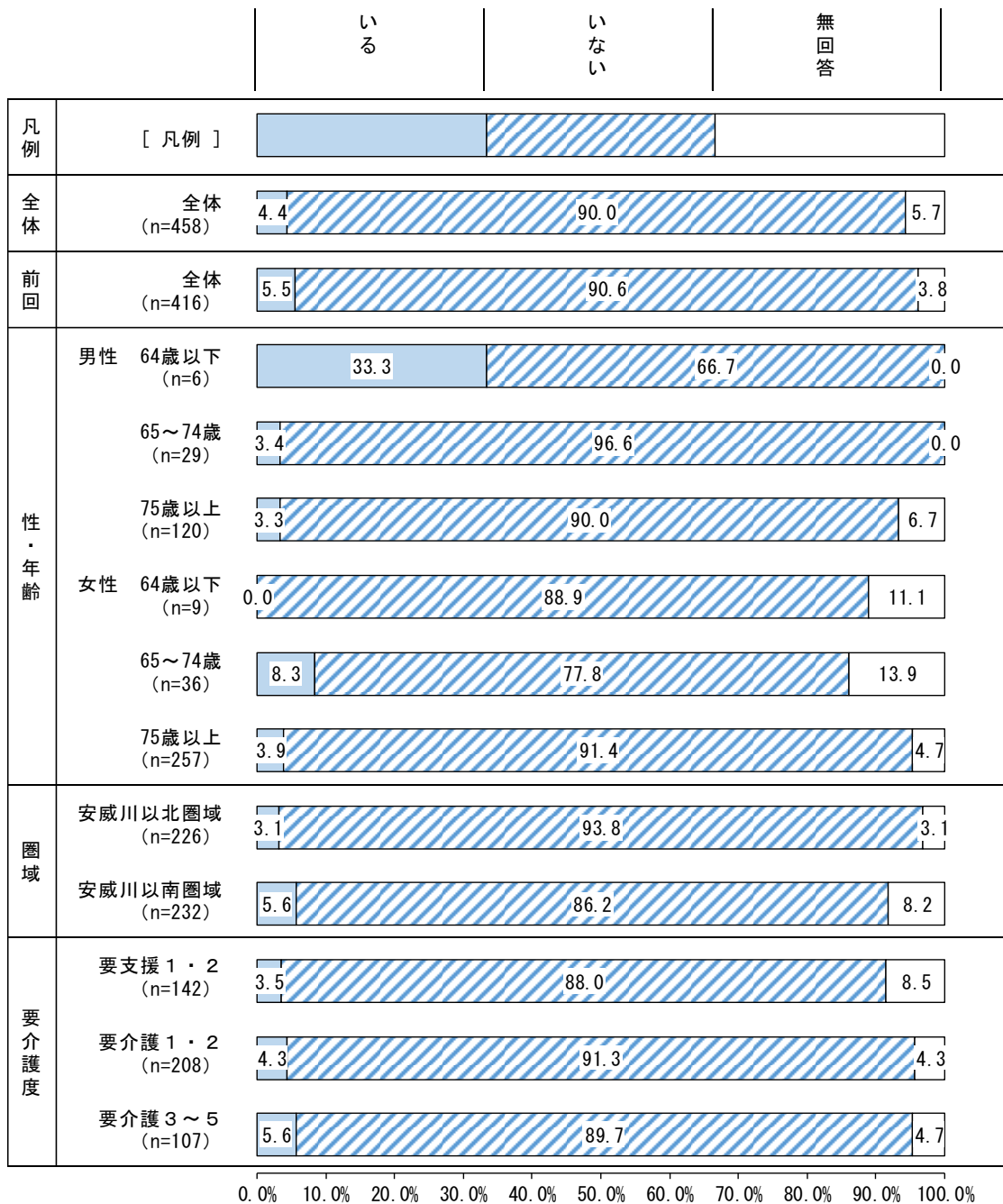
単位：%

	母数 (n)	主な介護者の年齢										“60歳以上”	
		20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	わからない	無回答		
全体	458	0.2	0.7	1.1	6.6	25.5	23.4	22.1	16.8	-	3.7	62.3	
年齢	64歳以下	15	-	6.7	-	26.7	6.7	53.3	-	-	-	6.7	53.3
	65～69歳	16	-	-	12.5	12.5	6.3	31.3	31.3	-	-	6.3	62.6
	70～74歳	49	-	2.0	6.1	14.3	6.1	14.3	46.9	2.0	-	8.2	63.2
	75～79歳	94	-	-	-	11.7	24.5	3.2	37.2	21.3	-	2.1	61.7
	80～84歳	101	-	1.0	-	3.0	46.5	8.9	16.8	21.8	-	2.0	47.5
85歳以上	182	0.5	-	-	1.6	23.1	41.2	11.5	18.1	-	3.8	70.8	
圏域	安威川以北圏域	226	0.4	0.4	1.3	8.4	23.5	28.8	20.8	14.2	-	2.2	63.8
	安威川以南圏域	232	-	0.9	0.9	4.7	27.6	18.1	23.3	19.4	-	5.2	60.8
要介護度	要支援 1・2	142	-	1.4	0.7	9.2	27.5	26.8	17.6	11.3	-	5.6	55.7
	要介護 1・2	208	-	0.5	1.0	4.3	25.5	19.7	25.5	20.7	-	2.9	65.9
	要介護 3～5	107	0.9	-	1.9	7.5	23.4	26.2	21.5	15.9	-	2.8	63.6

- 問7 「家族、親族から介護を受けている方のみ」調査の対象者を、主に介護している方には、15歳未満の子どもはいますか。(1つだけ)

【全体】
 ○ 15歳未満の主な介護者の有無について、「いる」が4.4%、「いない」が90.0%となっています。
【要介護度】
 ○ 「いる」は、要支援1・2では3.5%、要介護1・2では4.3%、要介護3～5では5.6%となっています。

【15歳未満の主な介護者の有無】

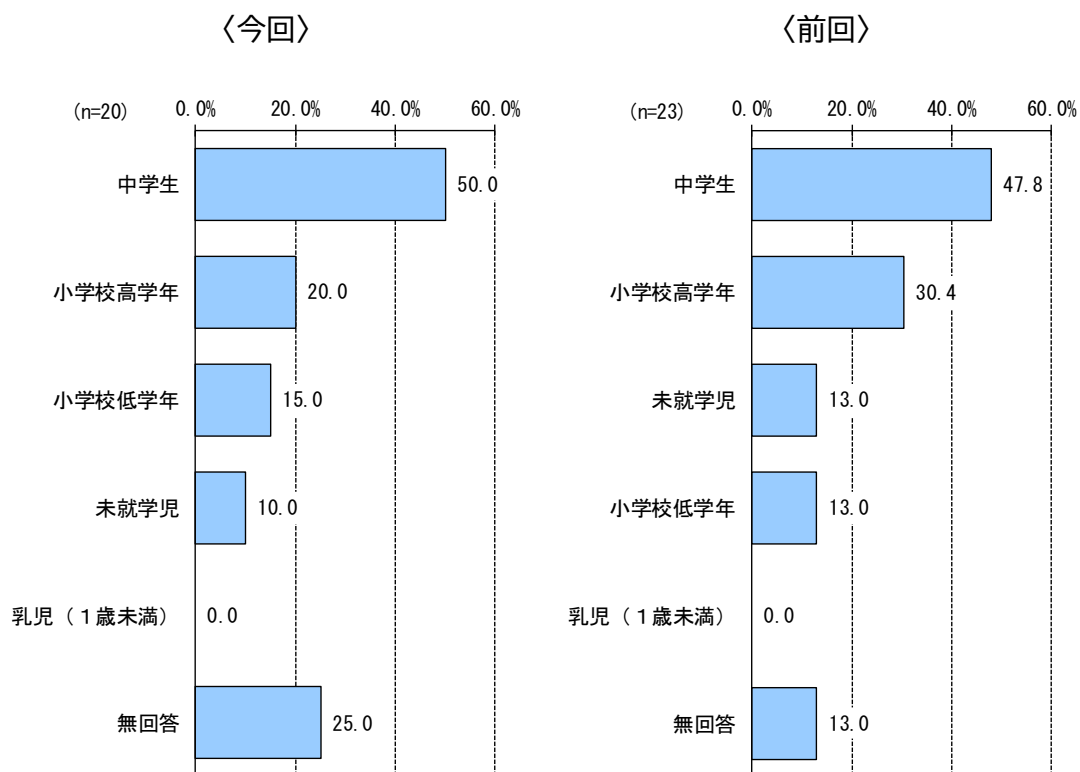


- 問8 「主な介護者に15歳未満がいる方のみ」子どもの年齢はどのくらいですか。(複数いる場合はいくつでも)

【全体】

○ 15歳未満の主な介護者の年齢について、「中学生」が50.0%で最も多く、次いで「小学校高学年」が20.0%、「小学校低学年」が15.0%となっています。

【15歳未満の主な介護者の年齢(MA)】



単位：%

		母数 (n)	15歳未満の主な介護者の年齢(MA)					
			乳児 (1歳未満)	未就学児	小学校低学年	小学校高学年	中学生	無回答
全体		20	-	10.0	15.0	20.0	50.0	25.0
性・年齢	男性 64歳以下	2	-	-	-	50.0	100.0	-
	65~74歳	1	-	-	-	-	-	100.0
	75歳以上	4	-	25.0	-	25.0	50.0	-
	女性 64歳以下	-	-	-	-	-	-	-
	65~74歳	3	-	33.3	66.7	33.3	-	33.3
	75歳以上	10	-	-	10.0	10.0	60.0	30.0
圏域	安威川以北圏域	7	-	14.3	42.9	14.3	42.9	14.3
	安威川以南圏域	13	-	7.7	-	23.1	53.8	30.8
要介護度	要支援1・2	5	-	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	要介護1・2	9	-	11.1	22.2	22.2	55.6	22.2
	要介護3~5	6	-	-	-	16.7	66.7	33.3

(3) 主な介護者が行う介護の内容

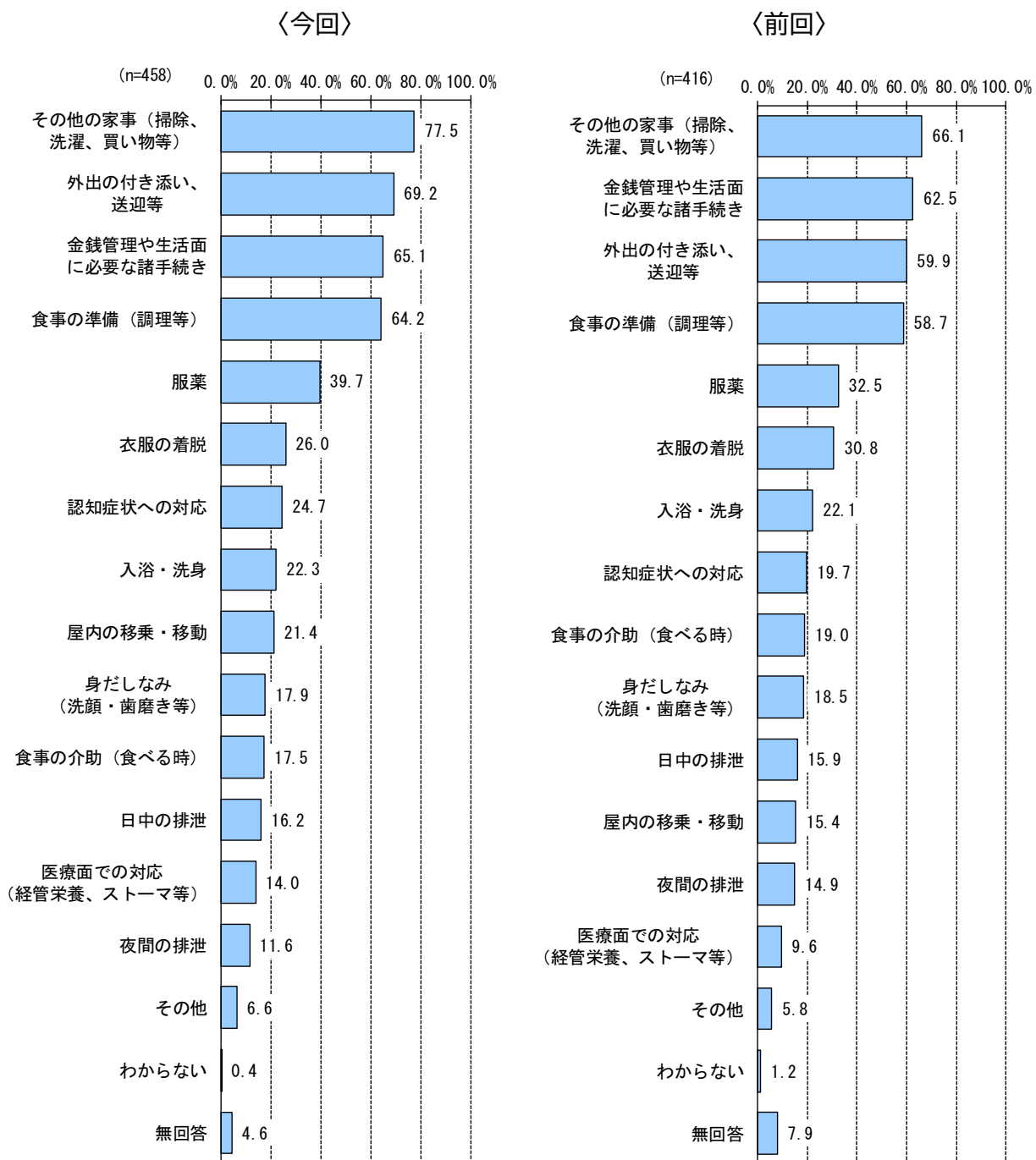
① 現在行っている介護

●問9 「家族、親族から介護を受けている方のみ」現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。(いくつでも)

【全体】

- 主な介護者が行う介護について、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が77.5%で最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が69.2%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が65.1%となっています。
- 前回調査に比べて、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が11.4ポイント、「外出の付き添い、送迎等」が9.3ポイント多くなっています。

【主な介護者が行う介護(MA)】



【要介護度】

- ほとんどの項目で、要介護度が上がるほど、主な介護者が行っている割合が多くなる傾向がみられます。
- 「外出の付き添い、送迎等」と生活援助は、要介護度が低くても割合が高く、また、どの要介護度でも他の項目と比べて主な介護者が行っている割合が高くなっています。

単位：％

	母数 (n)	主な介護者が行う介護(MA)									
		身体介護									
		日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	顔身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	
全体	458	16.2	11.6	17.5	22.3	17.9	26.0	21.4	69.2	39.7	
性・年齢	男性 64歳以下	6	50.0	33.3	50.0	50.0	33.3	50.0	66.7	100.0	33.3
	65～74歳	29	41.4	31.0	31.0	31.0	34.5	51.7	31.0	75.9	55.2
	75歳以上	120	16.7	11.7	15.8	21.7	16.7	30.8	13.3	61.7	47.5
	女性 64歳以下	9	44.4	22.2	33.3	11.1	44.4	44.4	55.6	66.7	66.7
	65～74歳	36	13.9	13.9	19.4	19.4	16.7	25.0	30.6	72.2	27.8
	75歳以上	257	11.7	8.2	14.8	21.8	15.6	19.8	20.6	71.2	35.4
圏域	安威川以北圏域	226	16.8	10.6	16.8	21.7	17.7	26.5	23.5	70.8	38.1
	安威川以南圏域	232	15.5	12.5	18.1	22.8	18.1	25.4	19.4	67.7	41.4
要介護度	要支援1・2	142	2.1	2.1	5.6	8.5	4.9	10.6	12.0	66.2	9.9
	要介護1・2	208	9.1	5.3	14.4	25.5	13.5	22.1	14.4	72.1	49.5
	要介護3～5	107	48.6	36.4	38.3	34.6	43.9	54.2	47.7	68.2	60.7

単位：％

	母数 (n)	主な介護者が行う介護(MA)							わからない	無回答
		身体介護		生活援助			その他			
		応認知症状への対応	ト(経管栄養、対応)	理(食事の準備)調	買(掃除、洗濯、)	買(その他)家事		続(洗面、金銭管理)生活		
全体	458	24.7	14.0	64.2	77.5	65.1	6.6	0.4	4.6	
性・年齢	男性 64歳以下	6	16.7	50.0	66.7	66.7	66.7	16.7	-	-
	65～74歳	29	27.6	17.2	75.9	89.7	72.4	-	-	3.4
	75歳以上	120	29.2	12.5	70.0	76.7	65.0	5.8	-	5.8
	女性 64歳以下	9	11.1	11.1	77.8	77.8	66.7	11.1	-	11.1
	65～74歳	36	11.1	13.9	55.6	69.4	58.3	2.8	-	8.3
	75歳以上	257	24.5	13.2	60.7	78.2	65.0	7.8	0.8	3.5
圏域	安威川以北圏域	226	24.8	13.3	65.0	78.3	68.6	6.2	0.9	3.1
	安威川以南圏域	232	24.6	14.7	63.4	76.7	61.6	6.9	-	6.0
要介護度	要支援1・2	142	7.0	4.9	46.5	65.5	43.0	6.3	-	7.7
	要介護1・2	208	30.3	13.5	70.2	82.2	75.0	6.7	1.0	2.4
	要介護3～5	107	36.4	26.2	75.7	85.0	74.8	6.5	-	4.7

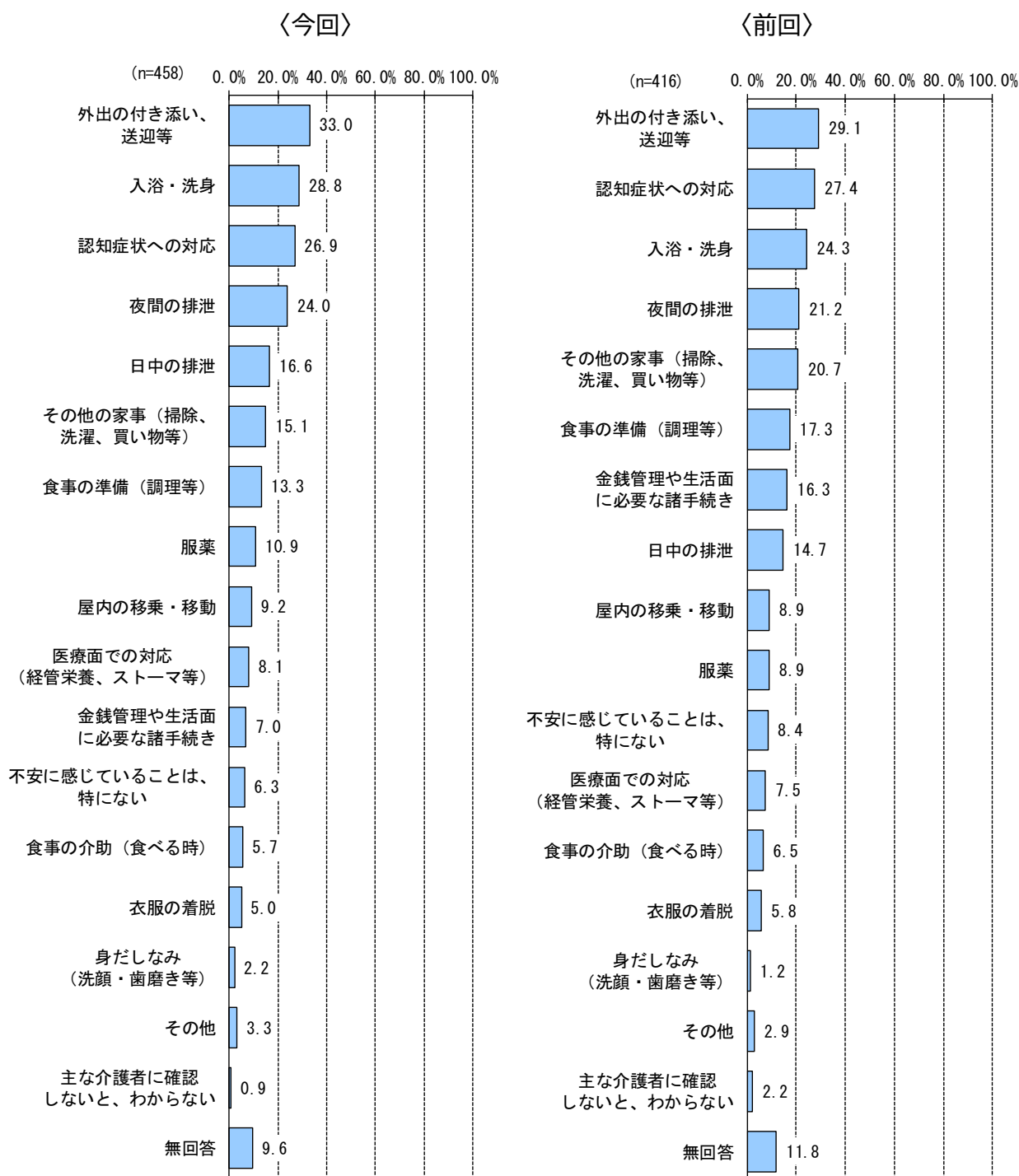
② 不安に感じる介護

●問32 〔家族、親族から介護を受けている方のみ〕現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。（3つまで）

【全体】

○ 主な介護者が不安に感じる介護等について、「外出の付き添い、送迎等」が 33.0%で最も多く、次いで「入浴・洗身」が 28.8%、「認知症状への対応」が 26.9%となっています。

【主な介護者が不安に感じる介護等(3LA)】



【要介護度】

- 要介護度が上がるほど、「日中の排泄」「夜間の排泄」「食事の介助（食べる時）」「入浴・洗身」が多くなる傾向がみられます。
- 要介護1・2では「服薬」、要介護3～5では「医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）」が他の介護度と比べて高くなっています。
- 「認知症状への対応」は、要介護1以上で約3割となっています。

単位：％

		母数 (n)	主な介護者が不安に感じる介護等(3LA)								
			身体介護								
			日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	顔身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全体		458	16.6	24.0	5.7	28.8	2.2	5.0	9.2	33.0	10.9
性・年齢	男性 64歳以下	6	-	16.7	16.7	33.3	-	16.7	16.7	50.0	-
	65～74歳	29	10.3	27.6	3.4	34.5	-	6.9	10.3	31.0	3.4
	75歳以上	120	23.3	28.3	5.8	32.5	6.7	5.0	7.5	32.5	14.2
	女性 64歳以下	9	33.3	11.1	33.3	11.1	-	11.1	22.2	22.2	11.1
	65～74歳	36	8.3	11.1	2.8	27.8	-	11.1	8.3	41.7	16.7
	75歳以上	257	15.2	24.1	5.1	26.8	0.8	3.5	9.3	31.9	9.7
圏域	安威川以北圏域	226	19.0	29.6	4.9	31.4	3.1	4.9	8.8	32.7	8.4
	安威川以南圏域	232	14.2	18.5	6.5	26.3	1.3	5.2	9.5	33.2	13.4
要介護度	要支援1・2	142	5.6	16.2	2.1	21.8	0.7	4.9	9.9	34.5	4.2
	要介護1・2	208	18.8	25.0	6.3	31.3	2.9	4.3	8.2	35.1	17.8
	要介護3～5	107	27.1	32.7	9.3	32.7	2.8	6.5	10.3	26.2	6.5

単位：％

		母数 (n)	主な介護者が不安に感じる介護等(3LA)								無回答
			身体介護		生活援助		その他	不安に感じている	ない	主な介護者に確認	
			認知症状への対応	ト(医療面での対応)	食事の準備(調理等)	買い物の掃除、洗濯、その他					
全体		458	26.9	8.1	13.3	15.1	7.0	3.3	6.3	0.9	9.6
性・年齢	男性 64歳以下	6	16.7	16.7	16.7	-	-	-	-	-	16.7
	65～74歳	29	44.8	20.7	-	6.9	13.8	3.4	3.4	6.9	3.4
	75歳以上	120	23.3	5.8	13.3	8.3	5.0	-	6.7	-	8.3
	女性 64歳以下	9	11.1	-	-	22.2	-	11.1	-	-	11.1
	65～74歳	36	19.4	8.3	16.7	19.4	13.9	5.6	2.8	-	8.3
	75歳以上	257	28.4	7.4	14.8	18.7	6.6	4.3	7.4	0.8	10.9
圏域	安威川以北圏域	226	25.7	7.5	14.2	14.6	8.4	3.1	7.1	0.9	7.5
	安威川以南圏域	232	28.0	8.6	12.5	15.5	5.6	3.4	5.6	0.9	11.6
要介護度	要支援1・2	142	17.6	7.0	12.7	20.4	8.5	5.6	9.9	1.4	16.2
	要介護1・2	208	32.7	5.8	17.8	14.4	5.3	3.4	4.3	1.0	5.8
	要介護3～5	107	28.0	13.1	5.6	9.3	8.4	-	5.6	-	8.4

(4) 主な介護者以外の家族等介護者

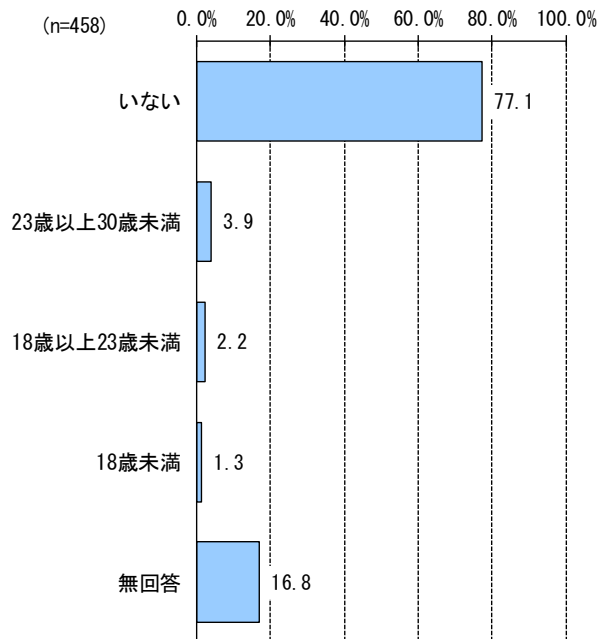
① 主な介護者以外の家族等介護者の年齢

●問11 「家族、親族から介護を受けている方のみ」主な介護者以外に調査対象者の介護をしている方で、下記の年齢の方はいますか。(1つだけ)

【全体】

○ 主な介護者以外の介護者の年齢について、「いない」が77.1%で最も多く、次いで「23歳以上30歳未満」が3.9%、「18歳以上23歳未満」が2.2%となっています。

【主な介護者以外の介護者の年齢(MA)】



単位：%

		母数 (n)	主な介護者以外の介護者の年齢(MA)				
			1 8 歳 未 満	2 1 3 8 歳 未 以 満 上	3 2 0 3 歳 未 以 満 上	い な い	無 回 答
全体		458	1.3	2.2	3.9	77.1	16.8
性・ 年齢	男性 64歳以下	6	50.0	16.7	16.7	33.3	16.7
	65～74歳	29	-	-	3.4	86.2	10.3
	75歳以上	120	1.7	0.8	2.5	77.5	18.3
	女性 64歳以下	9	-	-	-	77.8	22.2
	65～74歳	36	-	-	2.8	80.6	16.7
	75歳以上	257	0.4	3.1	4.7	76.3	16.7
圏域	安威川以北圏域	226	0.9	1.8	3.5	79.2	15.0
	安威川以南圏域	232	1.7	2.6	4.3	75.0	18.5
要介護度	要支援1・2	142	1.4	2.1	1.4	75.4	19.7
	要介護1・2	208	1.0	1.9	5.8	79.3	13.5
	要介護3～5	107	1.9	2.8	3.7	74.8	19.6

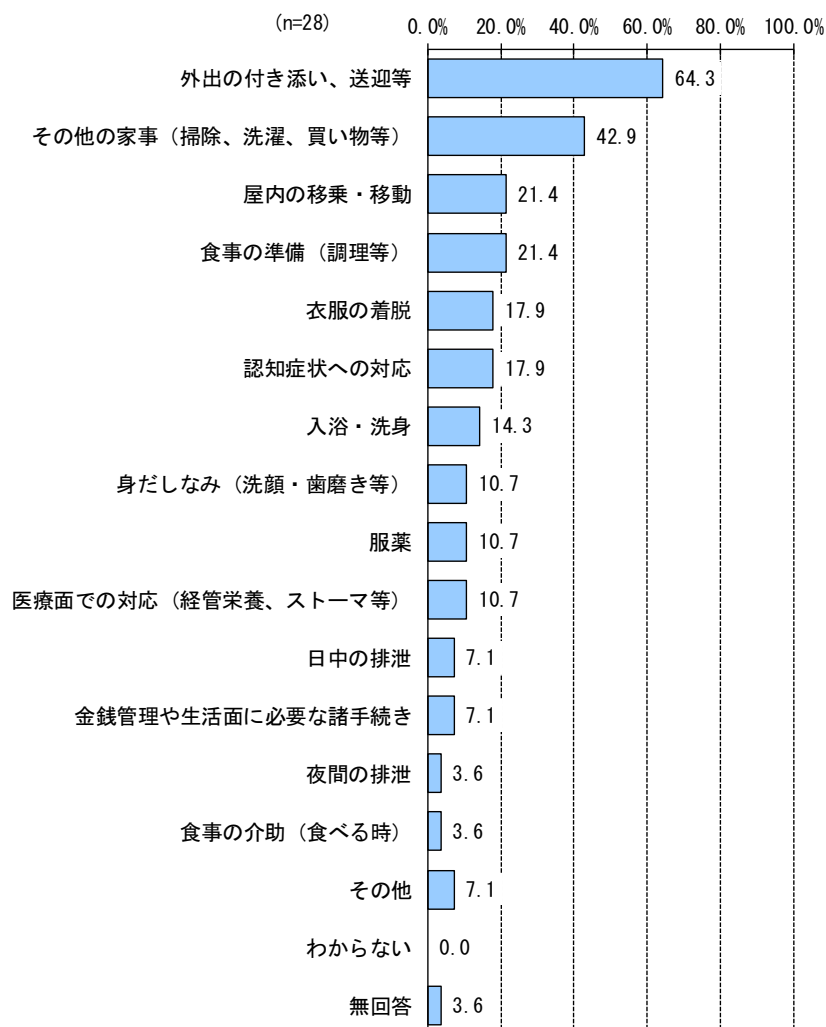
② 現在行っている介護

- 問12 〔主な介護者以外の家族等介護者に30歳未満の方がいる方のみ〕 その方が行っている介護等について、ご回答ください。(いくつでも)

【全体】

- 主な介護者以外の介護者が行う介護について、「外出の付き添い、送迎等」が64.3%で最も多く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が42.9%、「屋内の移乗・移動」「食事の準備（調理等）」が21.4%となっています。

【主な介護者以外の介護者が行う介護(MA)】



【圏域】

○ 安威川以南圏域では、安威川以北圏域と比べて、割合の高い項目が多くなっています。

【要介護度】

○ 要介護3～5では、他の要介護度と比べて、割合の高い項目が多くなっています。

○ 要介護1・2では、「認知症状への対応」が33.3%となっています。

単位：%

		母数 (n)	主な介護者以外の介護者が行う介護(MA)								
			身体介護								
			日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	顔身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全体		28	7.1	3.6	3.6	14.3	10.7	17.9	21.4	64.3	10.7
性・年齢	男性 64歳以下	3	33.3	-	33.3	33.3	-	33.3	66.7	100.0	-
	65～74歳	1	-	-	-	100.0	-	100.0	100.0	100.0	-
	75歳以上	5	20.0	20.0	-	-	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	女性 64歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	65～74歳	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	75歳以上	18	-	-	-	11.1	11.1	11.1	11.1	66.7	11.1
圏域	安威川以北圏域	13	-	-	-	15.4	-	7.7	23.1	61.5	7.7
	安威川以南圏域	15	13.3	6.7	6.7	13.3	20.0	26.7	20.0	66.7	13.3
要介護度	要支援1・2	7	14.3	-	-	-	14.3	14.3	28.6	85.7	-
	要介護1・2	15	-	-	-	6.7	6.7	6.7	6.7	46.7	20.0
	要介護3～5	6	16.7	16.7	16.7	50.0	16.7	50.0	50.0	83.3	-

単位：%

		母数 (n)	主な介護者以外の介護者が行う介護(MA)							わからない	無回答
			身体介護			生活援助		その他			
			認知症状への対応	トーマ等(医療面での対応)	食事の準備(調理等)	買い物の掃除、洗濯、その他家事	継続的な生活管理や諸生活		金銭管理		
全体		28	17.9	10.7	21.4	42.9	7.1	7.1	-	3.6	
性・年齢	男性 64歳以下	3	-	33.3	-	-	-	-	-	-	
	65～74歳	1	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	
	75歳以上	5	20.0	20.0	60.0	20.0	-	-	-	-	
	女性 64歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	65～74歳	1	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-	
	75歳以上	18	22.2	5.6	11.1	50.0	5.6	11.1	-	5.6	
圏域	安威川以北圏域	13	7.7	7.7	15.4	46.2	-	7.7	-	7.7	
	安威川以南圏域	15	26.7	13.3	26.7	40.0	13.3	6.7	-	-	
要介護度	要支援1・2	7	-	14.3	14.3	42.9	28.6	-	-	14.3	
	要介護1・2	15	33.3	6.7	20.0	40.0	-	13.3	-	-	
	要介護3～5	6	-	16.7	33.3	50.0	-	-	-	-	

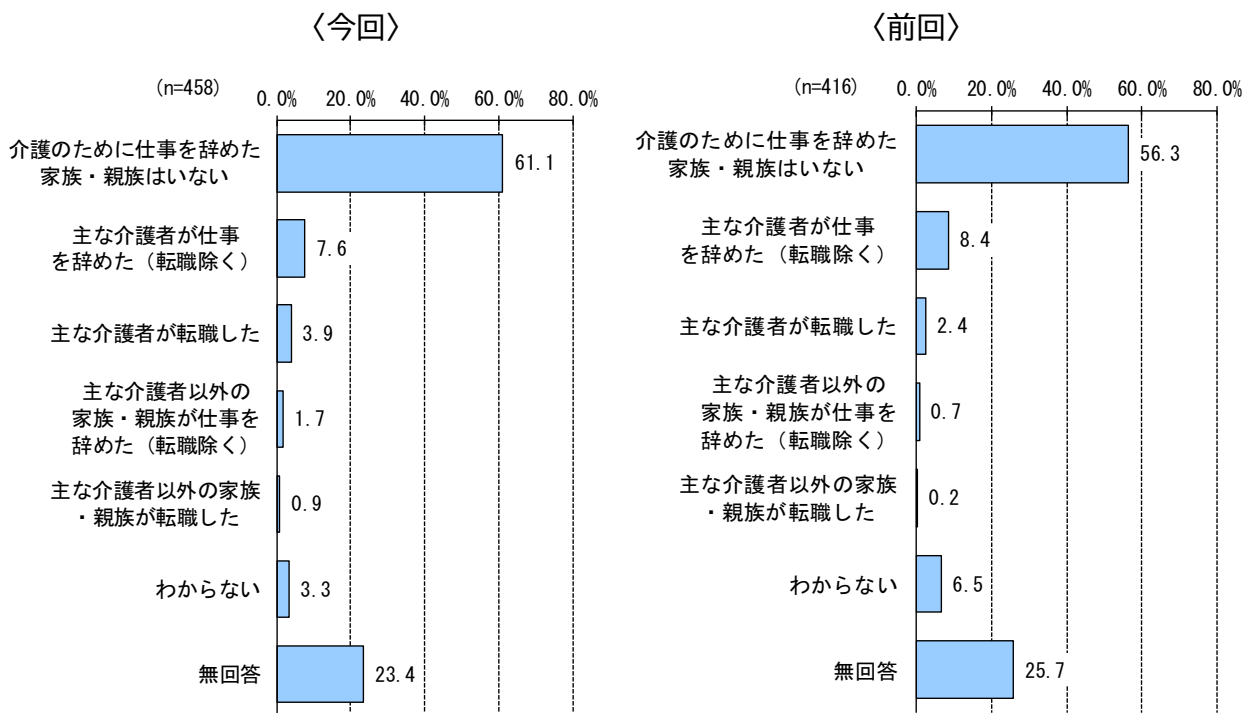
(5) 介護離職

① 介護離職者の有無

●問10 「家族、親族から介護を受けている方のみ」 ご家族やご親族の中で、調査の対象者の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(いくつでも)

【全体】
 ○ 介護離職について、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が61.1%で最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が7.6%、「主な介護者が転職した」が3.9%となっています。
【要介護度】
 ○ 要介護度が上がるほど「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が多くなる傾向がみられ、要介護3～5では14.0%となっています。

【介護離職(MA)】



単位：%

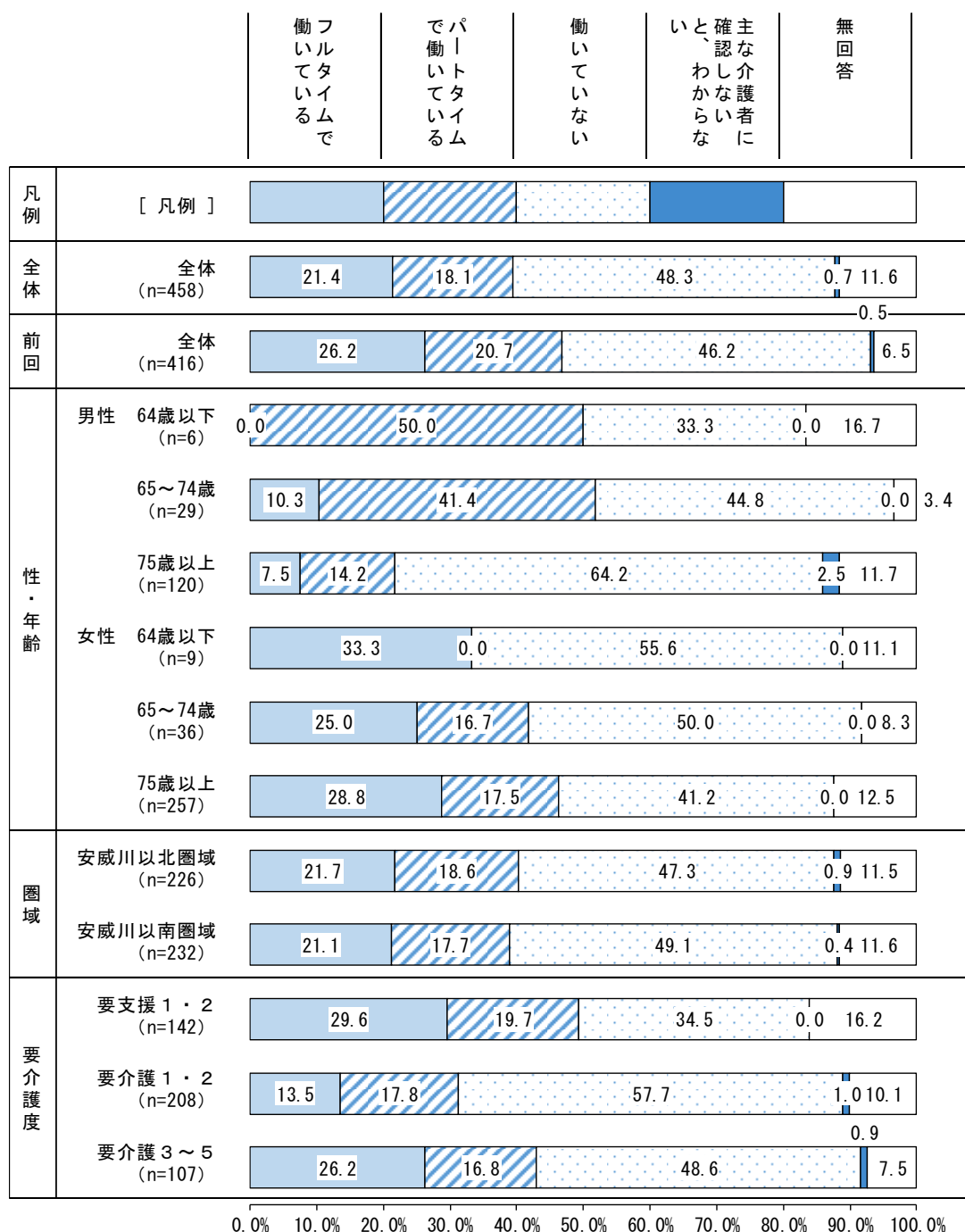
		母数 (n)	介護離職(MA)						
			職事を除く(主な)	職事を除く(主な)	職事を除く(主な)	職事を除く(主な)	職事を除く(主な)	職事を除く(主な)	職事を除く(主な)
全体		458	7.6	1.7	3.9	0.9	61.1	3.3	23.4
性・年齢	男性								
	64歳以下	6	-	-	16.7	16.7	66.7	-	16.7
	65~74歳	29	-	-	6.9	-	75.9	3.4	17.2
	75歳以上	120	9.2	1.7	2.5	1.7	60.0	2.5	25.0
	女性								
64歳以下	9	22.2	-	-	-	33.3	22.2	22.2	
65~74歳	36	11.1	2.8	5.6	2.8	52.8	2.8	27.8	
75歳以上	257	7.0	1.9	3.9	-	61.9	3.1	23.0	
圏域	安威川以北圏域	226	9.3	0.9	3.5	0.4	62.4	4.0	20.4
	安威川以南圏域	232	6.0	2.6	4.3	1.3	59.9	2.6	26.3
要介護度	要支援1・2	142	2.8	0.7	4.2	0.7	61.3	3.5	27.5
	要介護1・2	208	7.7	1.9	2.9	0.5	63.5	2.9	21.6
	要介護3～5	107	14.0	2.8	5.6	1.9	56.1	3.7	21.5

② 主な介護者の勤務形態

- 問28 「家族、親族から介護を受けている方のみ」主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(1つだけ)

【全体】
○ 主な介護者の勤務形態について、「働いていない」が48.3%で最も多く、次いで「フルタイムで働いている」が21.4%、「パートタイムで働いている」が18.1%となっています。
【要介護度】
○ 「フルタイムで働いている」は、要支援1・2、要介護3～5では約3割であるのに対し、要介護1・2では13.5%と少なくなっています。

【主な介護者の勤務形態】



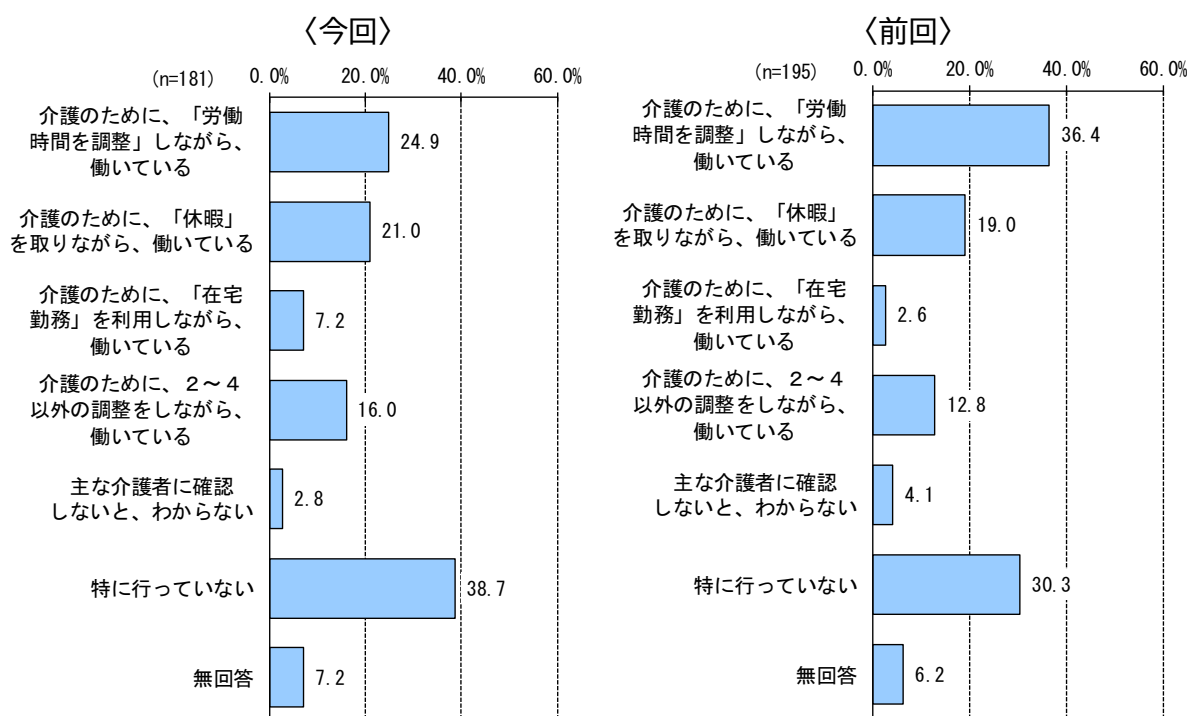
③ 働き方の調整

●問29 〔主な介護者が働いている方のみ〕主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(いくつでも)

【全体】
 ○ 働き方の調整について、「特に行っていない」が38.7%で最も多く、次いで「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」が24.9%、「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」が21.0%となっています。

【要介護度】
 ○ 要介護度が上がるほど「特に行っていない」が少なくなる傾向がみられます。
 ○ 要介護3～5では、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」が41.3%と他の要介護度区分に比べて多くなっています。

【働き方の調整(MA)】



単位：%

		母数 (n)	働き方の調整(MA)							
			い 特 に 行 っ て い な い	働 き 方 の 調 整 を し な が ら 、 働 い て い る	介 護 の た め に 、 「 休 暇 」 を 取 り な が ら 、 働 い て い る	介 護 の た め に 、 「 在 宅 勤 務 」 を 利 用 し な が ら 、 働 い て い る	介 護 の た め に 、 2 ～ 4 以 外 の 調 整 を し な が ら 、 働 い て い る	主 な 介 護 者 に 確 認 し な い と 、 わ か ら な い	特 に 行 っ て い な い	無 回 答
全体		181	38.7	24.9	21.0	7.2	16.0	2.8	7.2	
性・年齢	男性 64歳以下	3	33.3	66.7	33.3	-	33.3	-	-	
	65～74歳	15	46.7	26.7	13.3	6.7	33.3	-	-	
	75歳以上	26	46.2	15.4	11.5	3.8	11.5	3.8	11.5	
	女性 64歳以下	3	33.3	66.7	33.3	-	33.3	-	-	
	65～74歳	15	33.3	20.0	33.3	20.0	-	-	13.3	
	75歳以上	119	37.0	25.2	21.8	6.7	16.0	3.4	6.7	
圏域	安威川以北圏域	91	30.8	24.2	20.9	8.8	16.5	4.4	9.9	
	安威川以南圏域	90	46.7	25.6	21.1	5.6	15.6	1.1	4.4	
要介護度	要支援1・2	70	45.7	17.1	14.3	1.4	11.4	7.1	8.6	
	要介護1・2	65	36.9	21.5	27.7	7.7	16.9	-	4.6	
	要介護3～5	46	30.4	41.3	21.7	15.2	21.7	-	8.7	

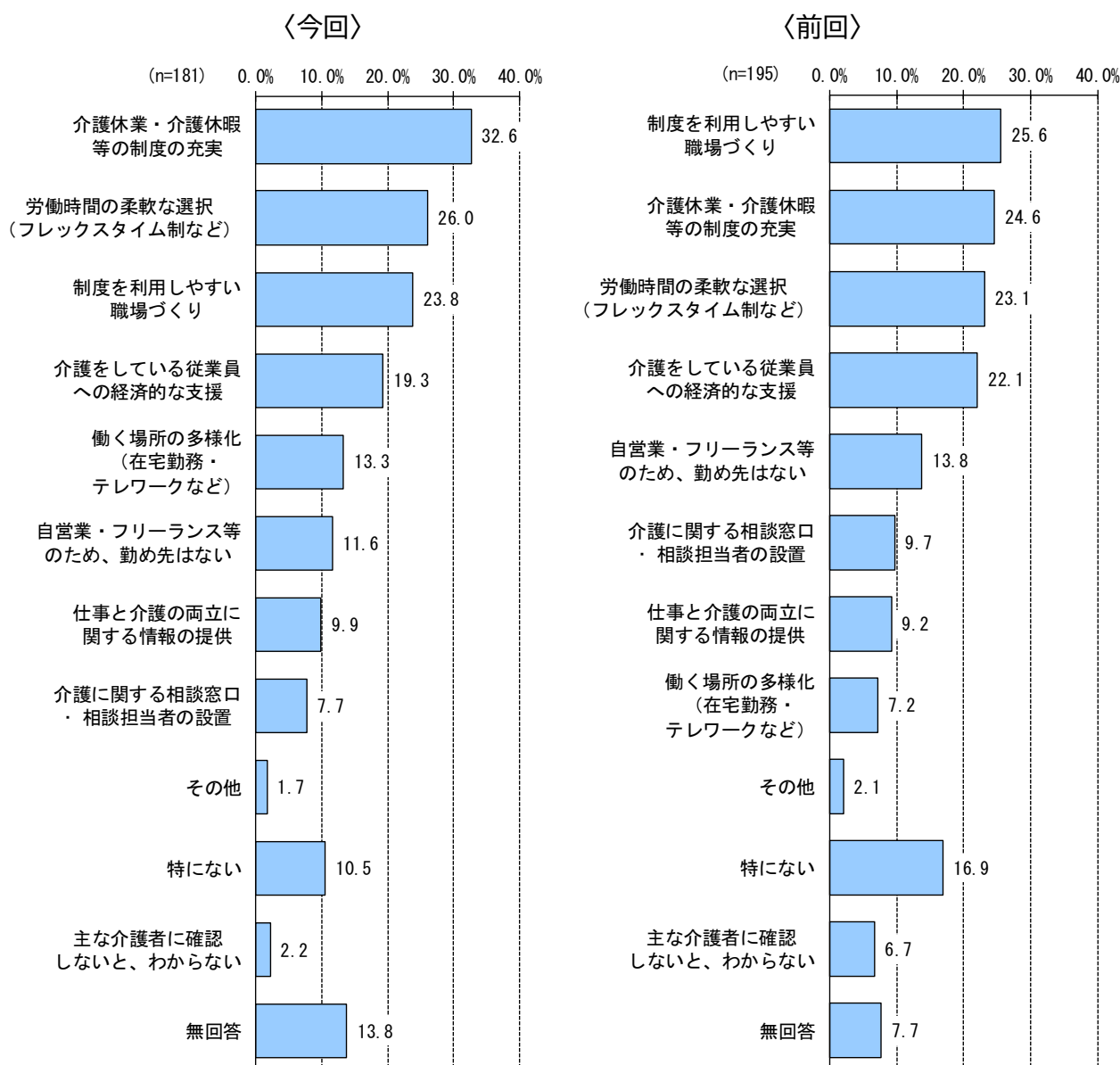
④ 今後の介護と仕事の両立

●問30 〔主な介護者が働いている方のみ〕 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（3つまで）

【全体】

- 仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援について、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 32.6%で最も多く、次いで「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が 26.0%、「制度を利用しやすい職場づくり」が 23.8%となっています。
- 前回調査に比べて、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 8.0 ポイント多くなっています。

【仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援(3LA)】



【要介護度】

- 要介護度が上がるほど、「特にない」が減り、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「制度を利用しやすい職場づくり」「仕事と介護の両立に関する情報の提供」「介護をしている家族への経済的な支援」が多くなる傾向がみられます。

単位：％

		母数 (n)	仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援 (3LA)					
			め 先 は な い	自 営 業 の た め 、 勤 ラ	暇 介 護 休 業 の 制 度 ・ 介 護 休 暇 の 充 実	い 制 度 を 利 用 し や す	タ 選 イ ム （ フ レ ッ ク な ど ）	ワ ー ク な ど ） （ 勤 務 の 多 様 化 ）
全体		181	11.6	32.6	23.8	26.0	13.3	9.9
性・年齢	男性 64歳以下	3	-	33.3	33.3	-	66.7	-
	65～74歳	15	13.3	6.7	20.0	20.0	13.3	13.3
	75歳以上	26	3.8	23.1	23.1	38.5	7.7	11.5
	女性 64歳以下	3	-	66.7	33.3	33.3	-	33.3
	65～74歳	15	6.7	33.3	13.3	33.3	13.3	-
	75歳以上	119	14.3	37.0	25.2	23.5	13.4	10.1
圏域	安威川以北圏域	91	11.0	29.7	24.2	24.2	17.6	12.1
	安威川以南圏域	90	12.2	35.6	23.3	27.8	8.9	7.8
要介護度	要支援1・2	70	8.6	21.4	17.1	14.3	10.0	4.3
	要介護1・2	65	7.7	38.5	24.6	40.0	16.9	10.8
	要介護3～5	46	21.7	41.3	32.6	23.9	13.0	17.4

単位：％

		母数 (n)	仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援 (3LA)					
			者 の 設 置 相 談 担 当	窓 口 に 関 する 相 談	介 護 員 へ の 経 済 的 な 従 業	支 業 介 護 を し て い る 従 業	そ の 他	特 に な い
全体		181	7.7	19.3	1.7	10.5	2.2	13.8
性・年齢	男性 64歳以下	3	-	33.3	-	-	-	-
	65～74歳	15	13.3	26.7	-	26.7	-	6.7
	75歳以上	26	3.8	11.5	-	19.2	3.8	15.4
	女性 64歳以下	3	-	66.7	-	-	-	-
	65～74歳	15	13.3	6.7	-	-	-	33.3
	75歳以上	119	7.6	20.2	2.5	8.4	2.5	12.6
圏域	安威川以北圏域	91	8.8	14.3	2.2	8.8	2.2	17.6
	安威川以南圏域	90	6.7	24.4	1.1	12.2	2.2	10.0
要介護度	要支援1・2	70	4.3	15.7	1.4	17.1	5.7	24.3
	要介護1・2	65	12.3	21.5	-	7.7	-	6.2
	要介護3～5	46	6.5	21.7	4.3	4.3	-	8.7

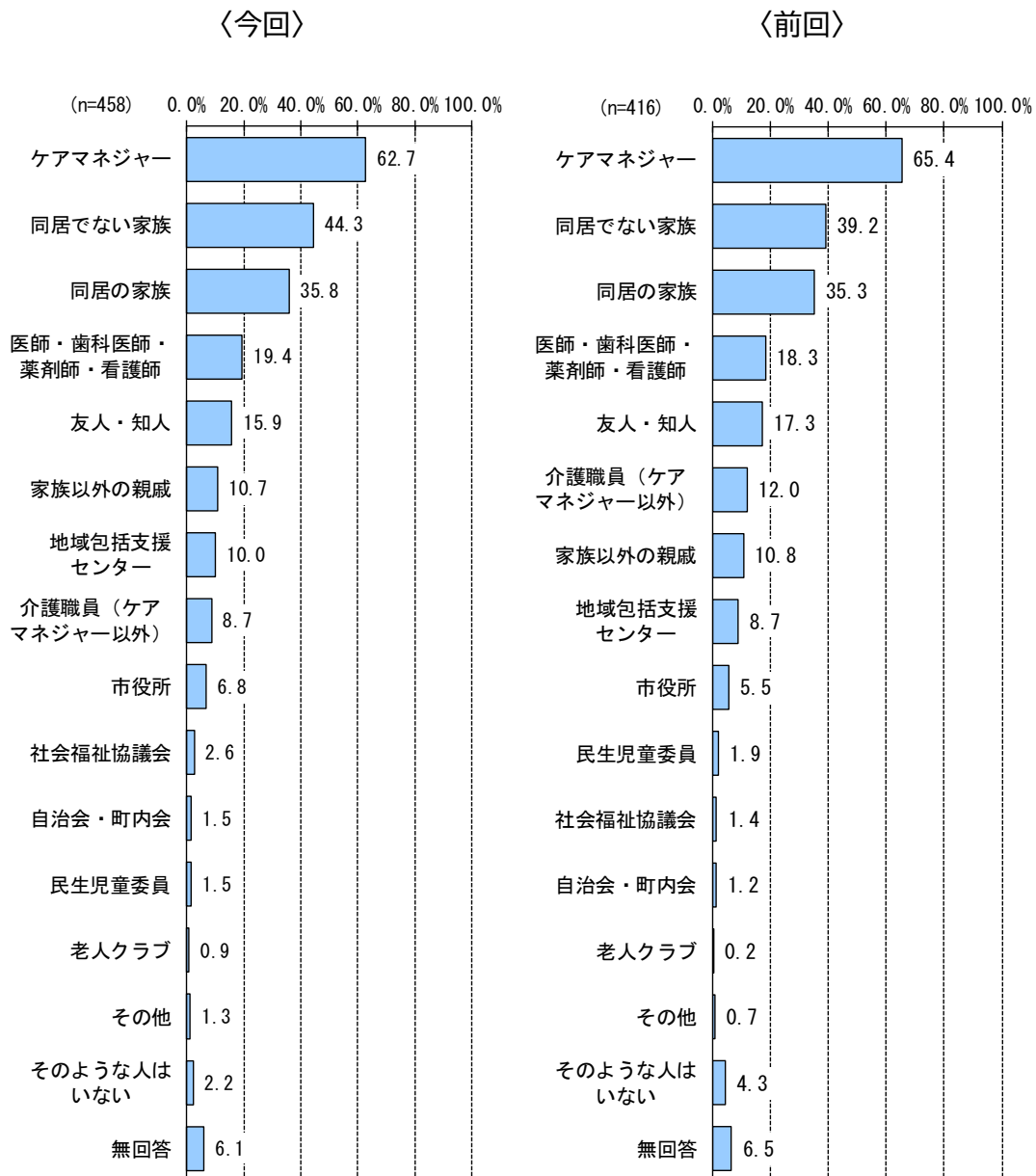
(6) 介護についての相談相手

●問33 「家族、親族から介護を受けている方のみ」主な介護者の方が、介護に悩んだときに相談する人はいますか。(いくつでも)

【全体】

○ 介護に悩んだときに相談する人について、「ケアマネジャー」が 62.7%で最も多く、次いで「同居でない家族」が 44.3%、「同居の家族」が 35.8%となっています。

【介護に悩んだときに相談する人(MA)】



【中学校区】

○ 「そのような人はいない」は第一中学校が3.2%、第三中学校が2.8%と他の校区に比べて多くなっています。

単位：%

	母数 (n)	介護に悩んだときに相談する人(MA)								
		同居の家族	同居でない家族	家族以外の親戚	友人・知人	自治会・町内会	老人クラブ	社会福祉協議会	民生児童委員	
全体	458	35.8	44.3	10.7	15.9	1.5	0.9	2.6	1.5	
性・年齢	男性 64歳以下	6	33.3	16.7	16.7	-	-	-	-	
	65～74歳	29	31.0	58.6	10.3	20.7	-	3.4	-	
	75歳以上	120	34.2	53.3	13.3	15.8	-	2.5	0.8	
	女性 64歳以下	9	11.1	55.6	-	-	-	-	-	
	65～74歳	36	36.1	38.9	2.8	5.6	-	-	-	
	75歳以上	257	38.1	39.7	10.9	17.5	2.7	1.6	3.1	2.3
圏域	安威川以北圏域	226	39.4	44.7	10.2	18.1	0.9	1.3	4.9	1.8
	安威川以南圏域	232	32.3	44.0	11.2	13.8	2.2	0.4	0.4	1.3
中学校区	第一中学校	124	39.5	49.2	12.1	17.7	0.8	1.6	4.0	2.4
	第二中学校	86	24.4	37.2	11.6	14.0	1.2	-	-	1.2
	第三中学校	107	39.3	40.2	9.3	20.6	0.9	0.9	5.6	0.9
	第四中学校	85	35.3	48.2	7.1	12.9	4.7	1.2	-	2.4
	第五中学校	56	39.3	46.4	14.3	10.7	-	-	1.8	-
要介護度	要支援1・2	142	33.8	38.0	8.5	13.4	0.7	1.4	2.1	1.4
	要介護1・2	208	36.1	51.9	13.0	18.8	2.4	1.0	3.4	2.4
	要介護3～5	107	38.3	38.3	9.3	14.0	0.9	-	1.9	-

単位：%

	母数 (n)	介護に悩んだときに相談する人(MA)								
		ケアマネジャー	外マ ネ ジ ャ ー (ケ ア)	介 護 職 員 (ケ ア)	護 師 ・ 薬 師 ・ 歯 科 医 生 ・ 看 護 士	地 域 支 援 セ ン タ ー	市 役 所	そ の 他	い な い よ う な 人 は	無 回 答
全体	458	62.7	8.7	19.4	10.0	6.8	1.3	2.2	6.1	
性・年齢	男性 64歳以下	6	66.7	-	16.7	-	-	-	16.7	
	65～74歳	29	62.1	10.3	17.2	3.4	3.4	6.9	3.4	
	75歳以上	120	60.8	6.7	19.2	10.8	5.0	0.8	7.5	
	女性 64歳以下	9	88.9	11.1	-	-	-	-	-	
	65～74歳	36	58.3	13.9	22.2	5.6	-	-	2.8	8.3
	75歳以上	257	63.0	8.9	20.2	11.7	9.3	1.2	2.7	5.4
圏域	安威川以北圏域	226	61.9	7.5	19.9	11.1	6.6	2.7	3.1	4.0
	安威川以南圏域	232	63.4	9.9	19.0	9.1	6.9	-	1.3	8.2
中学校区	第一中学校	124	61.3	5.6	22.6	9.7	4.8	2.4	3.2	3.2
	第二中学校	86	59.3	7.0	19.8	9.3	4.7	-	1.2	11.6
	第三中学校	107	62.6	9.3	16.8	12.1	9.3	2.8	2.8	4.7
	第四中学校	85	67.1	10.6	15.3	9.4	9.4	-	1.2	10.6
	第五中学校	56	64.3	14.3	23.2	8.9	5.4	-	1.8	-
要介護度	要支援1・2	142	43.0	1.4	16.9	15.5	7.0	2.1	4.2	10.6
	要介護1・2	208	68.8	9.1	17.8	9.1	7.7	0.5	1.0	3.4
	要介護3～5	107	76.6	17.8	26.2	4.7	4.7	1.9	1.9	5.6

4. 支援・サービスについて

(1) 介護保険サービス以外の支援・サービス

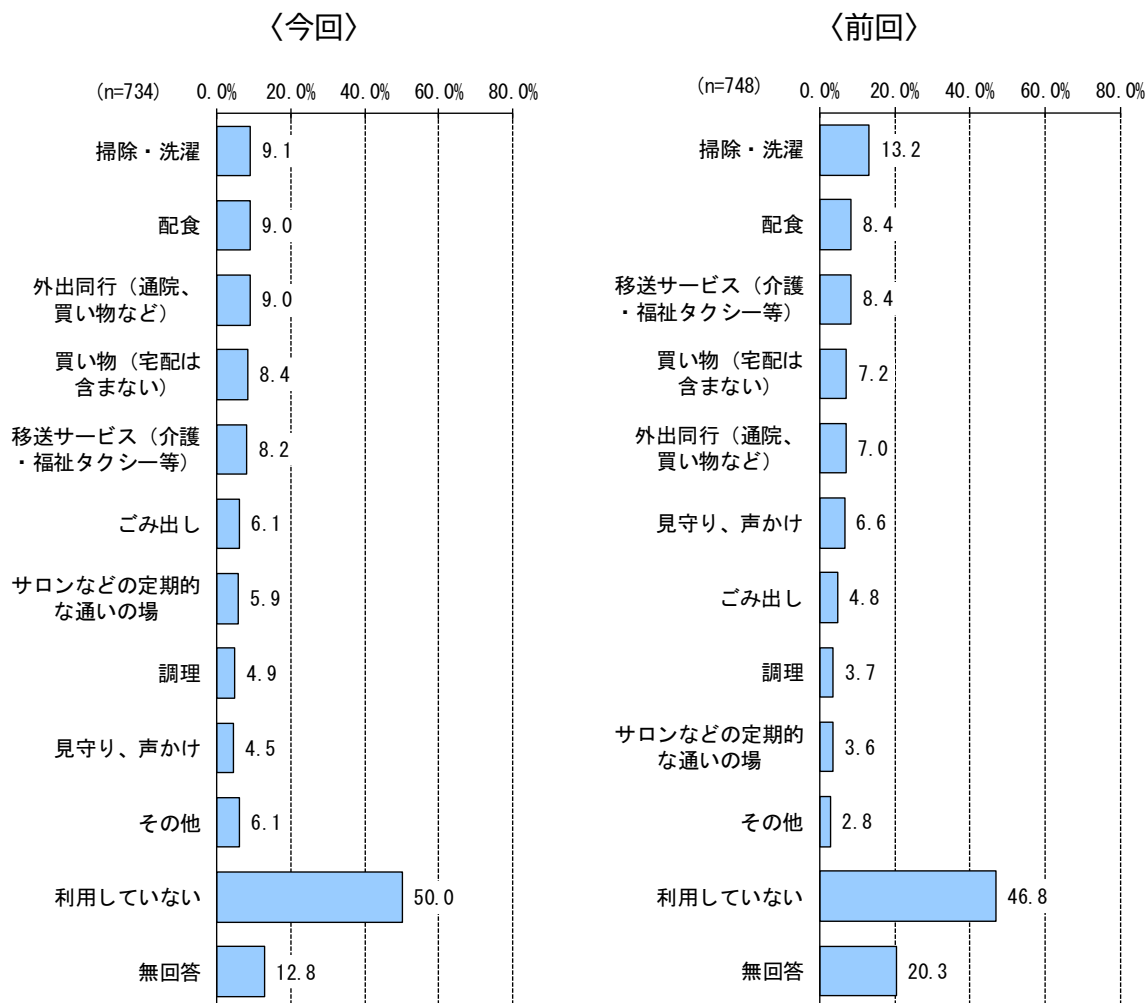
① 現在利用している支援・サービス

- 問13 現在、調査の対象者が利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(いくつでも)

【全体】

- 「介護保険サービス以外」の支援・サービスの利用状況について、「利用していない」が50.0%で最も多く、次いで「掃除・洗濯」が9.1%、「配食」「外出同行（通院・買い物など）」が9.0%となっています。

【「介護保険サービス以外」の支援・サービスの利用状況(MA)】



【要介護度】

- 要介護度が上がるほど、「配食」「ごみ出し」「移送サービス」が多くなる傾向がみられます。
- 「利用していない」は、いずれの要介護度でも約5割となっています。

単位：％

		母数 (n)	「介護保険サービス以外」の支援・サービスの利用状況 (MA)					
			配食	調理	掃除・洗濯	含 買 い 物 （ 宅 配 は ）	ご み 出 し	（ ど ） 院 外 ・ 出 行 物 （ 通 ）
全体		734	9.0	4.9	9.1	8.4	6.1	9.0
性・年齢	男性 64歳以下	9	11.1	-	-	-	-	-
	65～74歳	46	10.9	2.2	6.5	6.5	2.2	2.2
	75歳以上	203	8.4	6.4	8.4	8.9	6.4	8.9
	女性 64歳以下	13	7.7	15.4	7.7	15.4	7.7	7.7
	65～74歳	61	14.8	9.8	6.6	8.2	9.8	13.1
	75歳以上	401	8.2	3.5	10.5	8.5	6.0	9.5
圏域	安威川以北圏域	391	9.2	5.1	9.0	7.4	4.9	7.7
	安威川以南圏域	343	8.7	4.7	9.3	9.6	7.6	10.5
要介護度	要支援1・2	320	6.9	5.3	9.4	9.1	3.8	9.4
	要介護1・2	277	10.1	4.0	8.7	7.6	6.9	9.4
	要介護3～5	136	11.8	5.9	9.6	8.8	10.3	7.4

単位：％

		母数 (n)	「介護保険サービス以外」の支援・サービスの利用状況 (MA)					
			ク（移 シ介 ー送 等サ ）ー 福 祉 ス タ	見 守 り 、 声 か け	期 サ ロ ン な 通 い の 場 定	そ の 他	利 用 し て い な い	無 回 答
全体		734	8.2	4.5	5.9	6.1	50.0	12.8
性・年齢	男性 64歳以下	9	11.1	-	-	11.1	66.7	-
	65～74歳	46	10.9	-	6.5	6.5	54.3	10.9
	75歳以上	203	8.9	2.5	5.4	4.9	55.2	12.8
	女性 64歳以下	13	7.7	-	-	15.4	53.8	7.7
	65～74歳	61	11.5	3.3	8.2	9.8	52.5	8.2
	75歳以上	401	7.0	6.5	6.0	5.7	46.1	14.0
圏域	安威川以北圏域	391	6.9	4.6	5.4	5.6	48.6	14.1
	安威川以南圏域	343	9.6	4.4	6.4	6.7	51.6	11.4
要介護度	要支援1・2	320	5.3	5.9	5.0	6.6	50.9	14.1
	要介護1・2	277	8.3	3.6	6.1	3.6	49.8	13.4
	要介護3～5	136	14.7	2.9	7.4	10.3	48.5	8.1

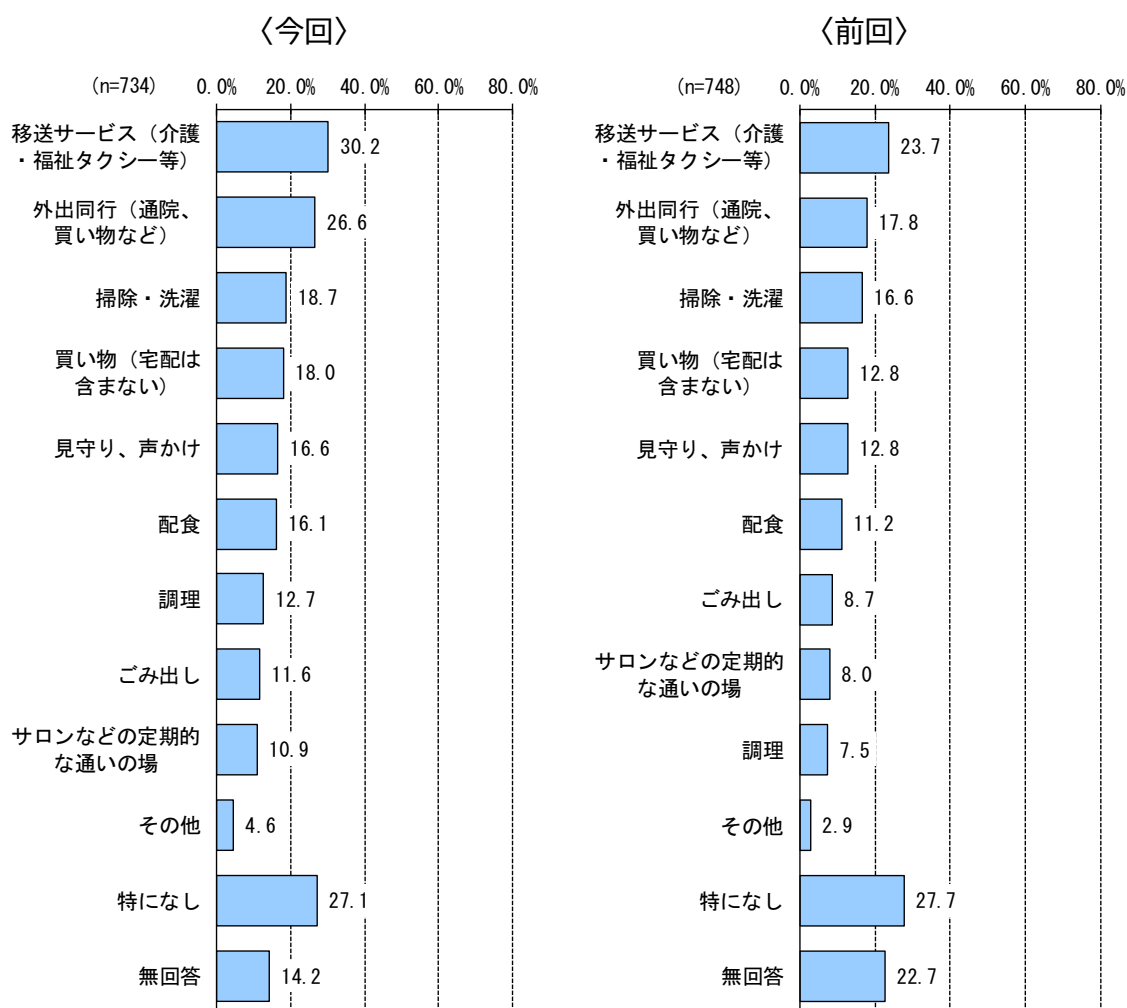
② 在宅生活の継続に必要な支援・サービス

- 問14 今後の在宅生活の継続に必要なと感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。（いくつでも）

【全体】

- 在宅生活の継続に必要な支援・サービスについて、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が30.2%で最も多く、次いで「特になし」が27.1%、「外出同行（通院・買い物など）」が26.6%となっています。
- 前回調査に比べて、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が6.5ポイント、「外出同行（通院・買い物など）」が8.8ポイント多くなっています。

【在宅生活の継続に必要な支援・サービス(MA)】



【圏域】

- 安威川以南圏域では、「外出同行（通院・買い物など）」が 28.6%と安威川以北圏域の 24.8%に比べて多くなっています。

【要介護度】

- 「特になし」は、要支援1・2、要介護3～5では約3割であるのに対し、要介護1・2では 19.5%と少なくなっています。
- 要介護1・2では、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 35.4%、「外出同行（通院・買い物など）」が 31.4%、「サロンなどの定期的な通いの場」が 15.5%と他の要介護度区分に比べて多くなっています。

単位：％

		母数 (n)	在宅生活の継続に必要な支援・サービス(MA)					外 出 同 行 物 （ 通 院 ・ 買 い 物 ）
			配 食	調 理	掃 除 ・ 洗 濯	含 ま い 物 （ 宅 配 は ）	ご み 出 し	
全体		734	16.1	12.7	18.7	18.0	11.6	26.6
性・ 年 齢	男性 64歳以下	9	11.1	11.1	-	-	-	11.1
	65～74歳	46	17.4	15.2	17.4	13.0	13.0	28.3
	75歳以上	203	14.3	14.8	14.3	14.3	10.3	26.1
	女性 64歳以下	13	-	-	7.7	7.7	-	-
	65～74歳	61	14.8	11.5	23.0	23.0	14.8	29.5
	75歳以上	401	17.7	11.7	20.9	20.4	12.2	27.2
圏 域	安威川以北圏域	391	15.6	11.3	19.4	17.9	12.0	24.8
	安威川以南圏域	343	16.6	14.3	17.8	18.1	11.1	28.6
要 介 護 度	要支援1・2	320	12.2	11.9	18.4	19.1	9.4	23.8
	要介護1・2	277	18.8	13.0	19.5	18.8	12.6	31.4
	要介護3～5	136	19.9	13.2	16.9	14.0	14.7	22.8

単位：％

		母数 (n)	在宅生活の継続に必要な支援・サービス(MA)					無 回 答
			ク （ 移 送 サ ー ビ ス ） シ ー 等 ） 介 護 サ ー ビ ス ・ 福 祉 サ ー ビ ス ・ タ ク シ ー 等 ）	見 守 り 、 声 か け	期 サ ー ロ ン な 通 い の 場 定	そ の 他	特 に な し	
全体		734	30.2	16.6	10.9	4.6	27.1	14.2
性・ 年 齢	男性 64歳以下	9	22.2	11.1	11.1	22.2	44.4	-
	65～74歳	46	43.5	19.6	15.2	2.2	32.6	8.7
	75歳以上	203	29.1	13.3	10.3	2.0	26.6	18.7
	女性 64歳以下	13	-	7.7	-	-	92.3	-
	65～74歳	61	37.7	11.5	4.9	8.2	27.9	6.6
	75歳以上	401	29.4	19.2	12.0	5.5	24.2	14.5
圏 域	安威川以北圏域	391	30.2	17.1	11.5	3.8	28.9	14.6
	安威川以南圏域	343	30.3	16.0	10.2	5.5	25.1	13.7
要 介 護 度	要支援1・2	320	25.0	14.7	7.5	3.8	31.6	15.9
	要介護1・2	277	35.4	18.8	15.5	4.7	19.5	14.4
	要介護3～5	136	32.4	16.9	9.6	6.6	32.4	9.6

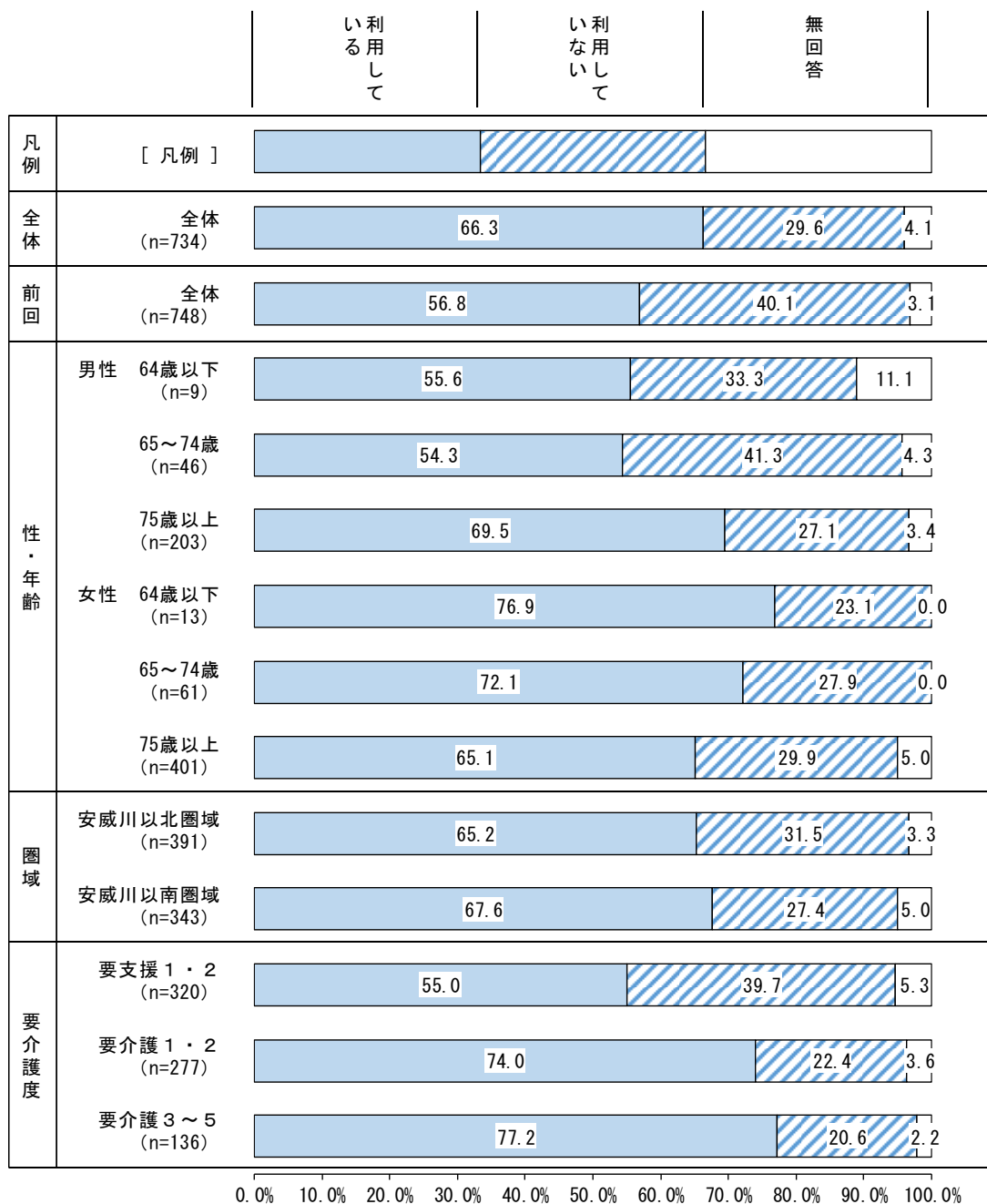
(2) 介護保険サービス

① 利用状況

- 問20 調査の対象者は、現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の) 介護保険サービスを利用してありますか。(1つだけ)

【全体】
○ 住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスの利用状況について、「利用している」が66.3%、「利用していない」が29.6%となっています。
○ 前回調査に比べて、「利用している」が9.5ポイント多くなっています。
【要介護度】
○ 「利用している」は、要支援1・2では55.0%であるのに対し、要介護1・2では74.0%、要介護3～5では77.2%となっています。

【住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスの利用状況】

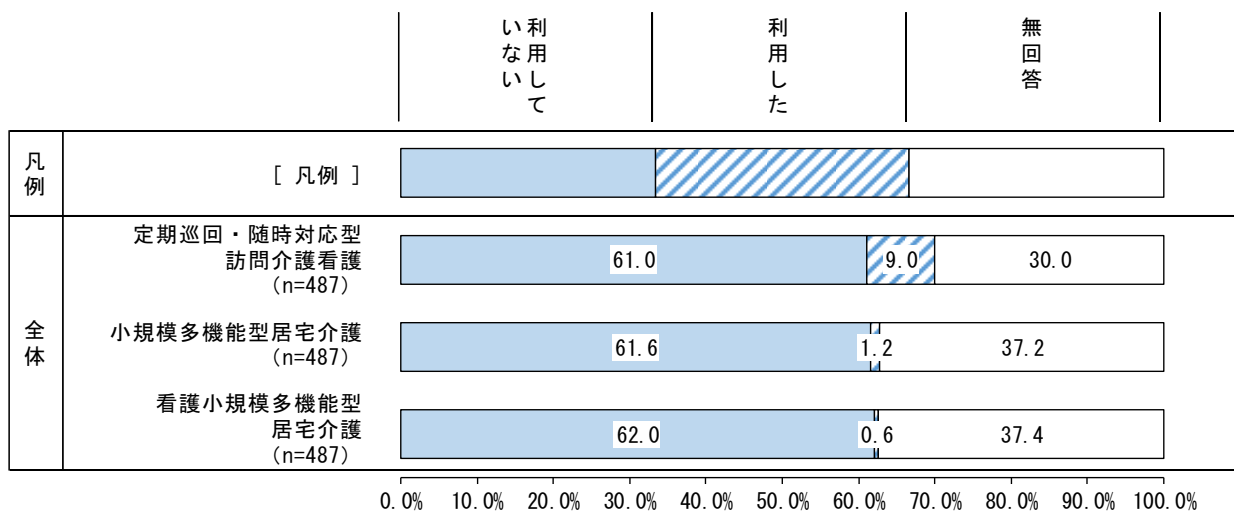
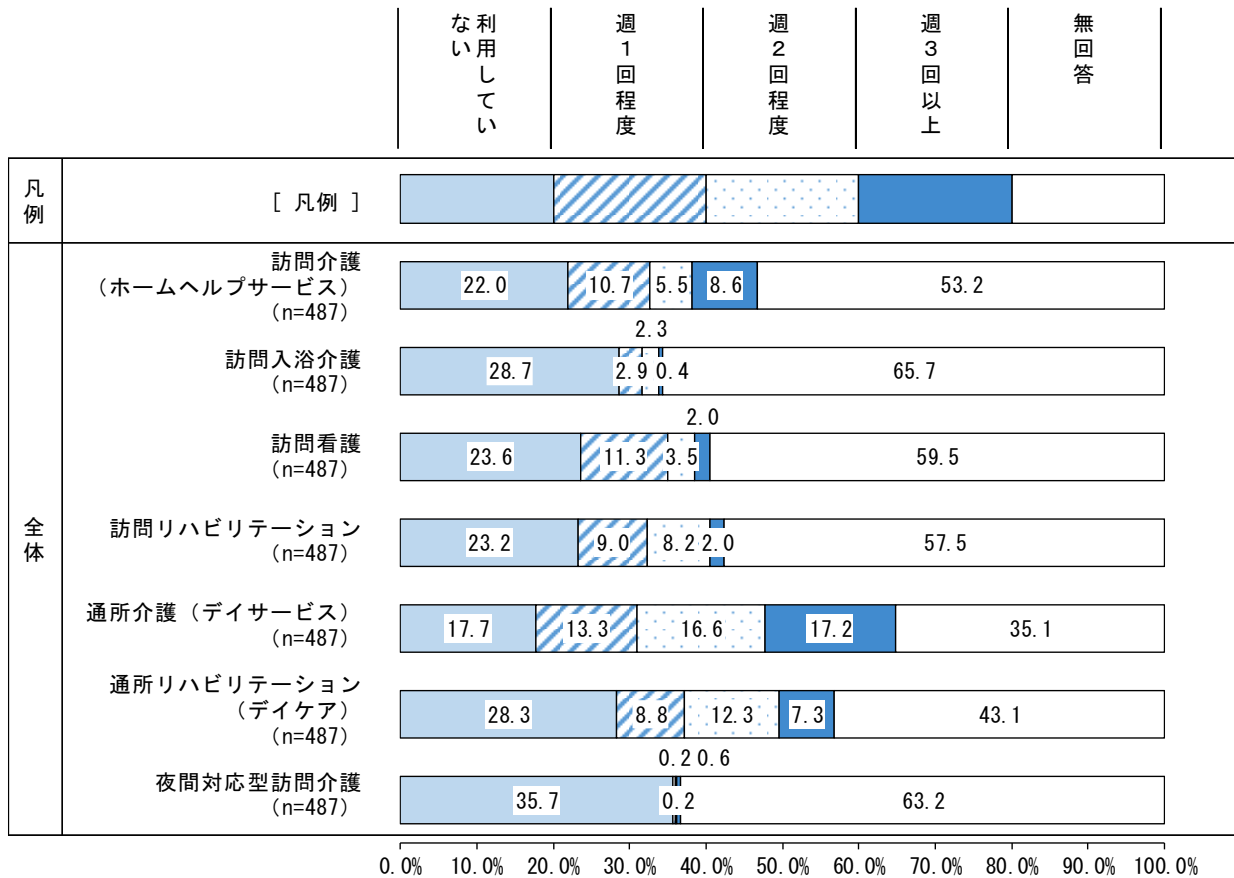


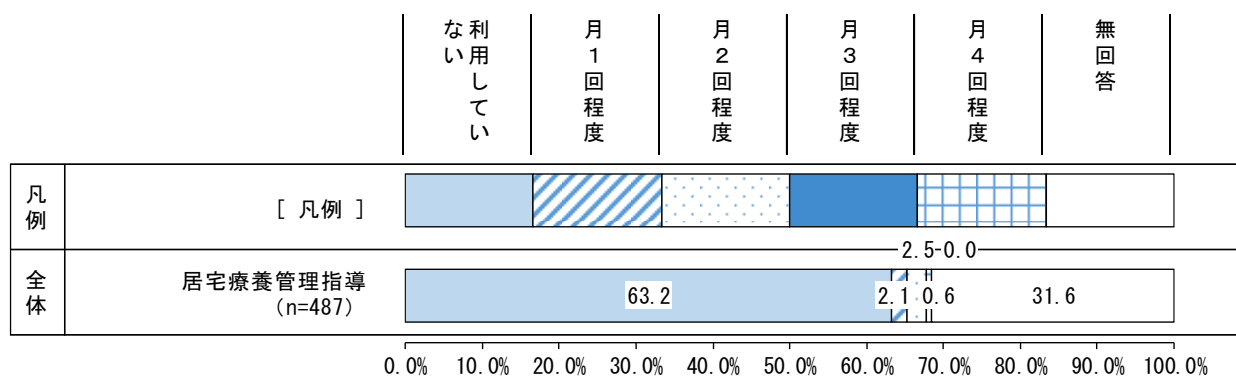
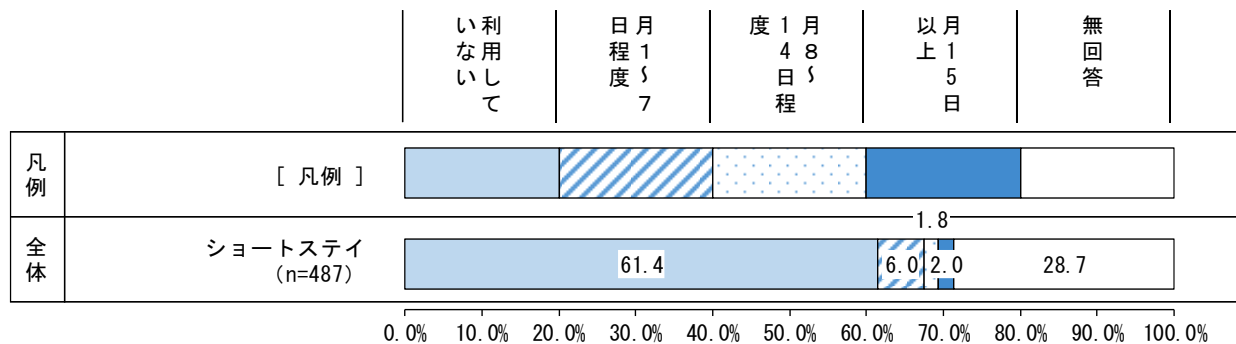
●問21 【介護保険サービスを利用している方のみ】以下の介護保険サービスについて、令和4年11月の1か月間の利用状況をご回答ください。(それぞれ1つだけ)

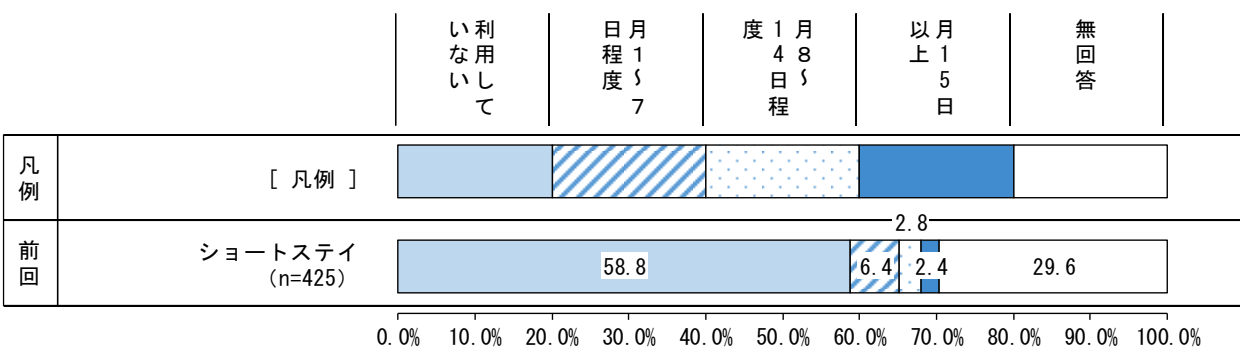
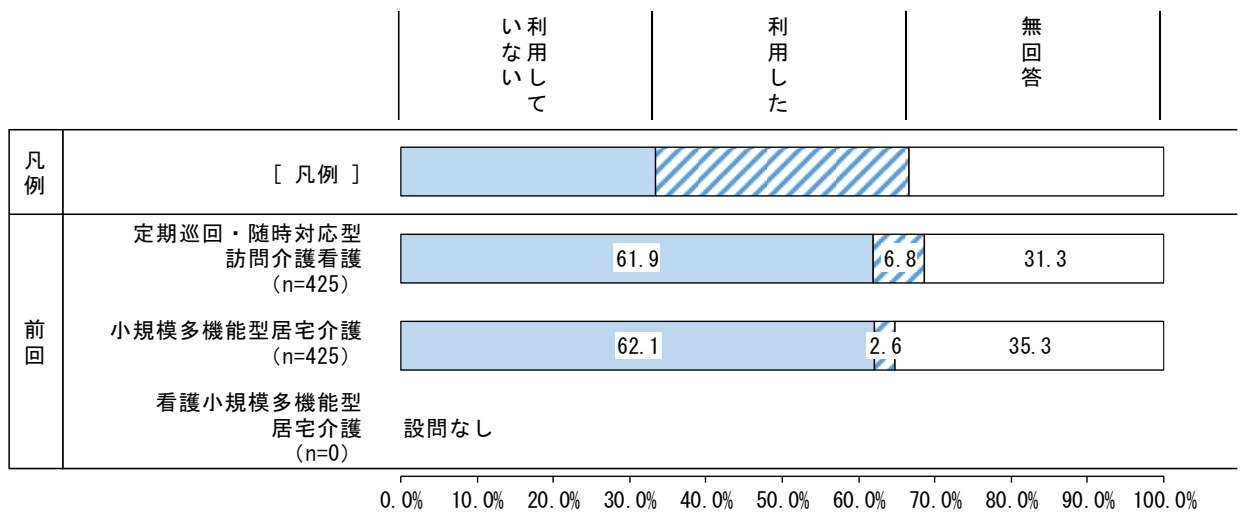
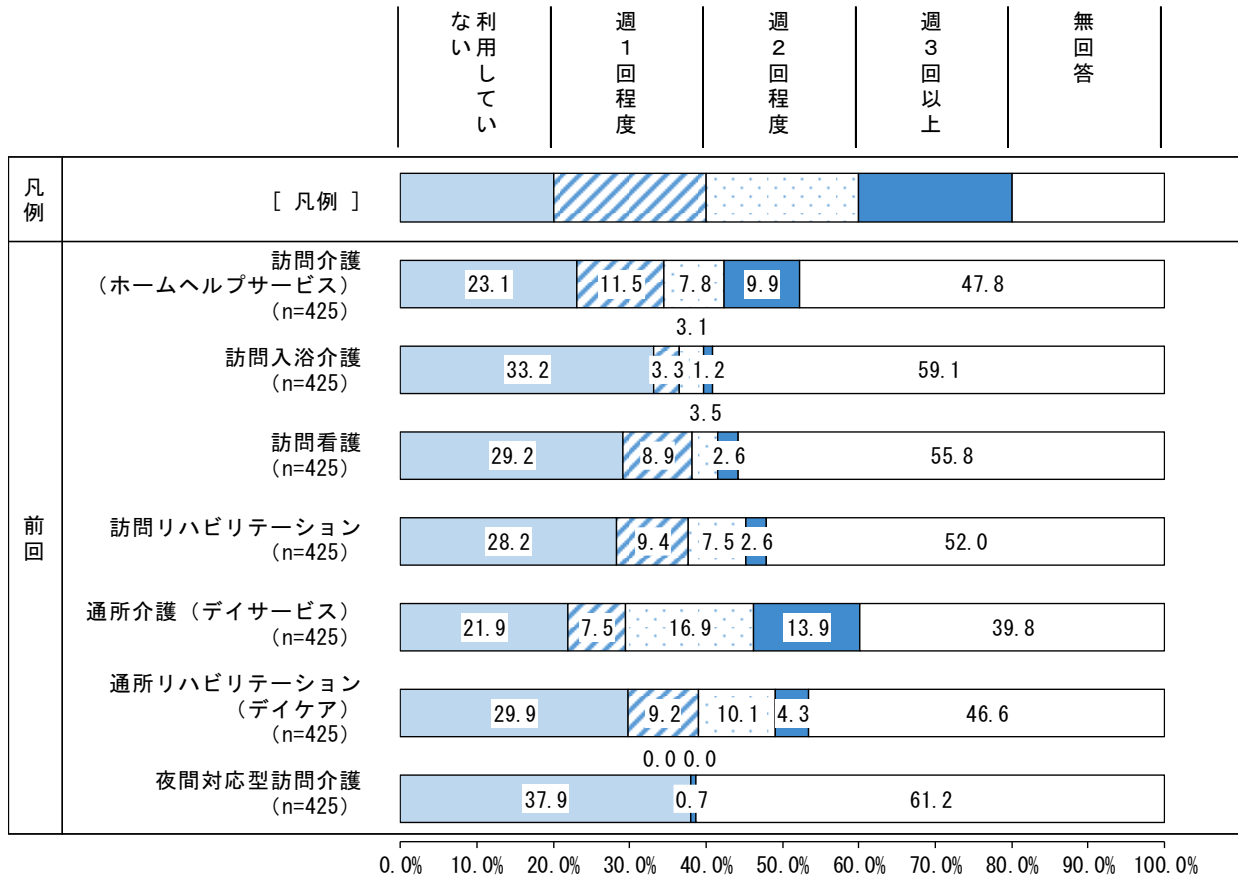
【全体】

○ 介護保険サービスの利用状況について、「週1回程度」「週2回程度」「週3回以上」を合わせた“1回以上利用した”は、「通所介護（デイサービス）」が47.1%で最も多く、次いで「通所リハビリテーション（デイケア）」が28.4%、「訪問介護（ホームヘルプサービス）」が24.8%となっています。

【介護保険サービスの利用状況】







【要介護度】

○ 要支援1・2では、「通所リハビリテーション（デイケア）」が最も多いのに対し、要介護1以上では「通所介護（デイサービス）」が最も多くなっています。また、要介護3～5では、次いで「訪問看護」が43.0%と多くなっているほか、「訪問介護（ホームヘルプサービス）」「訪問リハビリテーション」も3割以上と多くなっています。

単位：％

		母数 (n)	“1回以上利用した”					
			プ(訪 サ(ホ ー介 ビム スヘル)	訪 問 入 浴 介 護	訪 問 看 護	テ ー 訪 問 リ ハ ビ リ 	イ 通 所 介 護 (サ ー ビ ス) デ	(デ イ ケ ア) テ 通 所 リ ハ ビ リ
全体		487	24.8	5.6	16.8	19.2	47.1	28.4
性・ 年 齢	男性 64歳以下	5	-	20.0	20.0	40.0	-	60.0
	65～74歳	25	40.0	-	36.0	28.0	44.0	24.0
	75歳以上	141	24.1	4.9	14.8	14.9	48.9	32.6
	女性 64歳以下	10	40.0	-	50.0	60.0	30.0	10.0
	65～74歳	44	22.6	4.6	20.5	22.7	59.1	25.0
	75歳以上	261	23.7	6.2	14.1	18.4	45.8	27.6
圏 域	安威川以北圏域	255	29.0	5.8	16.0	21.6	45.9	29.0
	安威川以南圏域	232	20.2	5.2	17.6	16.8	48.8	28.1
要 介 護 度	要支援1・2	176	22.2	2.2	5.1	14.2	33.5	36.3
	要介護1・2	205	22.5	4.4	13.7	18.1	56.7	28.3
	要介護3～5	105	33.4	13.4	43.0	30.5	51.4	16.3

単位：％

		母数 (n)	“1回以上利用した”					指 導 居 宅 療 養 管 理
			問 夜 介 護 対 応 型 訪 問	介 時 定 期 巡 回 訪 問 随 	型 小 居 規 模 介 護 機 能	護 機 能 看 護 型 小 居 規 模 介 護	イ シ ョ ー ト ス テ	
全体		487	1.0	9.0	1.2	0.6	9.8	5.2
性・ 年 齢	男性 64歳以下	5	20.0	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0
	65～74歳	25	-	12.0	4.0	-	20.0	20.0
	75歳以上	141	1.4	9.2	-	-	9.2	6.3
	女性 64歳以下	10	-	10.0	-	-	-	-
	65～74歳	44	-	9.1	2.3	2.3	6.9	4.6
	75歳以上	261	0.8	8.0	0.8	-	9.6	3.0
圏 域	安威川以北圏域	255	-	9.0	0.4	0.4	8.3	4.4
	安威川以南圏域	232	2.0	9.1	2.2	0.9	11.7	6.1
要 介 護 度	要支援1・2	176	1.2	5.7	0.6	-	0.6	4.0
	要介護1・2	205	0.5	8.3	0.5	0.5	10.7	4.5
	要介護3～5	105	2.0	16.2	3.8	1.9	23.9	8.7

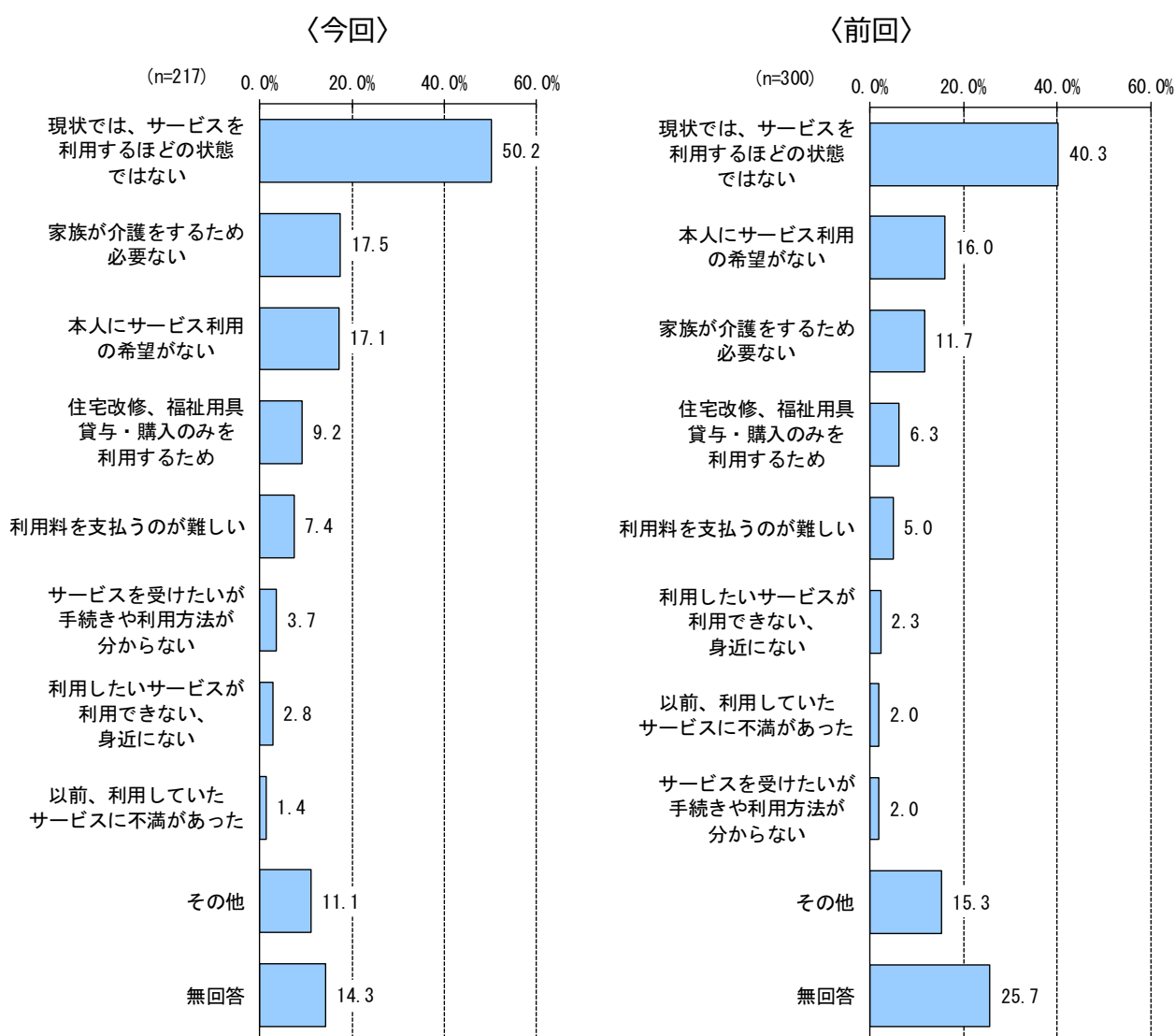
② 利用していない理由

- 問22 【介護保険サービスを利用していない方のみ】介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(1つだけ)

【全体】

- 介護保険サービスを利用していない理由について、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が50.2%で最も多く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が17.5%、「本人にサービス利用の希望がない」が17.1%となっています。
- 前回調査に比べて、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が9.9ポイント多くなっています。

【介護保険サービスを利用していない理由(MA)】



(3) 施設等への入所・入居の検討状況

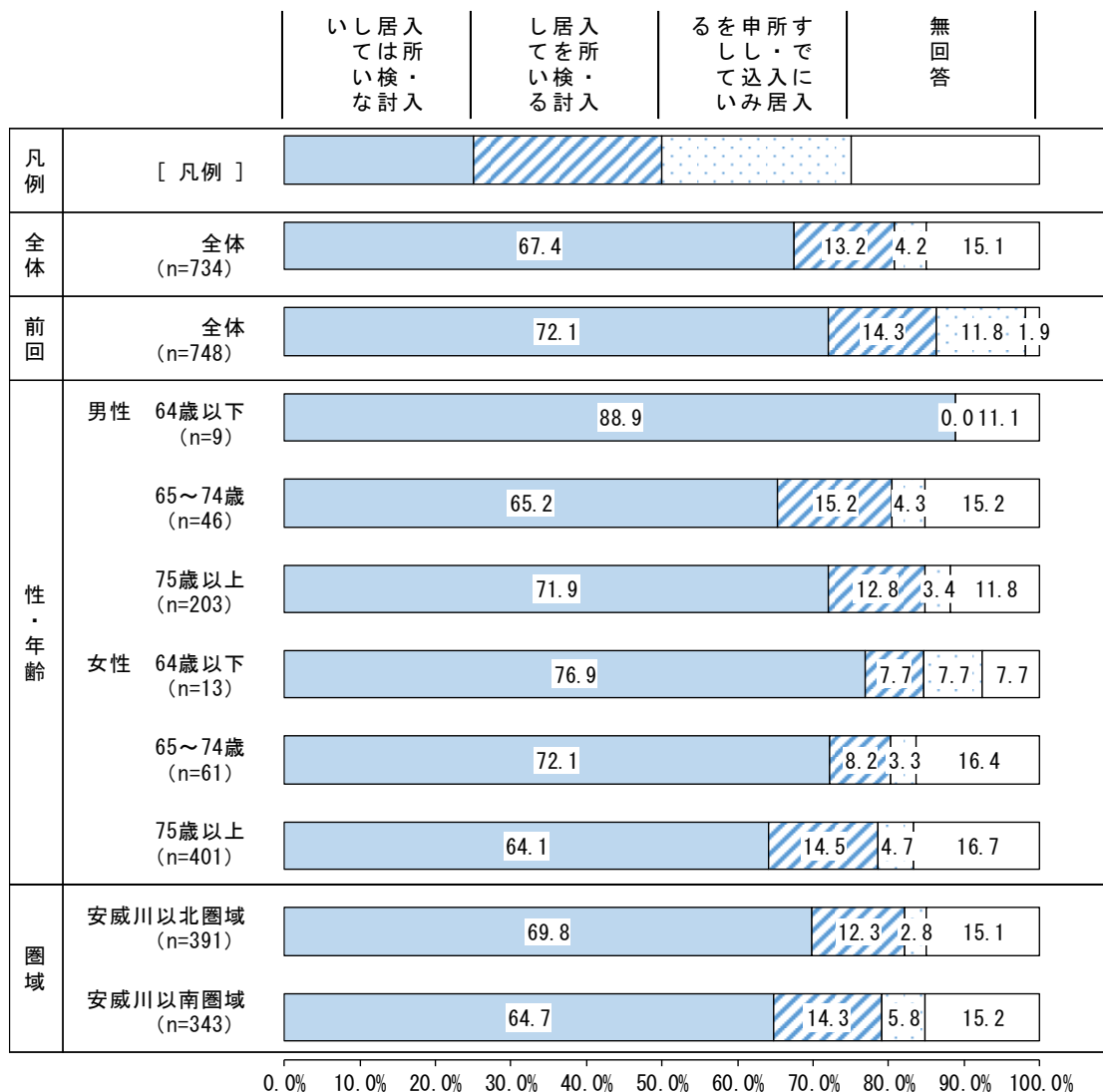
① 検討状況

- 問15 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。
(1つだけ)

【全体】

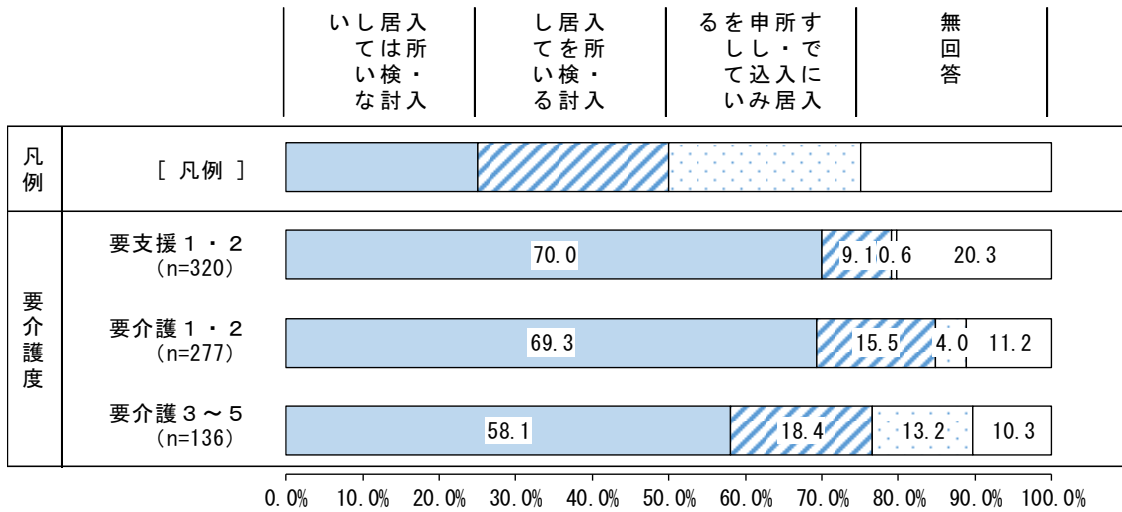
- 施設等への入所・入居の検討状況について、「入所・入居は検討していない」が67.4%で最も多く、次いで「入所・入居を検討している」が13.2%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が4.2%となっています。
- 前回調査に比べて、「すでに入所・入居申し込みをしている」が7.6ポイント少なくなっています。

【施設等への入所・入居の検討状況】



【要介護度】

○ 要介護3～5では、「入所・入居は検討していない」が58.1%、「入所・入居を検討している」が18.4%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が13.2%となっています。

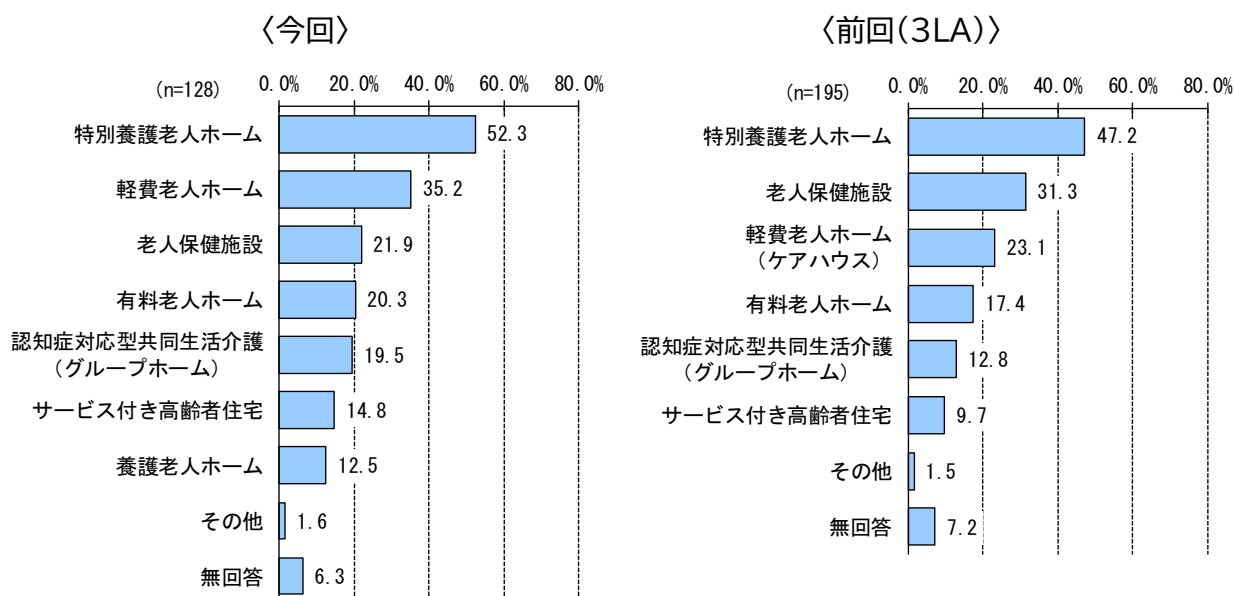


② 希望する施設

- 問16 〔入所・入居を検討、申し込みをしている方のみ〕どのような施設を希望しますか。(いくつでも)

【全体】
○ 希望する施設について、「特別養護老人ホーム」が 52.3%で最も多く、次いで「軽費老人ホーム」が 35.2%、「老人保健施設」が 21.9%となっています。
【圏域】
○ 安威川以南圏域では安威川以北圏域に比べて「特別養護老人ホーム」「養護老人ホーム」が多くなっています。
【要介護度】
○ 要支援1・2では、「軽費老人ホーム」が 64.5%で最も多くなっています。
○ 要介護1以上では、「特別養護老人ホーム」が最も多く、特に要介護3～5では 72.1%となっています。

【希望する施設(MA)】



単位：%

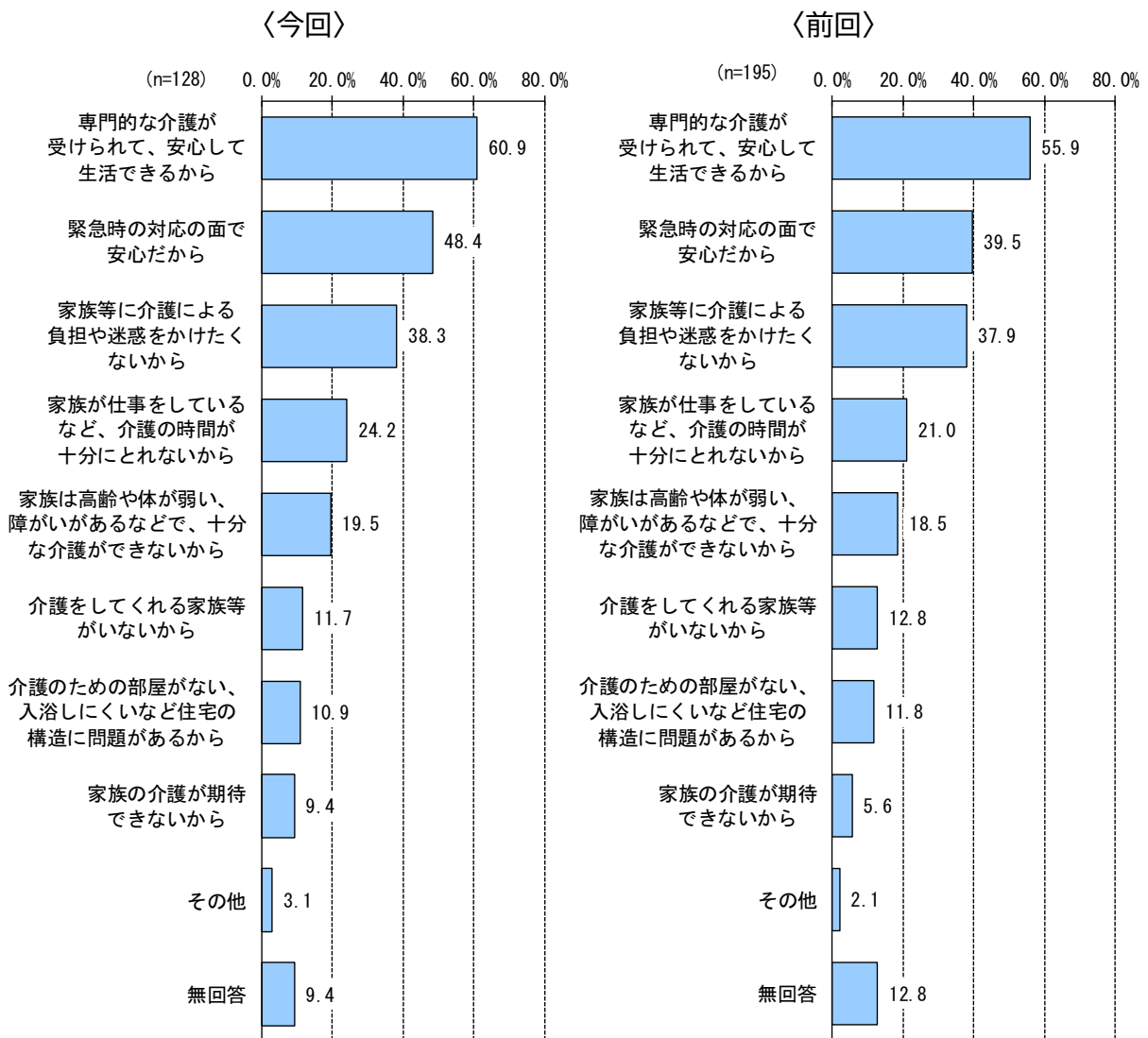
	母数 (n)	希望する施設(MA)									
		特別養護老人ホーム	老人保健施設	有料老人ホーム	サービス付き高齢者住宅	軽費老人ホーム	養護老人ホーム	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	その他	無回答	
全体	128	52.3	21.9	20.3	14.8	35.2	12.5	19.5	1.6	6.3	
性・年齢	男性 64歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	65～74歳	9	77.8	44.4	33.3	11.1	66.7	22.2	44.4	-	
	75歳以上	33	51.5	21.2	21.2	9.1	27.3	12.1	15.2	3.0	
	女性 64歳以下	2	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	50.0
	65～74歳	7	71.4	28.6	28.6	28.6	71.4	28.6	28.6	-	-
75歳以上	77	49.4	19.5	18.2	15.6	32.5	10.4	16.9	1.3	5.2	
圏域	安威川以北圏域	59	47.5	23.7	18.6	16.9	35.6	8.5	16.9	1.7	5.1
	安威川以南圏域	69	56.5	20.3	21.7	13.0	34.8	15.9	21.7	1.4	7.2
要介護度	要支援1・2	31	32.3	12.9	22.6	25.8	64.5	19.4	12.9	3.2	6.5
	要介護1・2	54	48.1	22.2	14.8	13.0	35.2	7.4	27.8	-	7.4
	要介護3～5	43	72.1	27.9	25.6	9.3	14.0	14.0	14.0	2.3	4.7

●問17 【入所・入居を検討、申し込みをしている方のみ】あなたが施設での介護を希望される主な理由は、次のうちどれですか。(3つまで)

【全体】

- 施設での介護を希望する主な理由について、「専門的な介護が受けられて、安心して生活できるから」が 60.9%で最も多く、次いで「緊急時の対応の面で安心だから」が 48.4%、「家族等に介護による負担や迷惑をかけたくないから」が 38.3%となっています。
- 前回調査に比べて、「緊急時の対応の面で安心だから」が 8.9 ポイント多くなっています。

【施設での介護を希望する主な理由(3LA)】



【要介護度】

- 要支援1・2では、「家族等に介護による負担や迷惑をかけたくないから」が58.1%で最も多く、次いで「専門的な介護が受けられて、安心して生活できるから」が54.8%、「緊急時の対応の面で安心だから」が51.6%となっています。また、「介護をしてくれる家族等がないから」が25.8%と他の要介護度区分に比べて多くなっています。
- 要介護1・2では、「緊急時の対応の面で安心だから」が53.7%で最も多く、次いで「専門的な介護が受けられて、安心して生活できるから」が50.0%、「家族等に介護による負担や迷惑をかけたくないから」が33.3%となっています。
- 要介護3～5では、「専門的な介護が受けられて、安心して生活できるから」が79.1%で最も多く、次いで「緊急時の対応の面で安心だから」が39.5%、「家族等に介護による負担や迷惑をかけたくないから」「家族が仕事をしているなど、介護の時間が十分にとれないから」が30.2%となっています。

単位：%

	母数 (n)	施設での介護を希望する主な理由(3LA)										
		らて専 安 心な し て 生 活 で け ら れ か	か 緊 急 時 の 対 応 の 面 で 安 心 だ	迷 惑 を か け た か ら な い 負 担 や	家 族 等 に 介 護 を し て く れ る か ら な い か ら	れ ど 家 族 が 介 護 の 時 間 が 十 分 な ら な い	造 入 に 問 題 が あ る か ら な い	介 護 に た め の 部 屋 が な い か ら	介 護 が あ ら ず も ち ろ う な り	か 家 族 の 介 護 が 期 待 で き な い	そ の 他	無 回 答
全体	128	60.9	48.4	38.3	24.2	10.9	19.5	11.7	9.4	3.1	9.4	
性・年齢	男性 64歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	65～74歳	9	55.6	33.3	66.7	22.2	11.1	22.2	11.1	-	11.1	
	75歳以上	33	66.7	48.5	42.4	15.2	9.1	39.4	18.2	9.1	3.0	
	女性 64歳以下	2	-	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0
	65～74歳	7	71.4	57.1	42.9	-	28.6	-	-	28.6	14.3	-
75歳以上	77	59.7	50.6	32.5	29.9	9.1	13.0	10.4	9.1	3.9	11.7	
圏域	安威川以北圏域	59	57.6	52.5	35.6	23.7	10.2	18.6	8.5	10.2	3.4	10.2
	安威川以南圏域	69	63.8	44.9	40.6	24.6	11.6	20.3	14.5	8.7	2.9	8.7
要介護度	要支援1・2	31	54.8	51.6	58.1	19.4	9.7	6.5	25.8	16.1	3.2	6.5
	要介護1・2	54	50.0	53.7	33.3	22.2	9.3	25.9	7.4	11.1	3.7	9.3
	要介護3～5	43	79.1	39.5	30.2	30.2	14.0	20.9	7.0	2.3	2.3	11.6

(4) 医療的な支援・サービス

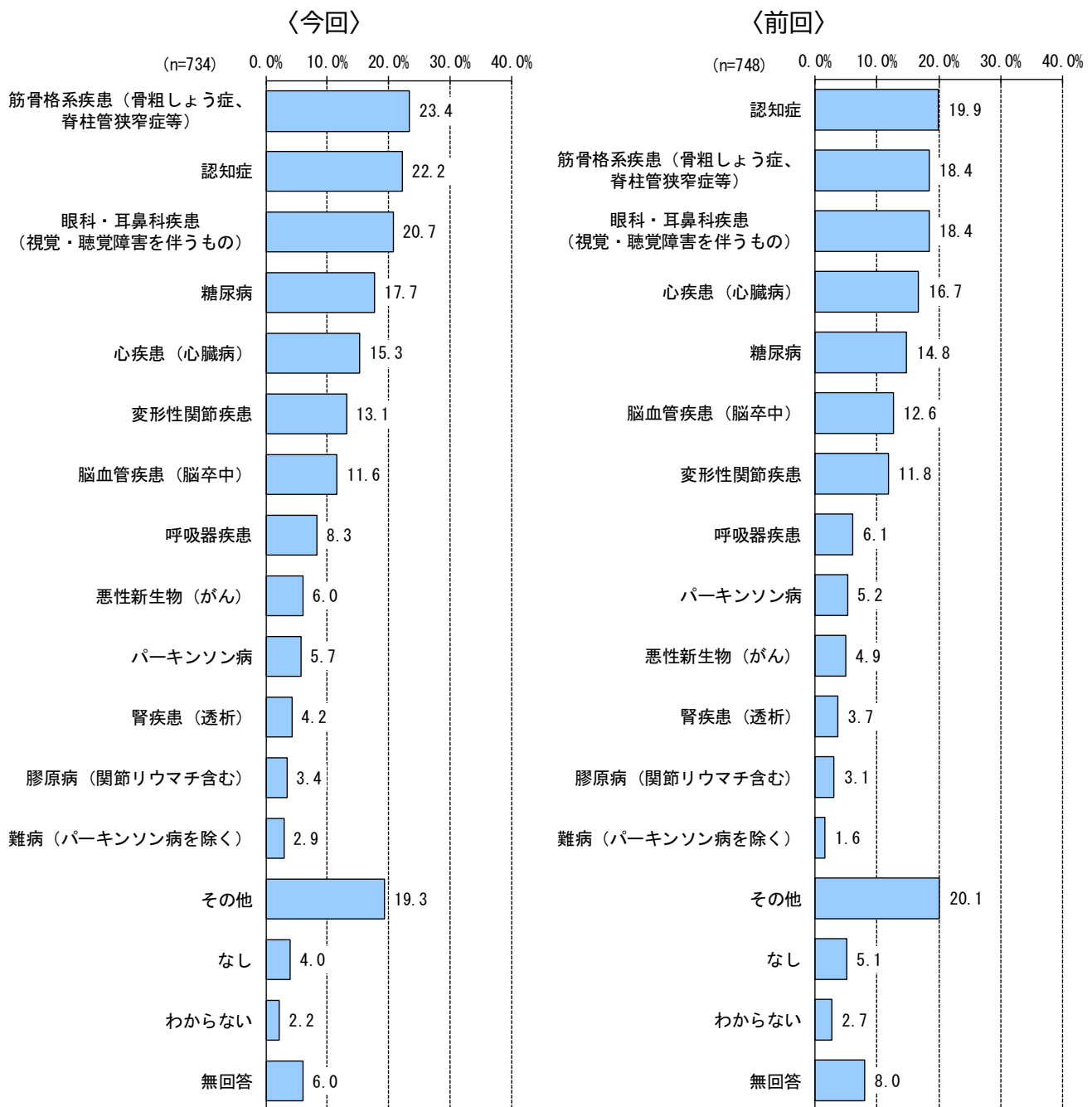
① 現在抱えている傷病

●問18 調査の対象者が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(いくつでも)

【全体】

- 現在抱えている傷病について、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が23.4%で最も多く、次いで「認知症」が22.2%、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が20.7%となっています。
- 「その他」としては、高血圧、高脂血症、消化器疾患等があります。
- 前回調査に比べて、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が5.0ポイント多くなっています。

【現在抱えている傷病(MA)】



【要介護度】

○ 要支援1・2では、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が30.6%で最も多いのに対し、要介護1以上では「認知症」が最も多くなっています。また、要介護1・2では、次いで「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」、要介護3～5では、「脳血管疾患（脳卒中）」となっています。

単位：％

	母数 (n)	現在抱えている傷病(MA)									
		中 脳 血管 疾患 (脳 卒 中)	心 疾 患 (心 臓 病)	悪 性 新 生 物 (が ん)	呼 吸 器 疾 患	腎 疾 患 (透 析)	筋 骨 格 系 疾 患 (骨 粗 しょう 症、 脊 柱 管 狭 窄 症 等)	膠 原 病 (関 節 リ ウ マチ 含 む)	変 形 性 関 節 疾 患	認 知 症	
全体	734	11.6	15.3	6.0	8.3	4.2	23.4	3.4	13.1	22.2	
性・年齢	男性 64歳以下	9	22.2	11.1	-	11.1	11.1	11.1	-	-	11.1
	65～74歳	46	21.7	13.0	6.5	4.3	8.7	2.2	-	-	17.4
	75歳以上	203	15.8	16.3	10.3	9.4	4.4	13.8	2.0	5.4	23.6
	女性 64歳以下	13	23.1	-	15.4	-	-	7.7	-	7.7	23.1
	65～74歳	61	11.5	13.1	1.6	9.8	6.6	24.6	9.8	18.0	14.8
75歳以上	401	7.5	15.7	4.2	8.2	3.2	31.4	3.7	18.2	23.4	
圏域	安威川以北圏域	391	11.8	14.6	5.6	8.4	4.6	25.8	3.1	15.9	19.9
	安威川以南圏域	343	11.4	16.0	6.4	8.2	3.8	20.7	3.8	9.9	24.8
要介護度	要支援1・2	320	9.4	15.9	5.3	6.9	4.1	30.6	3.4	18.8	4.1
	要介護1・2	277	9.4	14.1	5.1	7.6	5.8	17.3	3.6	9.7	32.1
	要介護3～5	136	20.6	15.4	9.6	13.2	1.5	19.1	2.9	6.6	44.9

単位：％

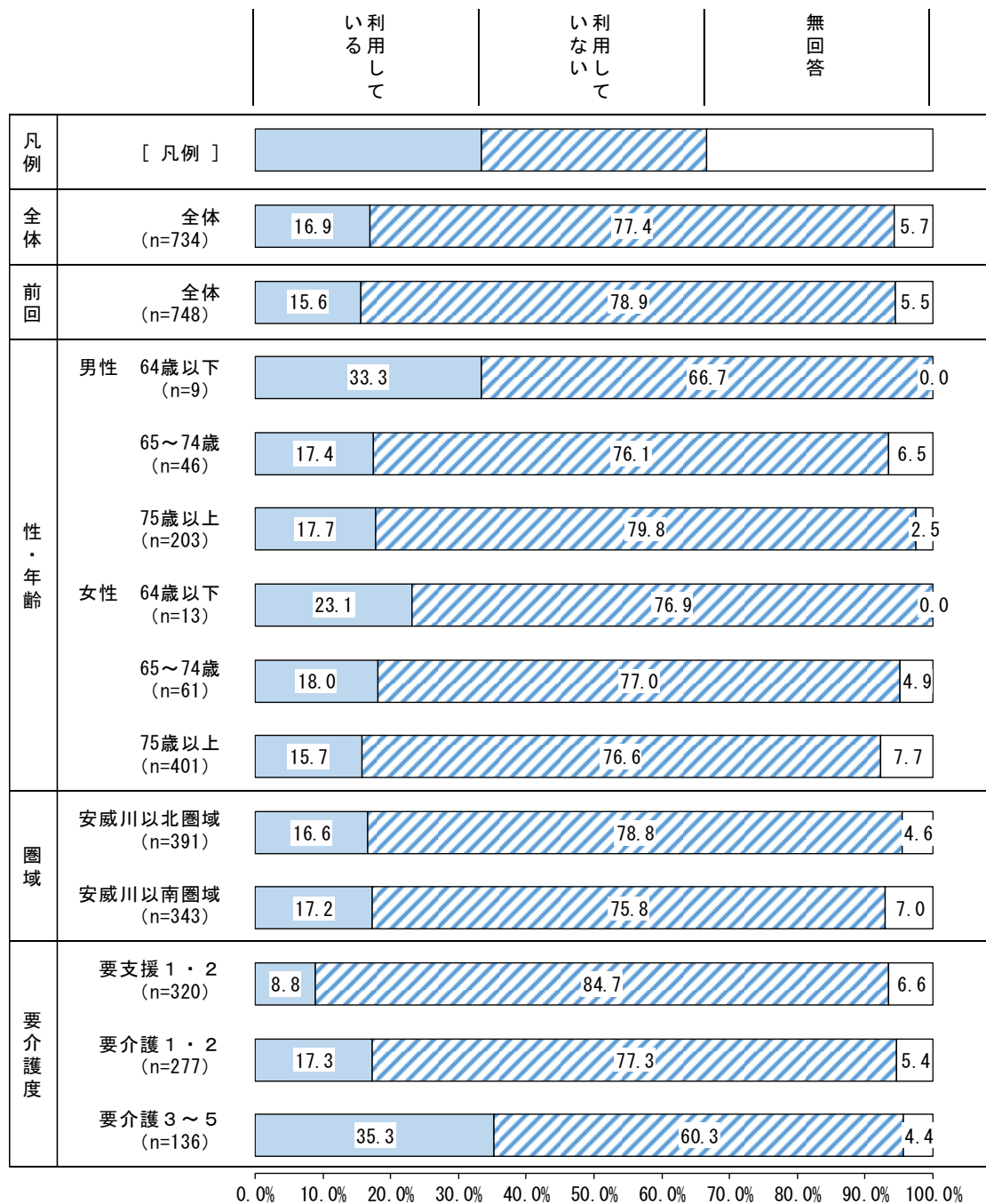
	母数 (n)	現在抱えている傷病(MA)								
		パ ー キ ン ソ ン 病	難 病 (パ ー キ ン ソ ン 病 を 除 く)	糖 尿 病	を 伴 う も の (眼 科 ・ 耳 鼻 科 疾 患 障 害)	そ の 他	な し	わ か ら な い	無 回 答	
全体	734	5.7	2.9	17.7	20.7	19.3	4.0	2.2	6.0	
性・年齢	男性 64歳以下	9	44.4	-	11.1	-	33.3	11.1	-	-
	65～74歳	46	8.7	4.3	23.9	13.0	23.9	6.5	4.3	8.7
	75歳以上	203	6.4	1.0	19.7	18.7	17.2	3.4	2.0	6.9
	女性 64歳以下	13	-	23.1	7.7	-	23.1	-	-	-
	65～74歳	61	9.8	8.2	31.1	16.4	14.8	1.6	3.3	3.3
75歳以上	401	3.7	2.2	14.5	24.4	20.2	4.2	2.0	6.0	
圏域	安威川以北圏域	391	6.4	2.3	15.6	19.9	20.7	3.6	2.0	5.9
	安威川以南圏域	343	5.0	3.5	20.1	21.6	17.8	4.4	2.3	6.1
要介護度	要支援1・2	320	3.1	2.5	16.9	18.8	24.4	3.8	1.3	7.2
	要介護1・2	277	8.3	1.1	17.7	24.2	14.8	5.1	3.2	6.1
	要介護3～5	136	6.6	7.4	19.9	18.4	16.9	2.2	2.2	2.9

② 訪問診療の利用状況

●問19 調査の対象者は、現在、訪問診療を利用していますか。(1つだけ)

【全体】
○ 訪問診療の利用状況について、「利用している」が16.9%、「利用していない」が77.4%となっています。
【要介護度】
○ 要介護度が上がるほど「利用している」が多くなる傾向がみられ、要介護3～5では35.3%となっています。

【訪問診療の利用状況】



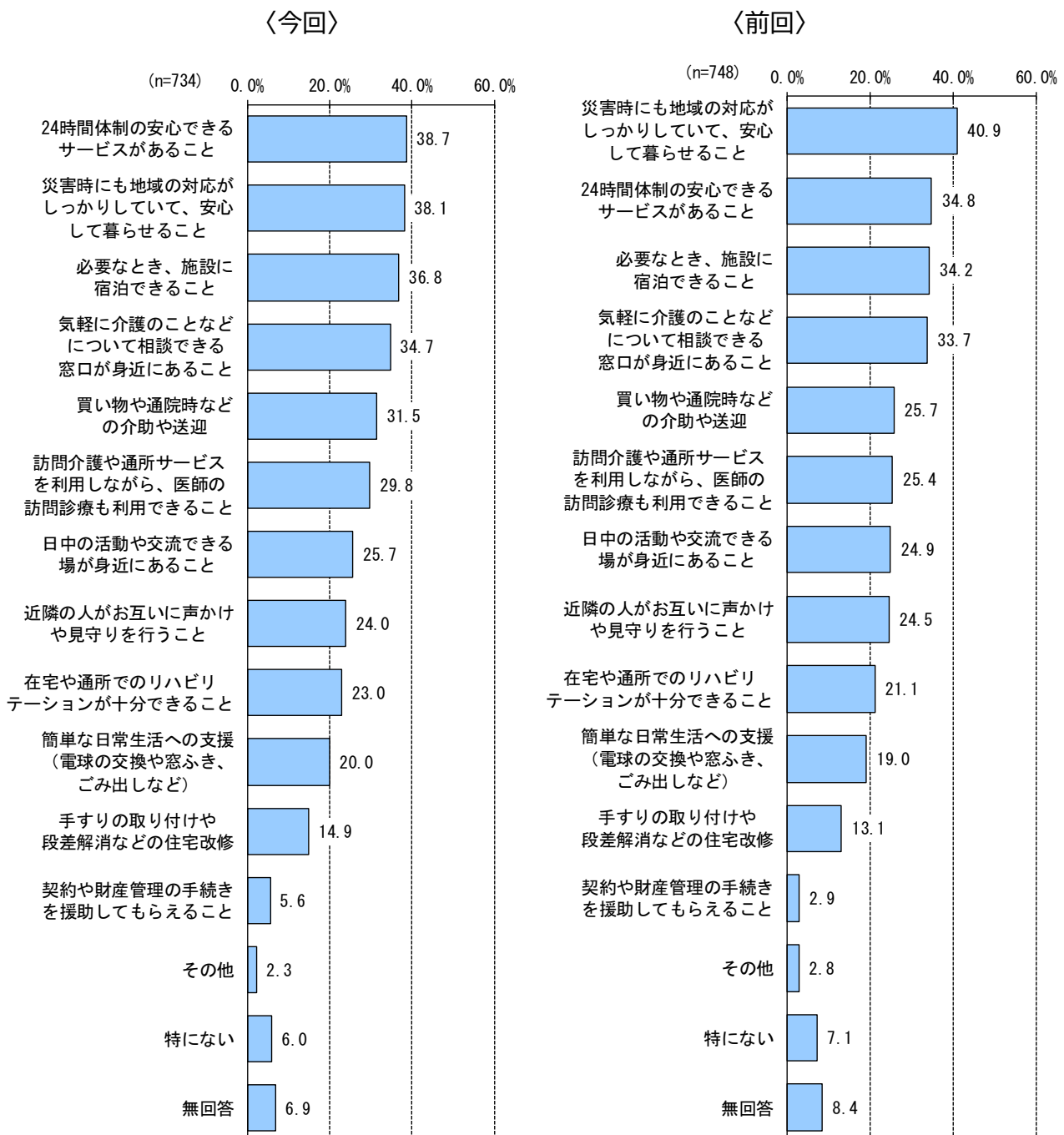
(5) 高齢者の身近な地域での生活の継続に必要な支援

●問25 高齢者に対してどのような支援があれば、身近な地域や自宅での生活を続けていくことができると思いますか。(5つまで)

【全体】

- 身近な地域や自宅での生活を続けていくために必要だと思う支援について、「24 時間体制の安心できるサービスがあること」が 38.7%で最も多く、次いで「災害時にも地域の対応がしっかりしていて、安心して暮らせること」が 38.1%、「必要なとき、施設に宿泊できること」が 36.8%となっています。
- 前回調査に比べて、「買い物や通院時などの介助や送迎」が 5.8 ポイント多くなっています。

【身近な地域や自宅での生活を続けていくために必要だと思う支援(5LA)】



【圏域】

- 安威川以北圏域では、「災害時にも地域の対応がしっかりしていて、安心して暮らせること」が41.7%で最も多く、次いで「24時間体制の安心できるサービスがあること」が40.4%、「気軽に介護のことなどについて相談できる窓口が身近にあること」が35.5%となっています。
- 安威川以南圏域では、「必要なとき、施設に宿泊できること」が40.5%で最も多く、次いで「24時間体制の安心できるサービスがあること」が36.7%、「買い物や通院時などの介助や送迎」が35.9%となっています。

【中学校区】

- 第一中学校、第三中学校では「災害時にも地域の対応がしっかりしていて、安心して暮らせること」、第二中学校、第五中学校では「必要なとき、施設に宿泊できること」、第四中学校では「買い物や通院時などの介護や送迎」が最も多くなっています。
- 「気軽に介護のことなどについて相談できる窓口が身近にあること」は、第三中学校、第五中学校で4割以上と他の中学校区に比べて多くなっています。

単位：%

	母数 (n)	身近な地域や自宅での生活を続けていくために必要だと思う支援(5LA)													
		あ で き 中 の 場 が 動 身 や 近 交 に 流	を に 行 う か け と や が 見 守 り	近 隣 の 人 と お 互 い	に あ る こ と と 口 身 近	な き に つ い て の 介 護 と	気 に い る こ と の サ ー ビ ス	が あ る こ と の サ ー ビ ス	2 4 時 間 制 の サ ー ビ ス	に 必 要 な と き に 施 設 に 宿 泊 で き る こ と	暮 ら せ て い く に あ ら う こ と	対 し て の サ ー ビ ス	災 害 時 に の サ ー ビ ス	も の 他 の サ ー ビ ス	契 約 の サ ー ビ ス
全体	734	25.7	24.0	34.7	38.7	36.8	38.1	5.6	14.9						
性・年齢	男性 64歳以下	9	22.2	-	22.2	22.2	33.3	22.2	-	44.4					
	65～74歳	46	26.1	26.1	43.5	50.0	47.8	41.3	8.7	6.5					
	75歳以上	203	21.7	24.1	37.9	33.5	37.4	33.5	3.9	13.3					
	女性 64歳以下	13	23.1	15.4	23.1	61.5	15.4	53.8	15.4	15.4					
	65～74歳	61	19.7	11.5	24.6	37.7	39.3	47.5	8.2	19.7					
75歳以上	401	28.9	26.2	34.4	39.9	35.4	38.7	5.5	15.2						
圏域	安威川以北圏域	391	25.6	25.1	35.5	40.4	33.5	41.7	7.4	16.1					
	安威川以南圏域	343	25.9	22.7	33.8	36.7	40.5	34.1	3.5	13.4					
中学校区	第一中学校	214	24.8	27.1	29.9	39.3	35.0	39.7	6.1	17.8					
	第二中学校	126	23.8	25.4	30.2	41.3	44.4	37.3	2.4	14.3					
	第三中学校	184	27.2	23.9	41.8	40.8	31.5	44.0	8.7	13.6					
	第四中学校	123	26.0	21.1	33.3	30.1	35.0	35.0	4.1	13.8					
	第五中学校	87	27.6	18.4	40.2	41.4	43.7	27.6	4.6	12.6					

単位：%

	母数 (n)	身近な地域や自宅での生活を続けていくために必要だと思う支援(5LA)							無 回 答	
		が ハ 十 分 で き こ と	在 宅 と 通 り の 利 便 さ	問 診 と 通 り の 利 便 さ	な ら ば の 利 便 さ	サ ー ビ ス の 利 便 さ	訪 問 の 利 便 さ	ど の サ ー ビ ス の 利 便 さ		出 換 の サ ー ビ ス の 利 便 さ
全体	734	23.0	29.8	31.5	20.0	6.0	2.3	6.9		
性・年齢	男性 64歳以下	9	44.4	22.2	33.3	11.1	-	-	11.1	
	65～74歳	46	26.1	37.0	37.0	28.3	4.3	-	4.3	
	75歳以上	203	19.7	30.5	26.1	15.3	7.4	3.0	6.9	
	女性 64歳以下	13	38.5	23.1	15.4	-	7.7	-	-	
	65～74歳	61	24.6	19.7	41.0	21.3	6.6	1.6	9.8	
75歳以上	401	22.9	30.7	32.7	21.9	5.5	2.5	7.0		
圏域	安威川以北圏域	391	23.8	28.6	27.6	20.2	5.9	2.3	7.7	
	安威川以南圏域	343	22.2	31.2	35.9	19.8	6.1	2.3	6.1	
中学校区	第一中学校	214	22.4	28.5	27.6	17.8	5.6	2.8	8.9	
	第二中学校	126	21.4	34.9	34.9	14.3	7.1	2.4	6.3	
	第三中学校	184	24.5	27.7	26.6	22.3	6.0	1.6	6.5	
	第四中学校	123	24.4	25.2	37.4	22.0	5.7	3.3	6.5	
	第五中学校	87	21.8	36.8	37.9	26.4	5.7	1.1	4.6	

【要介護度】

- 要支援1・2では、「災害時にも地域の対応がしっかりしていて、安心して暮らせること」が42.8%で最も多くなっています。
- 要介護1以上では、「必要なとき、施設に宿泊できること」「24時間体制の安心できるサービスがあること」が4割以上と多くなっています。

単位：%

		母数 (n)	身近な地域や自宅での生活を続けていくために必要だと思う支援(5LA)															
			あ る こ と	日 中 の 活 動 が 身 近 に	近 所 の 人 が お 互 い	近 所 の 窓 口 が 身 近	な ど の 介 護 の 相 談	気 に 介 護 の こ と	心 を サ ポ ー ト ス	2 4 時 間 制 の 安 心	必 要 な と き の 施 設	暮 ら せ る こ と	対 応 が あ る こ と	災 害 時 に も 地 域 の	も た ら ぬ こ と	契 約 や 財 産 管 理	住 宅 改 修	や 段 差 の 取 り 付 け
全体		734	25.7	24.0	34.7	38.7	36.8	38.1	5.6	14.9								
要 介 護 度	要支援1・2	320	22.8	25.9	33.1	33.1	26.3	42.8	4.7	15.3								
	要介護1・2	277	31.4	26.0	36.1	40.1	41.5	36.8	7.2	14.4								
	要介護3～5	136	21.3	14.7	36.0	49.3	51.5	30.1	4.4	14.7								

単位：%

		母数 (n)	身近な地域や自宅での生活を続けていくために必要だと思う支援(5LA)												
			が ハ ジ メ て し よ ん	在 宅 通 所 の リ	問 診 も 利 用 さ し	サ イ ン ス の 利 用	訪 問 介 護 の 通 所	ど の 介 護 や 送 迎	買 物 や 通 院 時 な	出 し な ど	換 気 機 等 の ご み	簡 単 な 日 常 生 活 へ	特 に な い	そ の 他	無 回 答
全体		734	23.0	29.8	31.5	20.0	6.0	2.3	6.9						
要 介 護 度	要支援1・2	320	20.3	24.4	32.2	24.4	7.8	2.8	9.1						
	要介護1・2	277	23.8	32.9	33.9	17.0	3.6	1.8	5.8						
	要介護3～5	136	27.2	36.8	25.0	15.4	6.6	2.2	4.4						

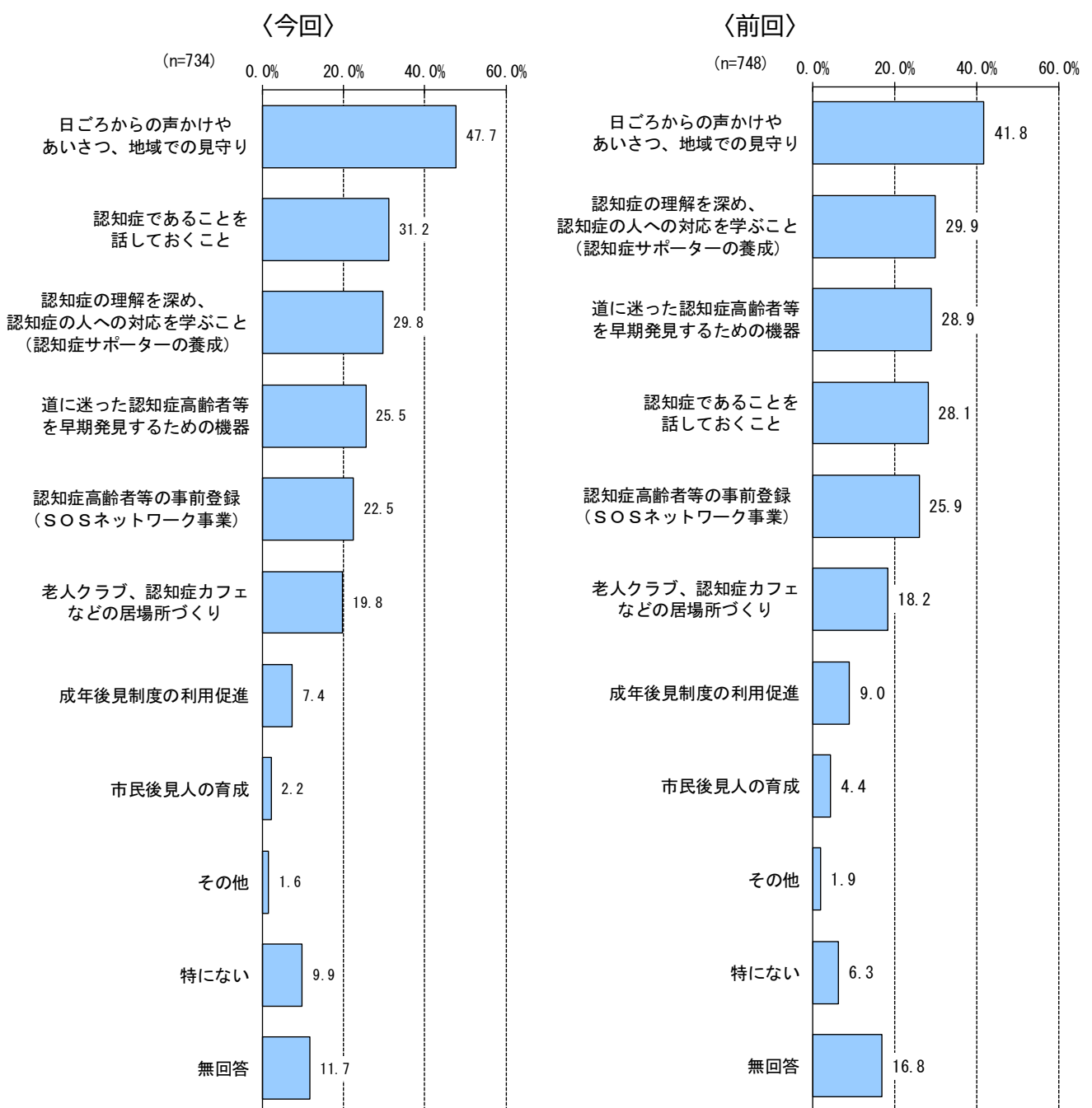
(6) 認知症の人の住み慣れた地域での生活の継続に大切なこと

- 問26 認知症があっても住み慣れた地域で安心して生活をするために、どのようなことが大切だと思いますか。(3つまで)

【全体】

- 認知症があっても住み慣れた地域で安心して生活をするために大切だと思うことについて、「日ごろからの声かけやあいさつ、地域での見守り」が47.7%で最も多く、次いで「認知症であることを話しておくこと」が31.2%、「認知症の理解を深め、認知症の人への対応を学ぶこと（認知症サポーターの養成）」が29.8%となっています。
- 前回調査に比べて、「日ごろからの声かけやあいさつ、地域での見守り」が5.9ポイント多くなっています。

【認知症があっても住み慣れた地域で安心して生活をするために大切だと思うこと(3LA)】



【要介護度】

○ 要支援1・2、要介護1・2では「日ごろからの声かけやあいさつ、地域での見守り」が最も多いのに対し、要介護3～5では、「認知症の理解を深め、認知症の人への対応を学ぶこと（認知症サポーターの養成）」が42.6%と最も多くなっています。

単位：%

		母数 (n)	認知症があっても住み慣れた地域で安心して生活をするために大切だと思うこと(3LA)					
			守りあいさつ、地域での見	り日ごろからの声かけ	り老人クラブ、居場所づくり	し認知症であること	ボポ学認知症の理解を深め、対応を	ワ登録（高齢者ネットワーク）
全体		734	47.7	19.8	31.2	29.8	22.5	25.5
性・年齢	男性 64歳以下	9	33.3	22.2	44.4	44.4	33.3	11.1
	65～74歳	46	50.0	19.6	45.7	43.5	32.6	30.4
	75歳以上	203	45.3	19.7	27.1	24.1	19.7	25.6
	女性 64歳以下	13	38.5	7.7	38.5	38.5	23.1	15.4
	65～74歳	61	34.4	11.5	26.2	31.1	23.0	31.1
75歳以上	401	51.4	21.2	31.9	30.2	22.4	24.4	
圏域	安威川以北圏域	391	48.8	18.9	30.9	32.0	21.5	25.1
	安威川以南圏域	343	46.4	20.7	31.5	27.4	23.6	25.9
要介護度	要支援1・2	320	49.1	15.9	31.3	27.5	20.9	24.7
	要介護1・2	277	49.5	23.8	31.4	26.0	22.0	26.7
	要介護3～5	136	41.2	19.9	30.9	42.6	27.2	24.3

単位：%

		母数 (n)	認知症があっても住み慣れた地域で安心して生活をするために大切だと思うこと(3LA)				
			進成年後見制度の利用促	市民後見人の育成	特にな	その他	無回答
全体		734	7.4	2.2	9.9	1.6	11.7
性・年齢	男性 64歳以下	9	11.1	-	-	-	11.1
	65～74歳	46	10.9	2.2	4.3	-	6.5
	75歳以上	203	4.9	1.0	16.3	1.0	12.8
	女性 64歳以下	13	7.7	-	15.4	-	7.7
	65～74歳	61	9.8	3.3	14.8	-	11.5
75歳以上	401	7.7	2.7	6.7	2.5	12.0	
圏域	安威川以北圏域	391	7.7	1.5	10.0	2.0	10.2
	安威川以南圏域	343	7.0	2.9	9.9	1.2	13.4
要介護度	要支援1・2	320	7.2	2.5	8.8	1.6	14.7
	要介護1・2	277	8.7	2.5	10.1	2.5	9.7
	要介護3～5	136	5.1	0.7	12.5	-	8.8

5. 人生会議について

- 問23 【本人向け】あなたは、今後の医療・療養についてこれまでにご家族等や医療介護関係者と話し合ったことがありますか。(1つだけ)

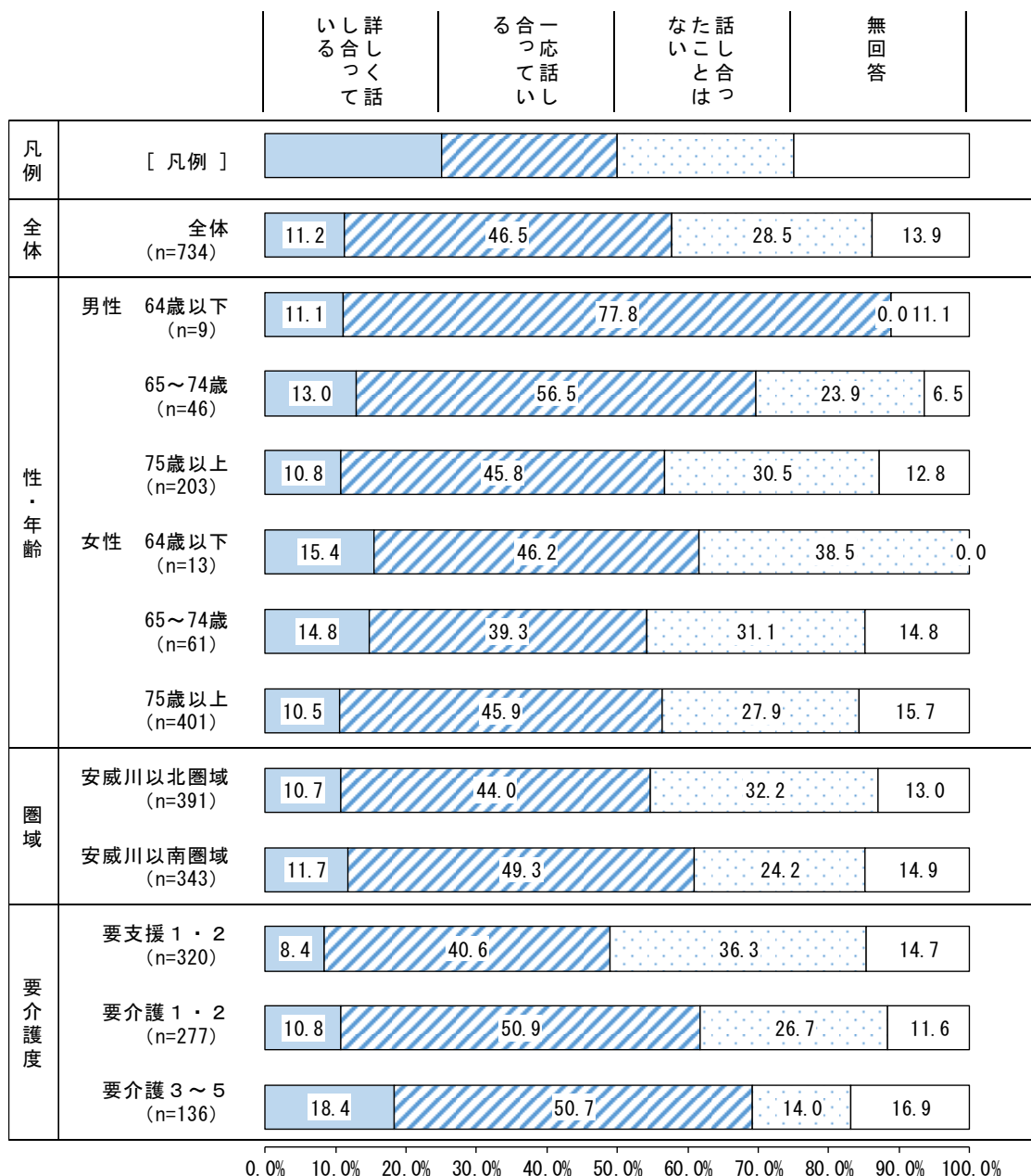
【全体】

- 今後の医療・療養についての話し合いについて、「一応話し合っている」が46.5%で最も多く、次いで「話し合ったことはない」が28.5%、「詳しく話し合っている」が11.2%となっています。
- 「詳しく話し合っている」「一応話し合っている」を合わせた“話し合っている”は57.7%となっています。

【要介護度】

- 要介護度が上がるほど“話し合っている”が多くなる傾向がみられ、要介護3～5では69.1%となっています。

【今後の医療・療養についての話し合い(調査の対象者本人)】

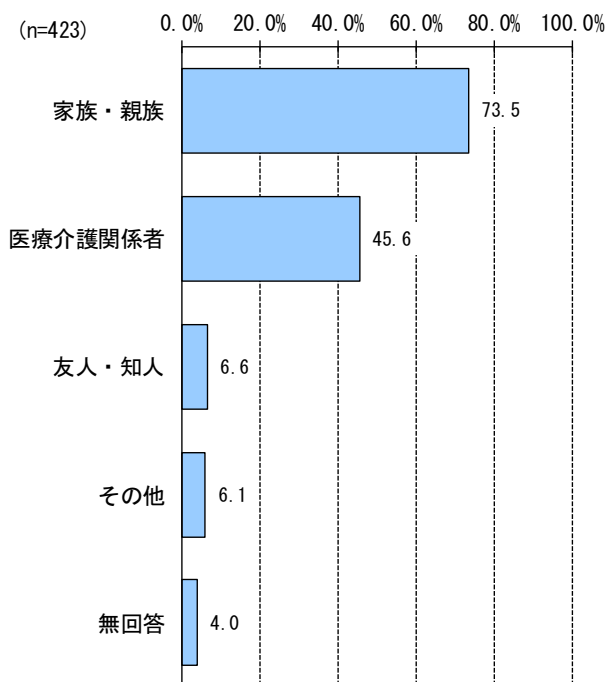


●問24 「話し合ったことがある方のみ」 どなたと話し合いましたか。(いくつでも)

【全体】

○ 話し合った相手について、「家族・親族」が73.5%で最も多く、次いで「医療介護関係者」が45.6%、「友人・知人」が6.6%となっています。

【話し合った相手(MA)】



単位：%

		母数 (n)	話し合った相手(MA)				
			家族・親族	医療介護関係者	友人・知人	その他	無回答
全体		423	73.5	45.6	6.6	6.1	4.0
性・年齢	男性 64歳以下	8	100.0	37.5	-	12.5	-
	65～74歳	32	65.6	56.3	6.3	3.1	3.1
	75歳以上	115	67.8	41.7	5.2	8.7	7.0
	女性 64歳以下	8	62.5	75.0	-	-	-
	65～74歳	33	75.8	42.4	3.0	9.1	3.0
	75歳以上	226	77.0	45.6	8.4	4.9	3.1
圏域	安威川以北圏域	214	72.4	49.1	9.3	4.2	2.3
	安威川以南圏域	209	74.6	42.1	3.8	8.1	5.7
要介護度	要支援1・2	157	74.5	39.5	5.7	5.1	4.5
	要介護1・2	171	73.1	48.0	7.0	7.0	4.1
	要介護3～5	94	73.4	51.1	7.4	6.4	3.2

●問34 【介護者向け】〔家族、親族から介護を受けている方のみ〕主な介護者の方は、調査の対象者と今後の医療・療養について話し合ったことがありますか。(1つだけ)

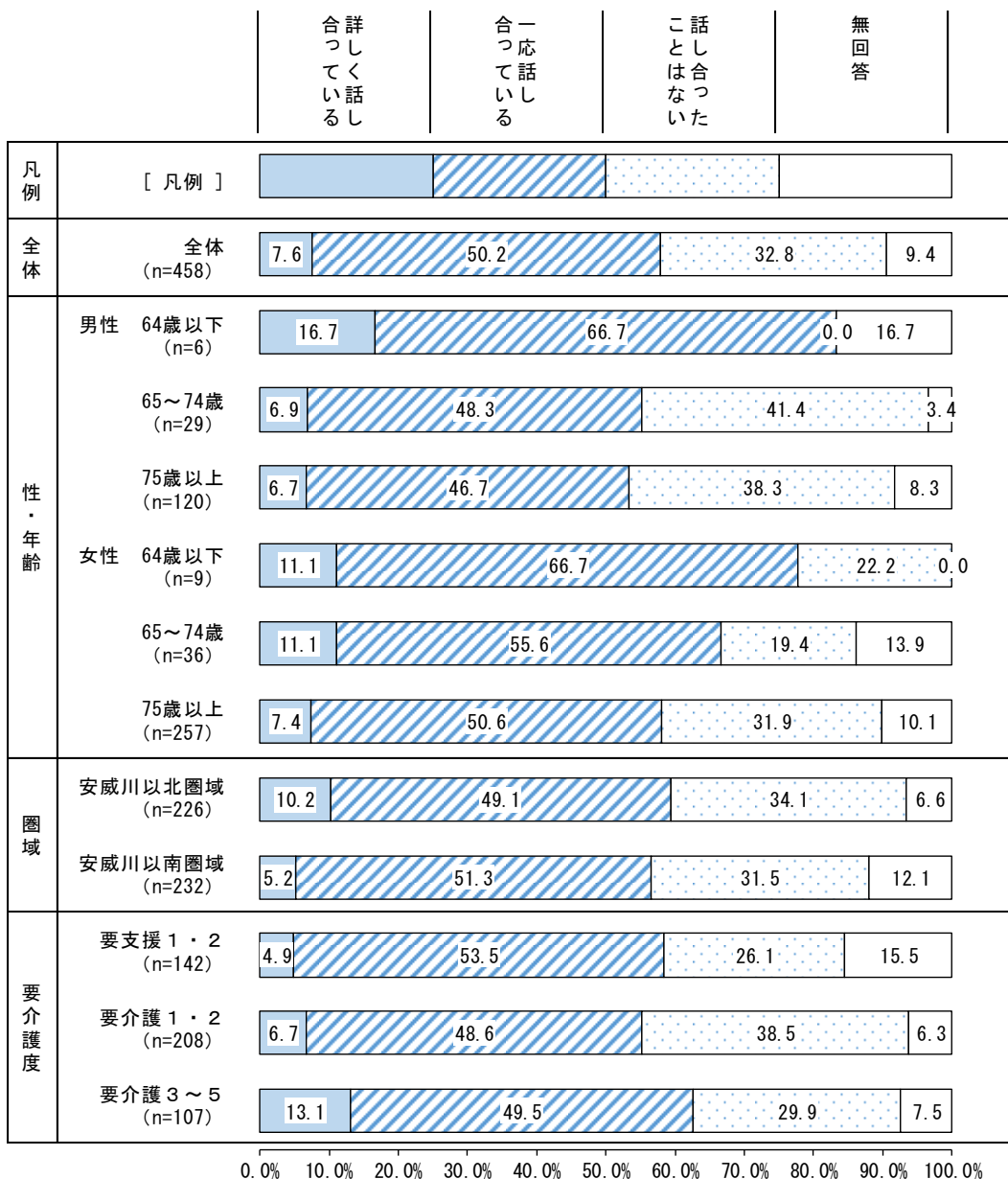
【全体】

- 本人との今後の医療・療養についての話し合いについて、「一応話し合っている」が50.2%で最も多く、次いで「話し合ったことはない」が32.8%、「詳しく話し合っている」が7.6%となっています。
- 「詳しく話し合っている」「一応話し合っている」を合わせた“話し合っている”は57.8%となっています。
- “話し合っている”は、調査の対象者本人の回答とほぼ同じですが、調査の対象者本人の回答と比べて「詳しく話し合っている」が少なく、「一応話し合っている」が多くなっています。

【要介護度】

- 調査の対象者本人の回答に比べて、要支援1・2の人では、“話し合っている”が多いのに対し、要介護1以上の人では少なくなっています。

【本人との今後の医療・療養についての話し合い(主な介護者である家族・親族等)】



6. その他について

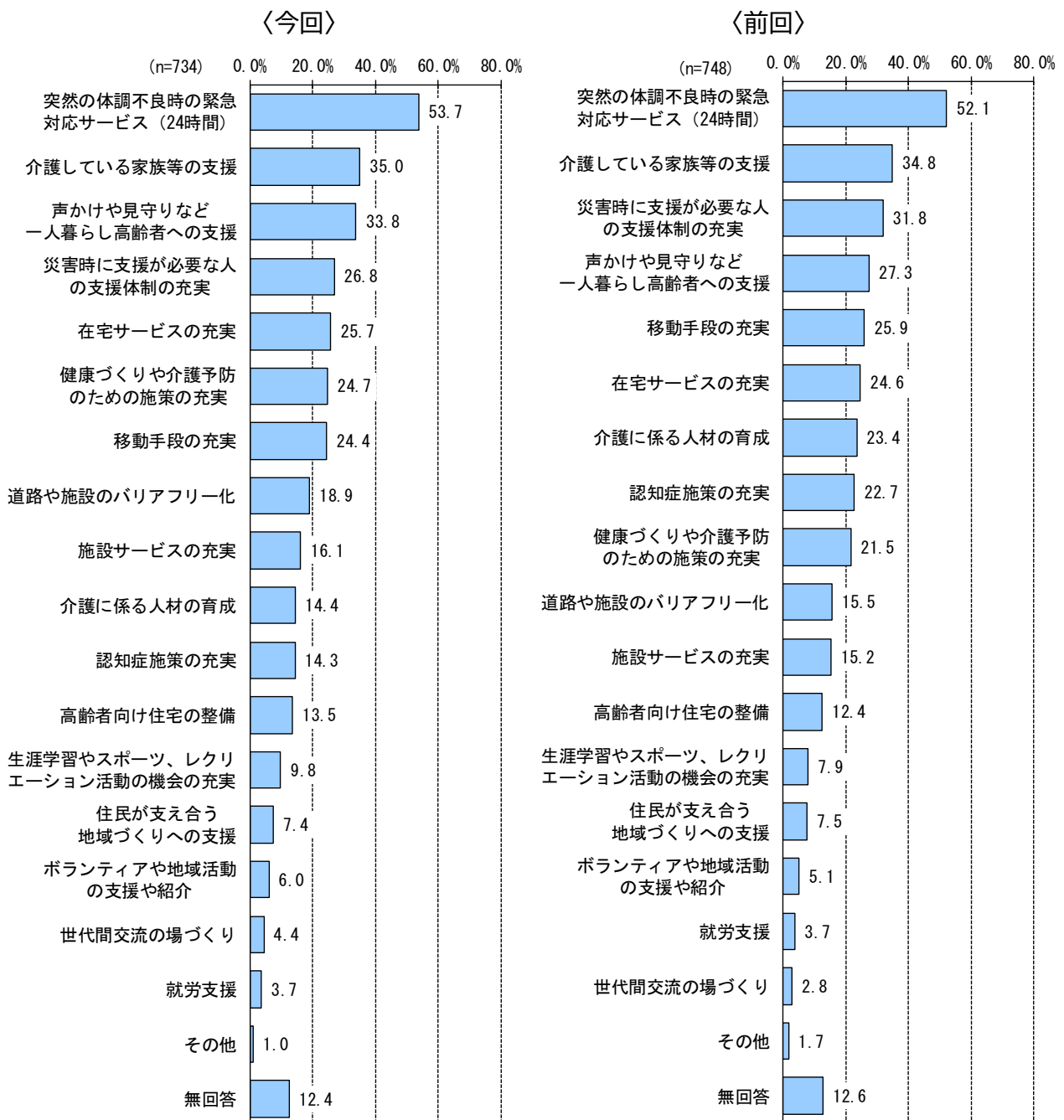
(1) 高齢者福祉施策

- 問27 高齢者福祉について、今後どのような施策の拡充が重要とお考えですか。(5つまで)

【全体】

- 今後拡充が重要な高齢者福祉施策について、「突然の体調不良時の緊急対応サービス(24時間)」が53.7%で最も多く、次いで「介護している家族等の支援」が35.0%、「声かけや見守りなど一人暮らし高齢者への支援」が33.8%となっています。
- 前回調査に比べて、「声かけや見守りなど一人暮らし高齢者への支援」が6.5ポイント多くなっています。

【今後拡充が重要な高齢者福祉施策(5LA)】



【圏域】

- 安威川以南圏域では安威川以北圏域に比べて、「移動手段の充実」「災害時に支援が必要な人の支援体制の充実」が多くなっています。

【中学校区】

- 「突然の体調不良時の緊急対応サービス（24時間）」に次いで、第一中学校、第二中学校、第四中学校では「声かけや見守りなど一人暮らし高齢者への支援」、第三中学校、第五中学校では「介護している家族等の支援」が多くなっています。
- 「認知症施策の充実」「移動手段の充実」は、第四中学校、第五中学校で他の中学校区に比べて多くなっています。

単位：％

		母数 (n)	今後拡充が重要な高齢者福祉施策(5LA)										
			実防健 の康 たぐ ため のり 施 策 の 充 予	ン活 動 の 機 会 の 充 実	ツ、生 レ学 ク習 のリ エス ーポ ー	就 労 支 援	在 宅 サ ー ビ ス の 充 実	の 一 声 か け や 見 守 り な ど	(2 4 時 間) 緊 急 の 体 調 不 良 時 の サ ー ビ ス	突 然 の 体 調 不 良 時 の サ ー ビ ス	認 知 症 施 策 の 充 実	の 介 護 し て い る 家 族 等	施 設 サ ー ビ ス の 充 実
全体		734	24.7	9.8	3.7	25.7	33.8	53.7	14.3	35.0	16.1	24.4	
性・年齢	男性 64歳以下	9	22.2	-	33.3	33.3	11.1	22.2	11.1	33.3	11.1	11.1	
	65～74歳	46	21.7	4.3	6.5	34.8	39.1	65.2	13.0	39.1	13.0	34.8	
	75歳以上	203	25.1	8.9	3.0	22.7	30.5	53.2	14.3	35.0	15.3	22.2	
	女性 64歳以下	13	23.1	15.4	15.4	23.1	38.5	46.2	23.1	46.2	30.8	7.7	
	65～74歳	61	24.6	11.5	6.6	23.0	29.5	49.2	13.1	32.8	14.8	31.1	
	75歳以上	401	24.7	10.7	2.2	26.7	35.9	54.1	14.5	34.7	16.7	24.2	
圏域	安威川以北圏域	391	23.8	10.5	3.6	26.6	34.3	52.7	13.6	34.0	17.4	20.2	
	安威川以南圏域	343	25.7	9.0	3.8	24.8	33.2	54.8	15.2	36.2	14.6	29.2	
中学校区	第一中学校	214	22.4	12.1	2.3	25.7	38.3	54.7	15.9	36.0	16.8	22.4	
	第二中学校	126	27.8	8.7	3.2	27.0	34.9	57.9	7.1	34.1	18.3	25.4	
	第三中学校	184	25.0	8.2	4.9	26.6	29.9	49.5	10.9	31.5	17.9	17.4	
	第四中学校	123	22.0	9.8	3.3	20.3	34.1	49.6	21.1	32.5	11.4	31.7	
	第五中学校	87	28.7	9.2	5.7	29.9	28.7	59.8	18.4	44.8	13.8	32.2	

単位：％

		母数 (n)	今後拡充が重要な高齢者福祉施策(5LA)									
			フ道 リ路 ー 化 施 設 の バ リ ア	備高 齢 者 向 け 住 宅 の 整	活ボ 動 の 支 援 や ア 介 域	づ住 く民 り が 支 え 合 う 地 域	り世 代 間 交 流 の 場 づ く	成介 護 に 係 る 人 材 の 育	実な災 人害 の 時 に 支 援 体 制 が の 必 要	そ の 他	無 回 答	
全体		734	18.9	13.5	6.0	7.4	4.4	14.4	26.8	1.0	12.4	
性・年齢	男性 64歳以下	9	33.3	22.2	22.2	-	11.1	33.3	33.3	-	11.1	
	65～74歳	46	30.4	17.4	4.3	10.9	6.5	23.9	39.1	-	4.3	
	75歳以上	203	16.3	9.4	4.4	9.9	3.4	8.4	25.6	1.5	15.3	
	女性 64歳以下	13	15.4	7.7	7.7	-	-	7.7	15.4	-	15.4	
	65～74歳	61	26.2	23.0	8.2	6.6	1.6	13.1	32.8	-	11.5	
	75歳以上	401	17.7	13.7	6.0	6.2	4.7	16.2	25.4	1.0	12.0	
圏域	安威川以北圏域	391	19.9	15.1	5.6	7.4	3.8	15.6	24.0	0.3	13.3	
	安威川以南圏域	343	17.8	11.7	6.4	7.3	5.0	13.1	30.0	1.7	11.4	
中学校区	第一中学校	214	22.9	14.5	7.5	5.6	4.7	14.5	23.4	0.5	12.6	
	第二中学校	126	19.0	15.1	4.8	4.8	4.8	15.9	31.0	-	14.3	
	第三中学校	184	16.3	15.2	4.3	9.2	2.7	16.8	25.0	0.5	14.1	
	第四中学校	123	20.3	13.8	7.3	8.1	7.3	8.9	32.5	1.6	8.9	
	第五中学校	87	12.6	4.6	5.7	10.3	2.3	14.9	25.3	3.4	10.3	

【要介護度】

- 「認知症施策の充実」は、要支援1・2が8.1%であるのに対し、要介護1以上では約2割と多くなっています。
- 「介護している家族等の支援」は、要支援1・2が24.4%であるのに対し、要介護1以上では約4～5割と多くなっています。
- 「介護に係る人材の育成」は、要介護3～5が23.5%と他の要介護度区分に比べて多くなっています。

単位：%

		母数 (n)	今後拡充が重要な高齢者福祉施策(5LA)									
			実防健 の康づ ため のり の施 策の 充 予	ン活 動の 機 会 の 充 実	ツ、生 涯学 習や スポ ー シ ョ	就 労 支 援	在 宅 サ ー ビ ス の 充 実	の 一 声 か け や 見 守 り な ど	(2 4 時 間)	緊 急 対 応 サ ー ビ ス の 充 実	突 然 の 体 調 不 良 時 の 充 実	認 知 症 施 策 の 充 実
全体		734	24.7	9.8	3.7	25.7	33.8	53.7	14.3	35.0	16.1	24.4
要 介 護 度	要支援1・2	320	27.8	10.3	2.5	23.8	35.0	55.0	8.1	24.4	13.4	24.1
	要介護1・2	277	23.8	8.7	4.0	27.1	34.7	50.9	19.1	40.8	18.1	25.6
	要介護3～5	136	18.4	11.0	5.9	27.9	29.4	55.9	19.1	48.5	18.4	22.8

単位：%

		母数 (n)	今後拡充が重要な高齢者福祉施策(5LA)								
			フ道 路 や 施 設 の バ リ ア	備高 齢 者 向 け 住 宅 の 整	活 動 の 支 援 や ア リ ヤ 地 域	ボ ラ ン テ ィ ア や 地 域	づ住 民 が 支 え 合 う 地 域	り世 代 間 交 流 の 場 づ く	成 介 護 に 係 る 人 材 の 育	実な 災 害 の 時 に 支 援 体 制 が 必 要	そ の 他
全体		734	18.9	13.5	6.0	7.4	4.4	14.4	26.8	1.0	12.4
要 介 護 度	要支援1・2	320	18.4	14.1	5.3	8.1	2.8	11.9	28.1	0.6	15.0
	要介護1・2	277	19.1	13.0	7.9	6.1	5.4	12.6	25.6	1.1	10.8
	要介護3～5	136	19.9	13.2	2.9	8.1	5.1	23.5	26.5	1.5	9.6

(2) ご意見

- 問35 在宅介護について、記載したいことがあれば、ご記入ください。(自由記述)



7. 在宅生活継続に向けた5つの検討項目における集計結果

この章では、国において、在宅介護実態調査を活用する5つの検討項目についての集計を掲載しています。

5つの検討項目は下記の通りです。

- (1) 要介護者の在宅生活の継続のための支援・サービスの提供体制の検討
- (2) 仕事と介護の両立に向けた支援・サービスの提供体制の検討
- (3) 保険外の支援・サービスを中心とした地域資源の整備の検討
- (4) 将来の世帯類型の変化に応じた支援・サービスの提供体制の検討
- (5) 医療ニーズの高い在宅療養者を支える支援・サービスの提供体制の検討

なお、この章での介護保険サービスの利用状況・利用回数については、アンケート調査の回答ではなく、直近の介護認定を受ける際の認定調査時のデータとなります。

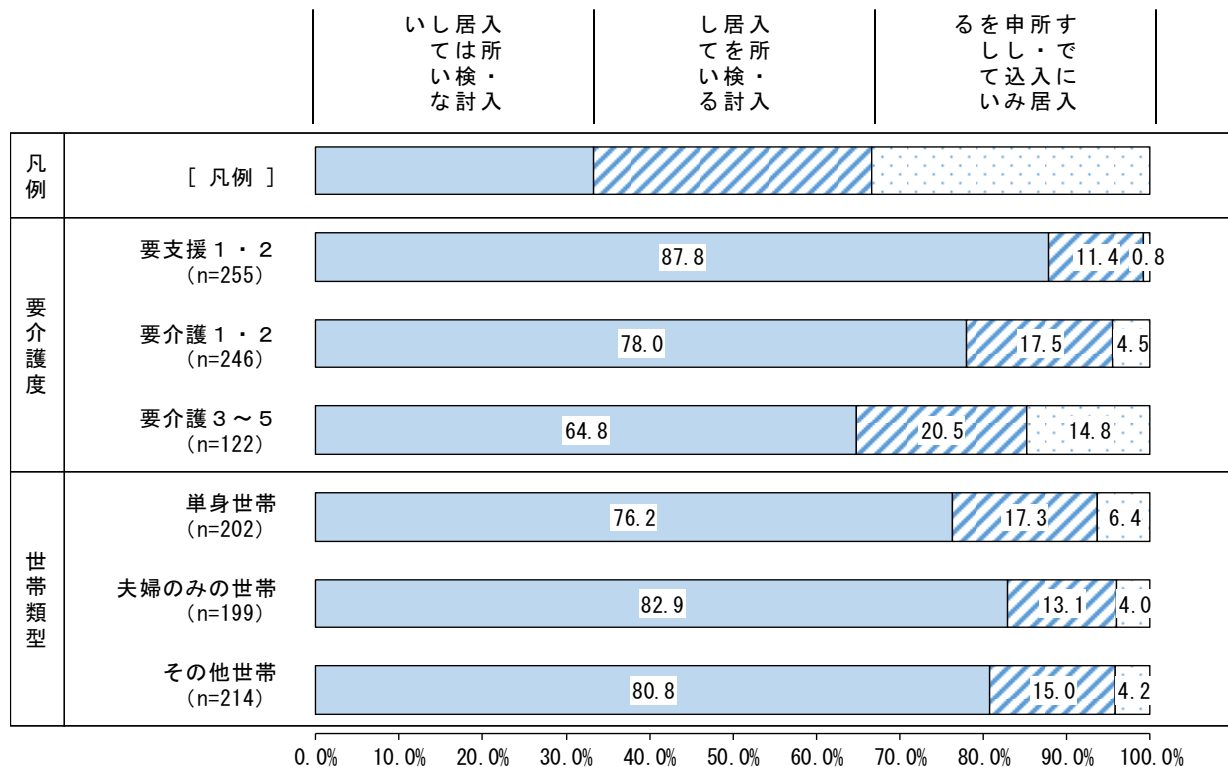
また、介護サービスの「0回」「未利用」には、新規申請によるサービス未利用者を含みます。

(1) 在宅限界点の向上のための支援・サービスの提供体制の検討

① 在宅生活の継続が困難になり得る状況

【要介護度】
 ○ 要介護3～5では、「入所・入居を検討している」が20.5%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が14.8%となっています。
【世帯類型】
 ○ 単身世帯では、「入所・入居を検討している」が17.3%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が6.4%となっています。

【施設等への入所・入居の検討状況】

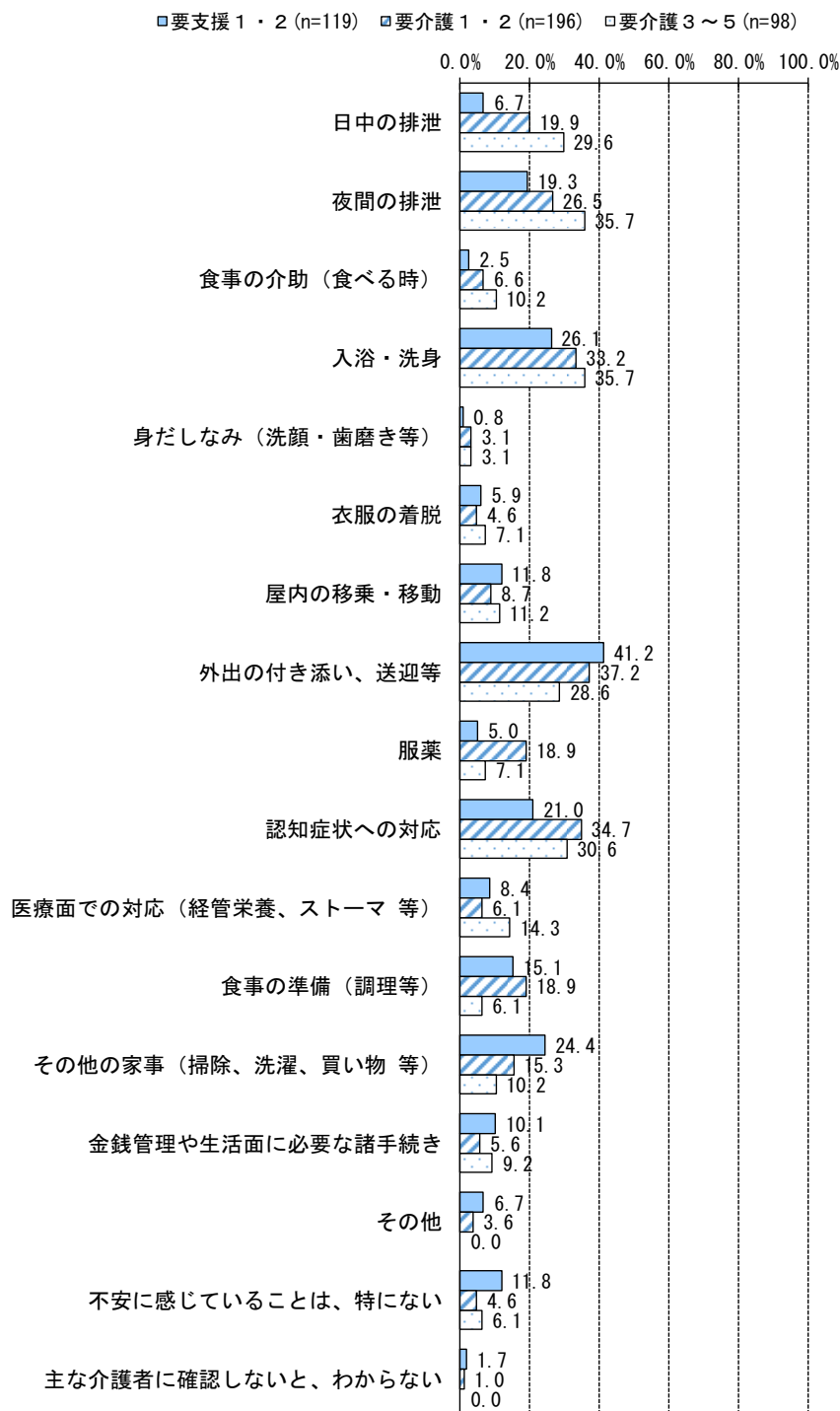


② 在宅限界点となり得る介護の内容

【要介護度】

- 要支援1・2では、「外出の付き添い、送迎等」が41.2%で最も多くなっています。
- 要介護1・2では、「外出の付き添い、送迎等」「認知症状への対応」「入浴・洗身」が3割以上と多くなっています。
- 要介護3～5では、「夜間の排泄」「入浴・洗身」「認知症状への対応」が3割以上と多くなっています。

【主な介護者が不安に感じる介護等(3LA)】

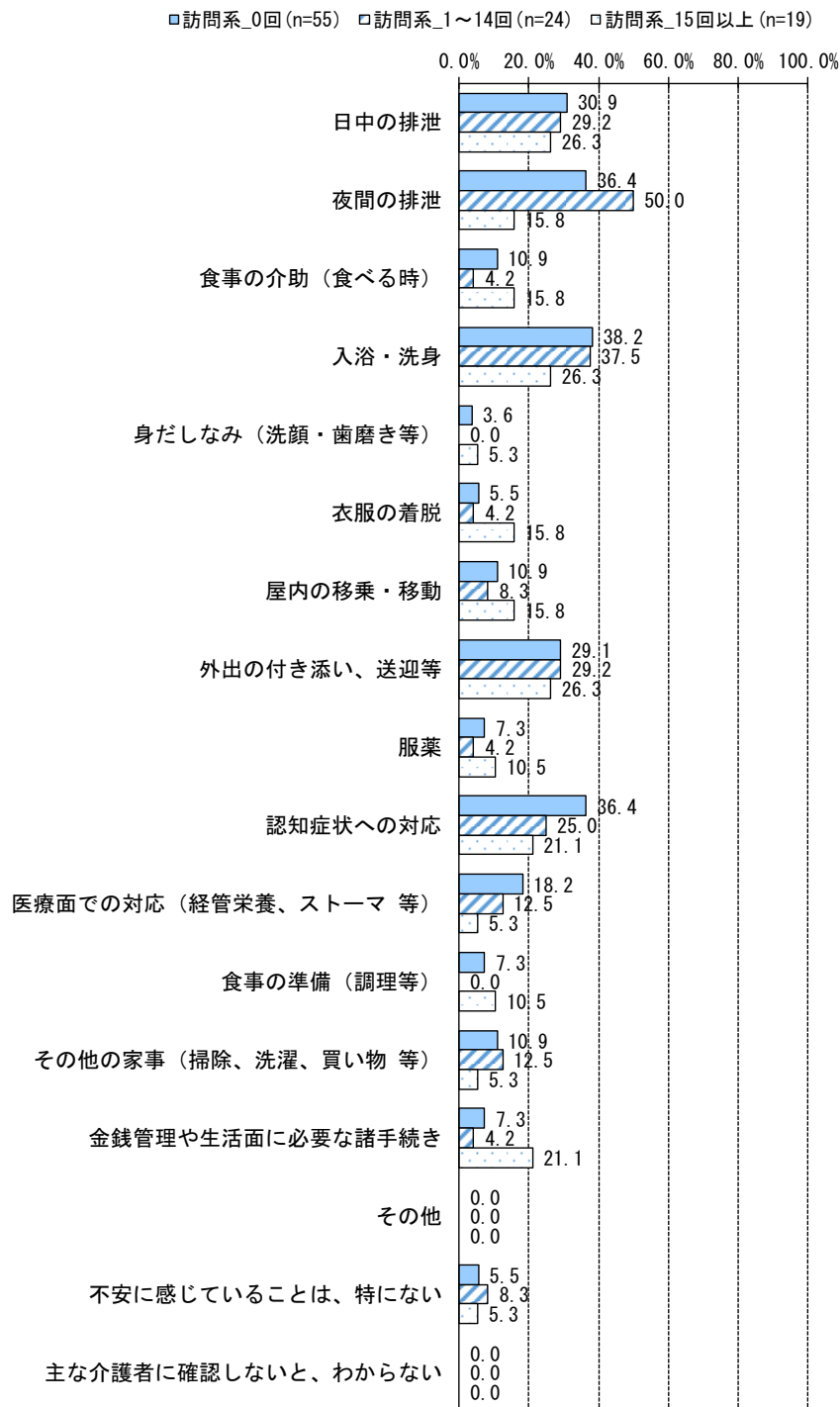


③ 在宅生活の継続に寄与する可能性のあるサービス

【訪問系サービスの利用回数(要介護3以上)】

- 要介護3以上で訪問系サービスを利用している人では利用していない人に比べて、「認知症状への対応」「医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)」を不安に感じる介護者の割合が少なくなっています。
- 訪問系サービスを月15回以上利用している人では14回以下の人に比べて、「夜間の排泄」「入浴・洗身」「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が少なくなっています。

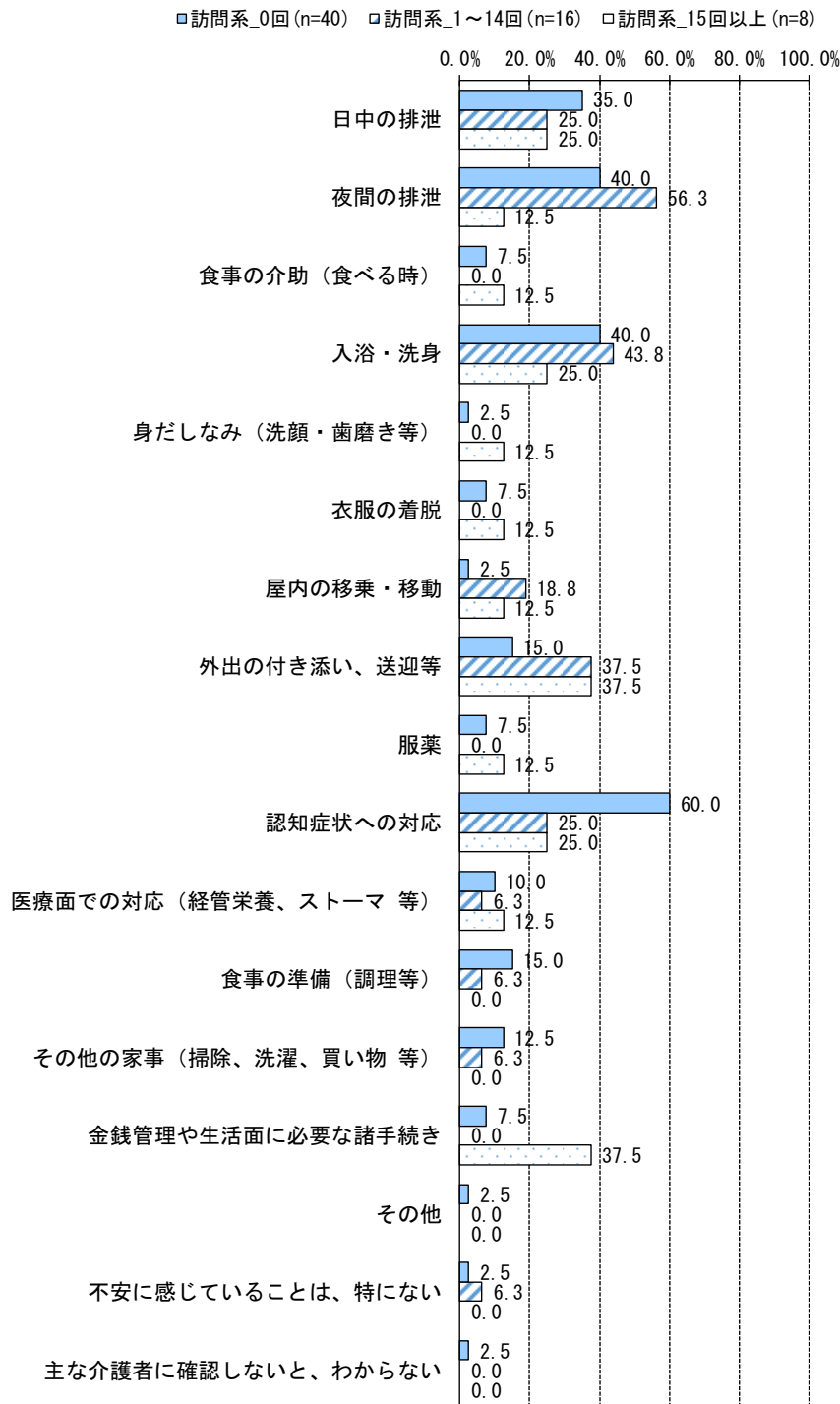
【主な介護者が不安に感じる介護等(3LA)(要介護3以上)】



【訪問系サービスの利用回数(認知症自立度Ⅲ以上)】

- 認知症自立度Ⅲ以上で訪問系サービスを利用している人では利用していない人に比べて、「日中の排泄」「認知症状への対応」「食事の準備(調理等)」「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」を不安に感じる介護者の割合が少なくなっています。
- 訪問系サービスを月15回以上利用している人では14回以下の人に比べて、「夜間の排泄」「入浴・洗身」が少なくなっています。

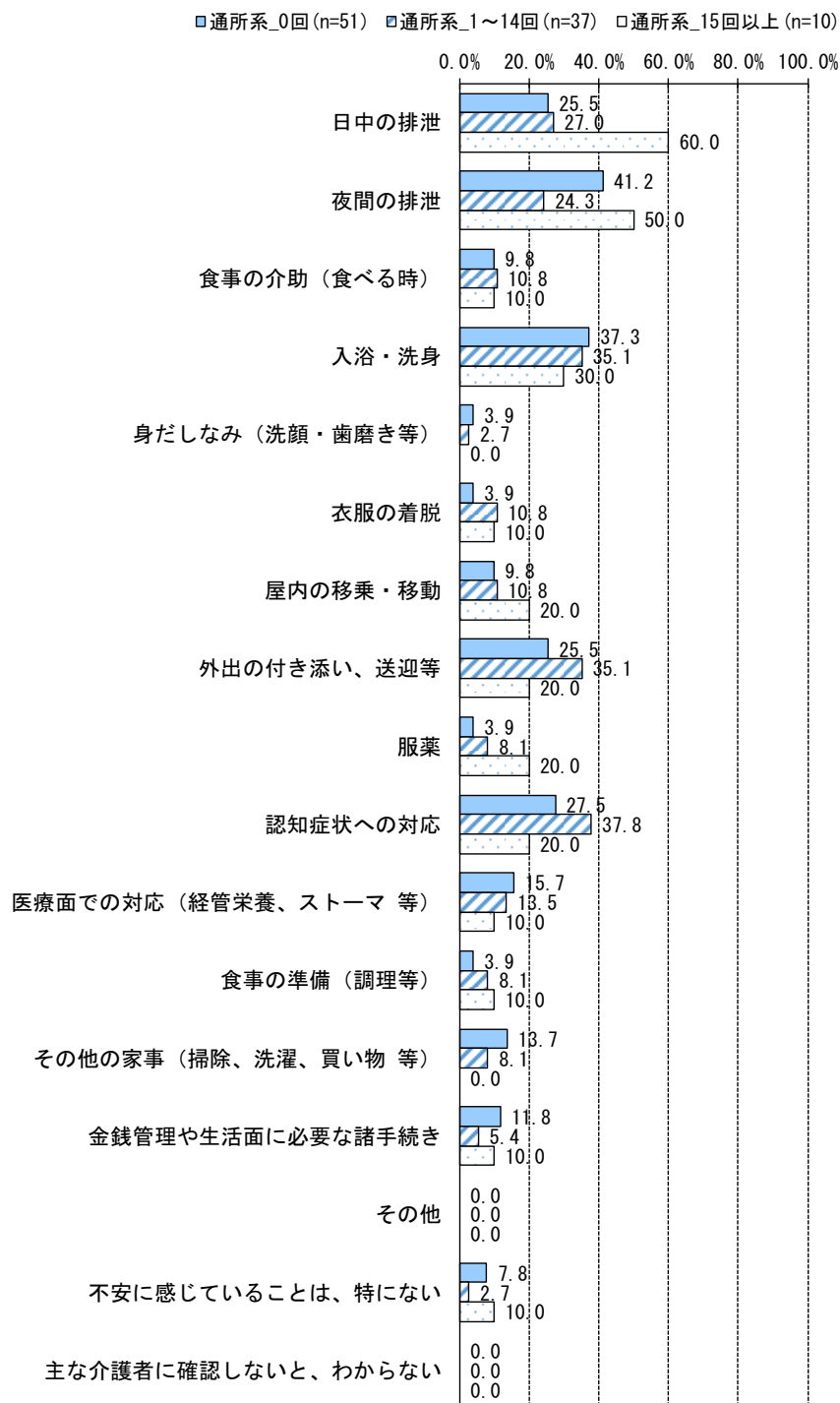
【主な介護者が不安に感じる介護等(3LA)(認知症自立度Ⅲ以上)】



【通所系サービスの利用回数(要介護3以上)】

- 要介護3以上で通所系サービスを利用している人では利用していない人に比べて、「入浴・洗身」「医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)」「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」を不安に感じる介護者の割合が少なくなっています。
- 通所系サービスを月15回以上利用している人では14回以下の人に比べて、「外出の付き添い、送迎等」「認知症状への対応」が少なくなっています。

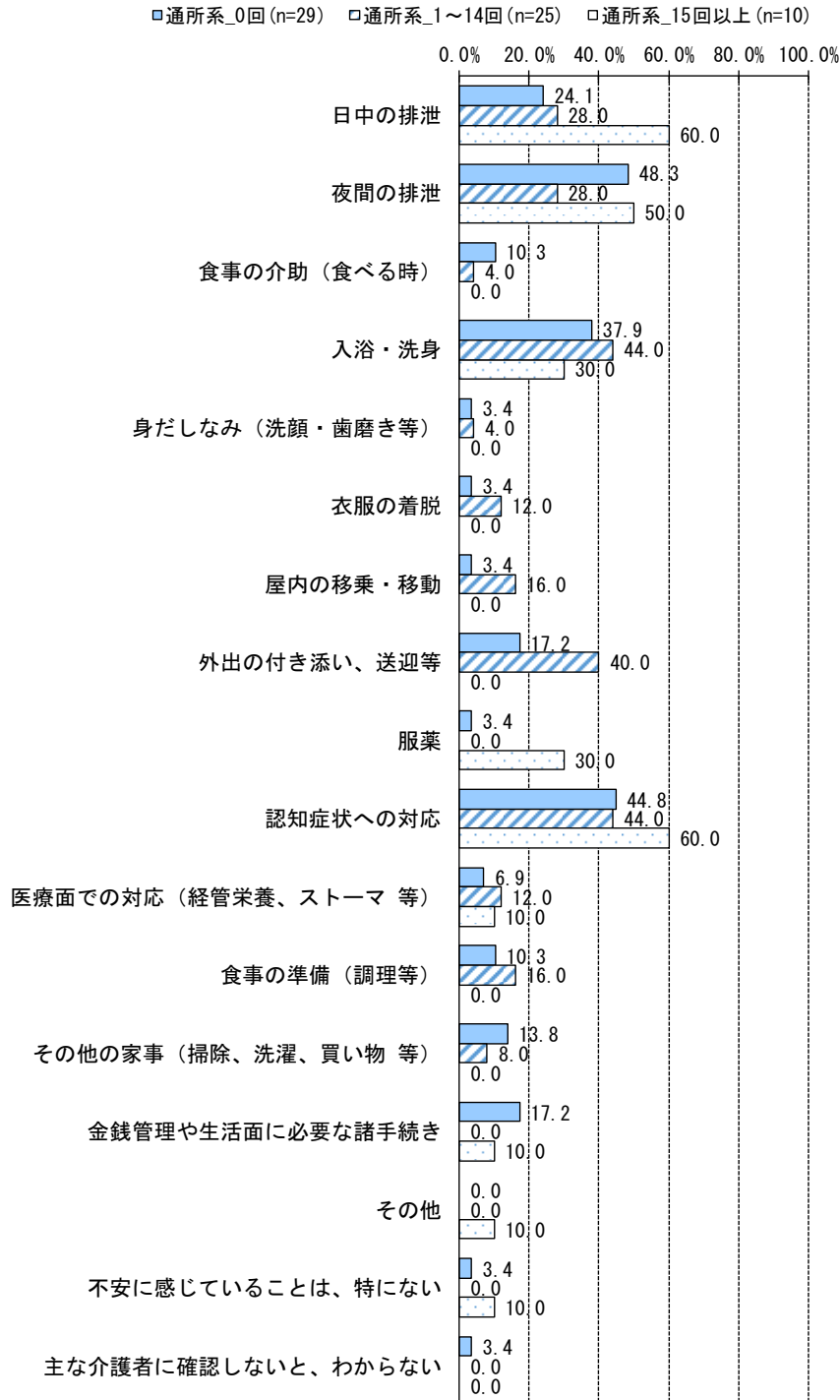
【主な介護者が不安に感じる介護等(3LA)(要介護3以上)】



【通所系サービスの利用回数(認知症自立度Ⅲ以上)】

- 認知症自立度Ⅲ以上で通所系サービスを利用している人では利用していない人に比べて、「食事の介助(食べる時)」「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」を不安に感じる介護者の割合が少なくなっています。
- 通所系サービスを月15回以上利用している人では14回以下の人に比べて、「入浴・洗身」「外出の付き添い、送迎等」「食事の準備(調理等)」が少なくなっています。

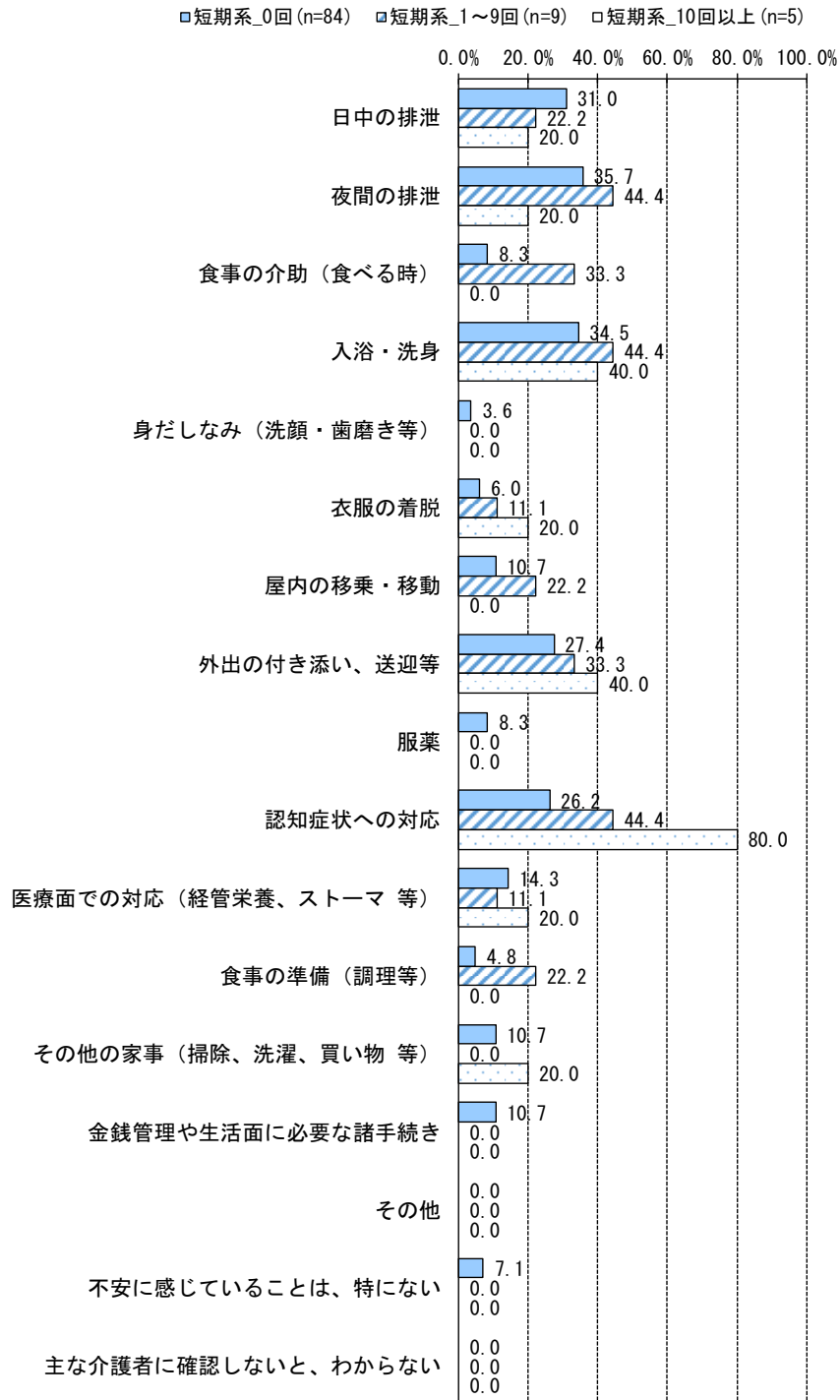
【主な介護者が不安に感じる介護等(3LA)(認知症自立度Ⅲ以上)】



【短期系サービスの利用回数(要介護3以上)】

- 要介護3以上で短期系サービスを利用している人では利用していない人に比べて、「日中の排泄」「服薬」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」を不安に感じる介護者の割合が少なくなっています。
- 短期系サービスを月10回以上利用している人では9回以下の人に比べて、「夜間の排泄」「屋内の移乗・移動」が少なくなっています。

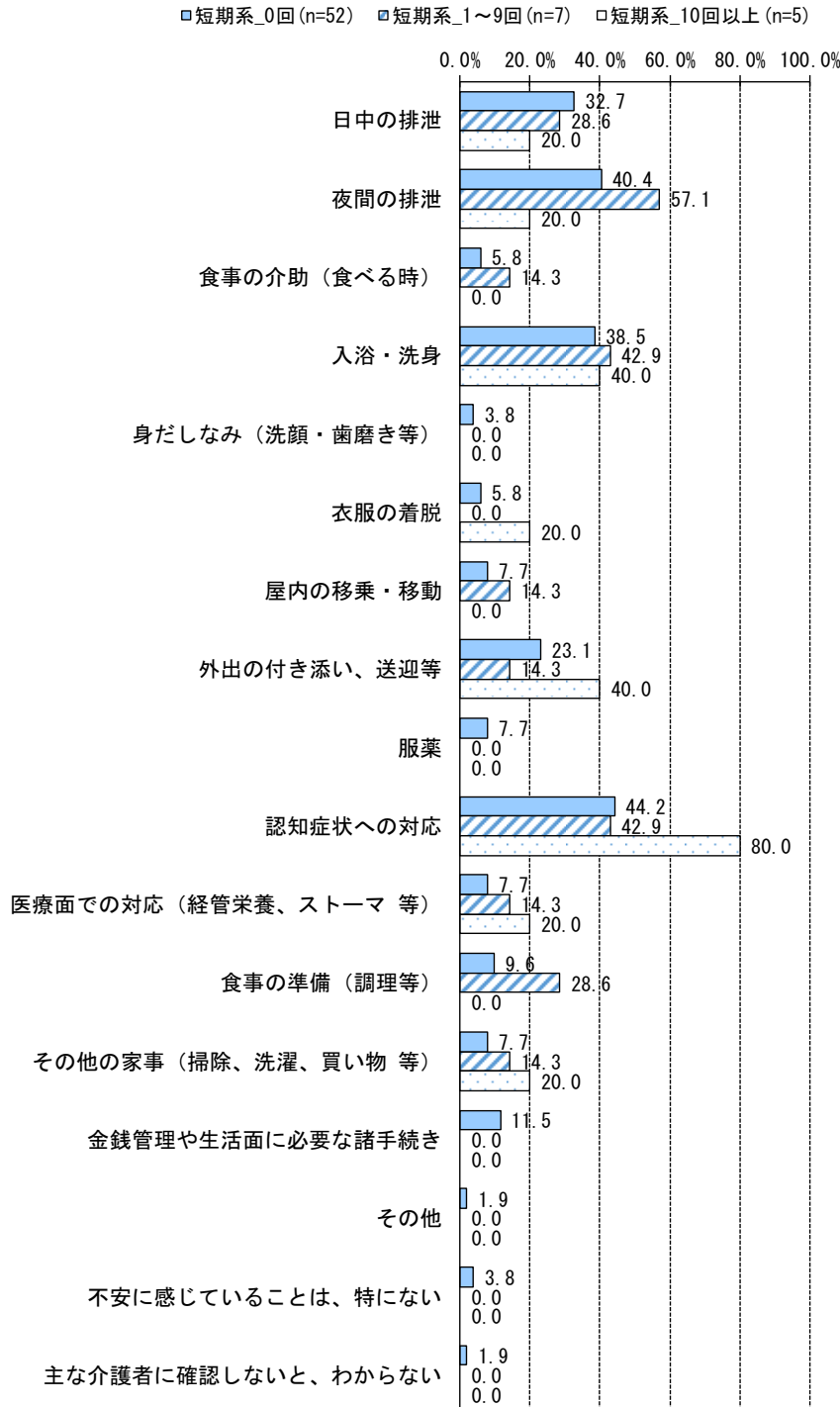
【主な介護者が不安に感じる介護等(3LA)(要介護3以上)】



【短期系サービスの利用回数(認知症自立度Ⅲ以上)】

- 認知症自立度Ⅲ以上で短期系サービスを利用している人では利用していない人に比べて、「日中の排泄」「服薬」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」を不安に感じる介護者の割合が少なくなっています。
- 短期系サービスを月10回以上利用している人では9回以下の人に比べて、「夜間の排泄」「食事の介助(食べる時)」「屋内の移乗・移動」「食事の準備(調理等)」が少なくなっています。

【主な介護者が不安に感じる介護等(3LA)(認知症自立度Ⅲ以上)】



(2) 仕事と介護の両立に向けた支援・サービスの検討

① 就労継続が困難になり得る状況

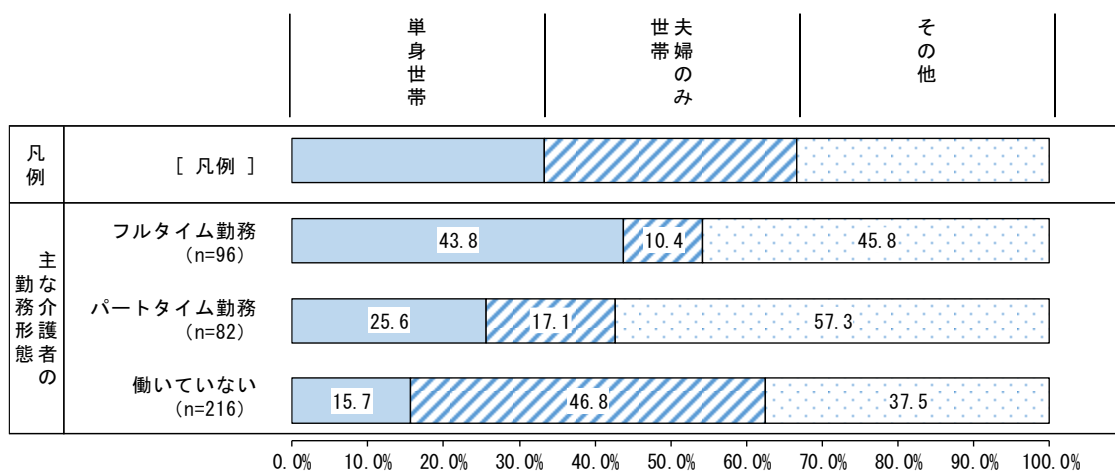
【調査の対象者の世帯類型】

○ フルタイム勤務では、「単身世帯」が43.8%となっています。

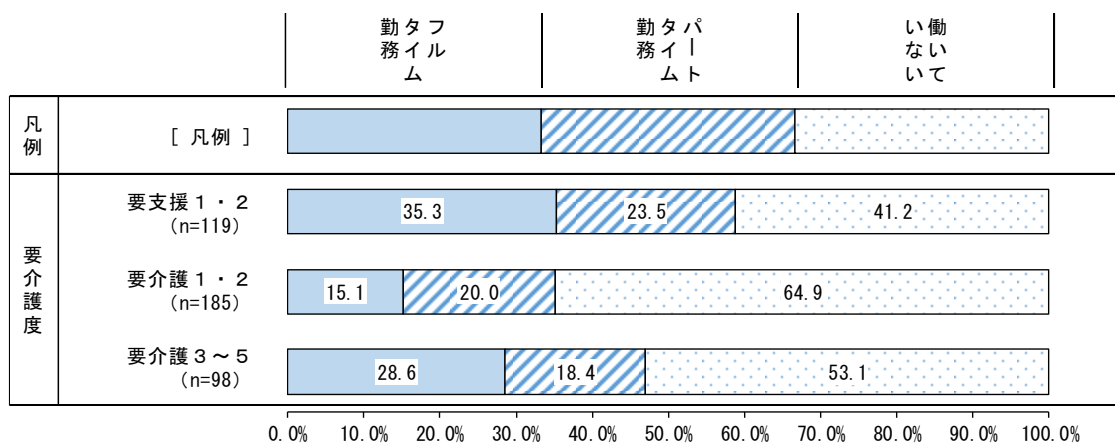
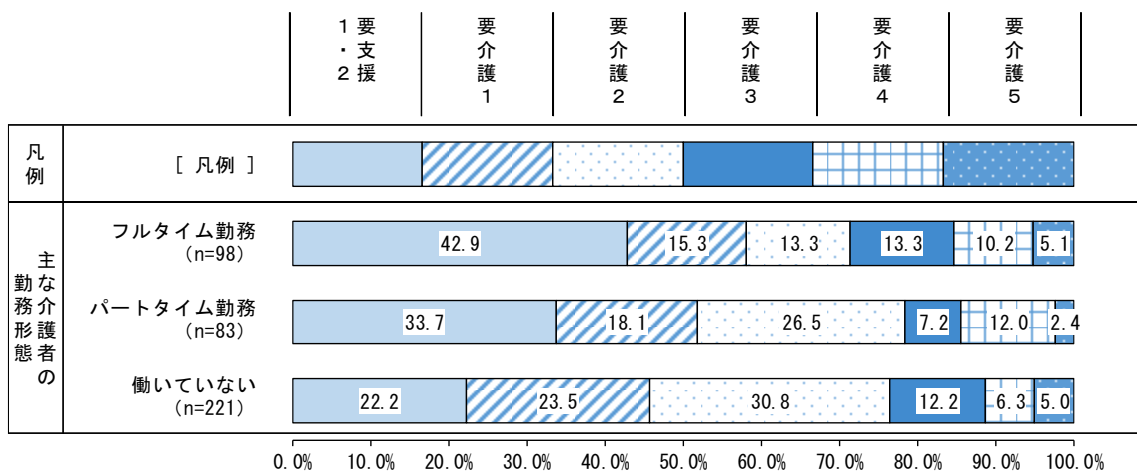
【調査の対象者の要介護度】

○ 勤務時間が短くなるほど要介護1以上が多くなる傾向がみられます。特に、要介護1・2で「パートタイム勤務」「働いていない」が多くなっています。

【調査の対象者の世帯類型】



【調査の対象者の要介護度】



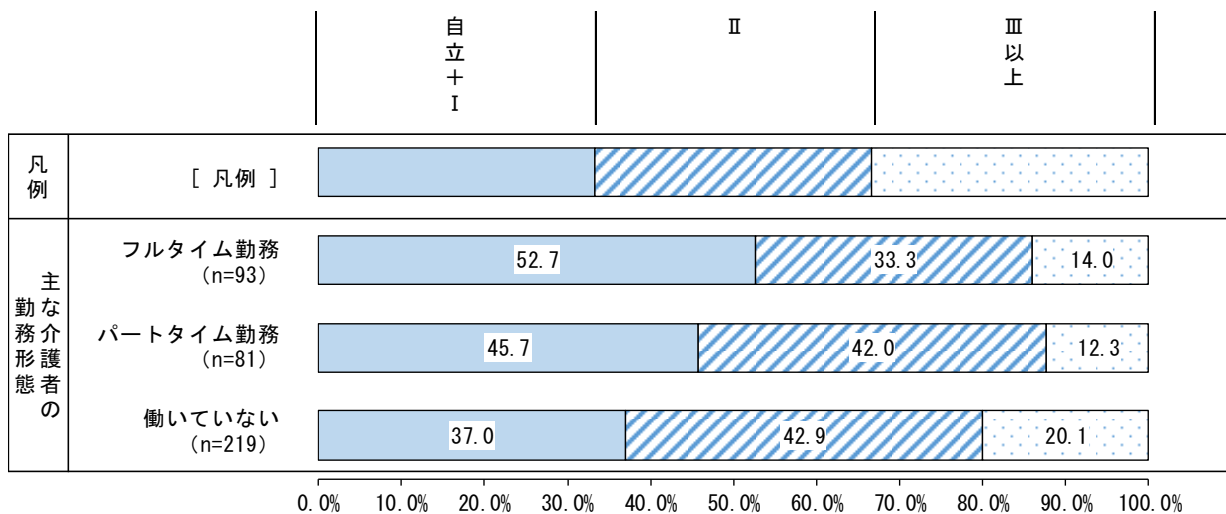
【調査の対象者の認知症自立度】

- フルタイム勤務では、「Ⅱ」が 33.3%であるのに対し、パートタイム勤務、働いていない人では 4割以上となっています。
- 働いていない人では、「Ⅲ以上」が 20.1%と他の勤務形態区分に比べて多くなっています。

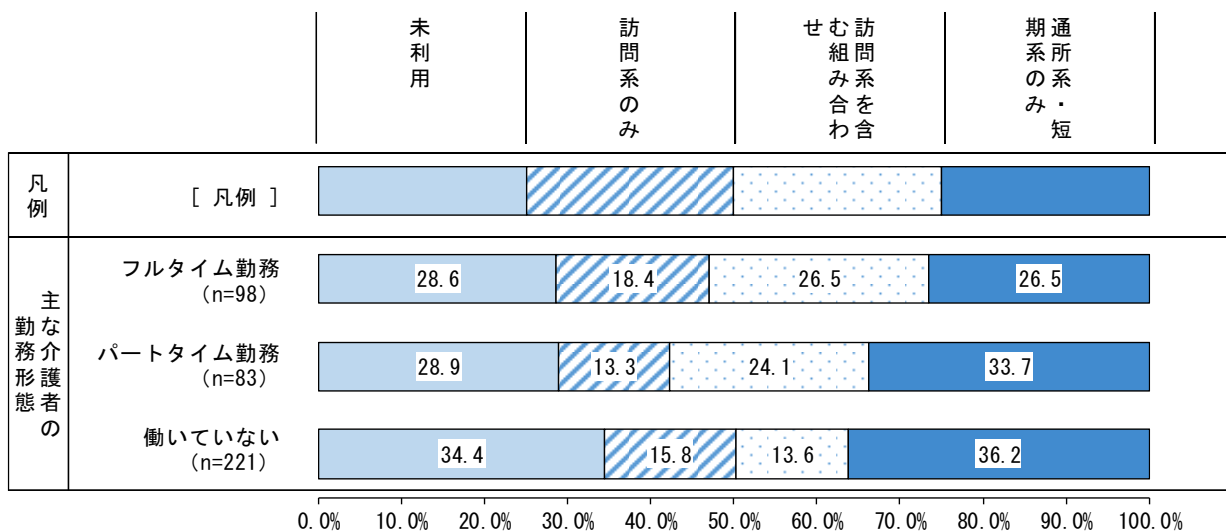
【サービス利用の組み合わせ】

- 勤務時間が短くなるほど「通所系・短期系のみ」が多くなる傾向がみられます。
- フルタイム勤務、パートタイム勤務では、「訪問系を含む組み合わせ」がそれぞれ 26.5%、24.1%であるのに対し、働いていない人では 13.6%となっています。
- 働いていない人では、「未利用」が 34.4%と他の勤務形態区分に比べて多くなっています。

【調査の対象者の認知症自立度】



【サービス利用の組み合わせ】



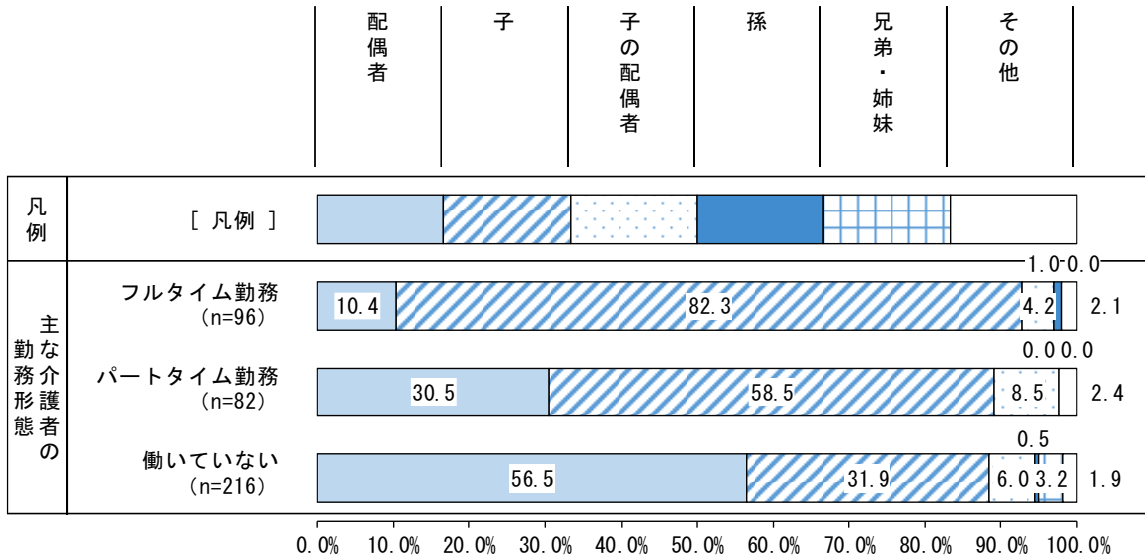
【主な介護者】

○ 勤務時間が長くなるほど「配偶者」が少なく「子」が多くなる傾向がみられます。

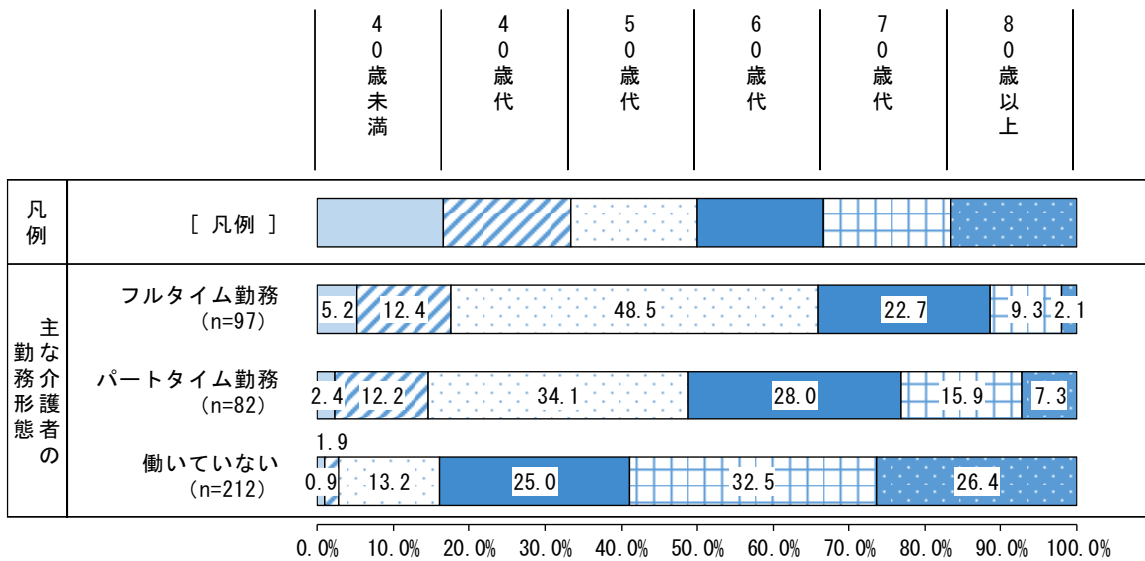
【主な介護者の年齢】

○ 勤務時間が短くなるほど高齢になる傾向がみられます。

【主な介護者】



【主な介護者の年齢】

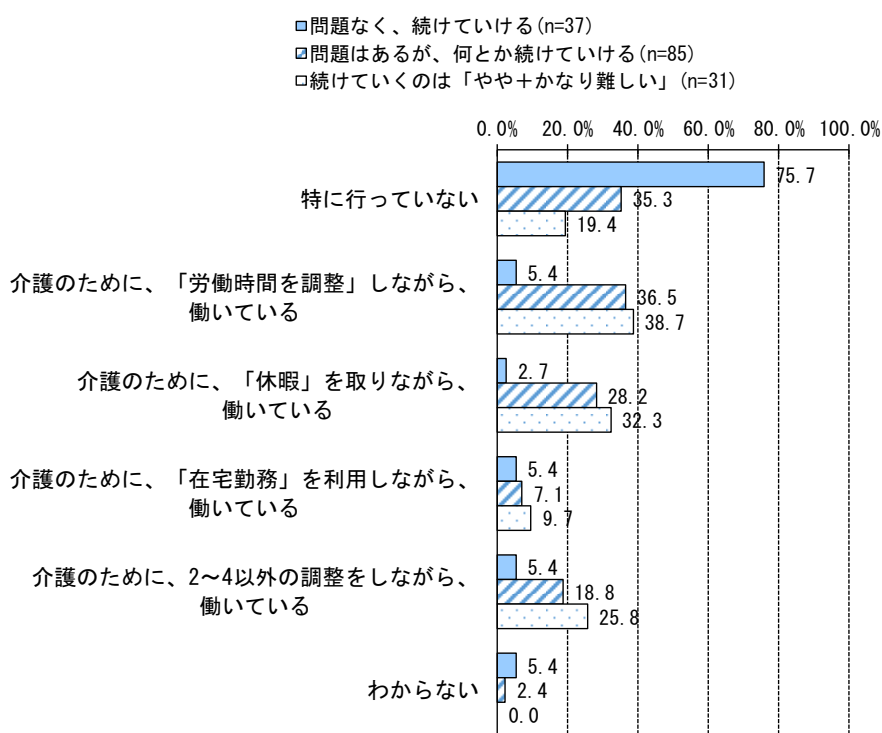


② 就労継続のために必要な支援

【今後の仕事と介護の両立】

- 問題はあるが、何とか続けていける人では、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が 36.5%と多くなっています。
- 続けていくのは難しい人では、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が 38.7%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が 32.3%と多くなっています。
- 就労の継続が難しくなるほど「特に行っていない」が少なく、そのほかの項目が多くなる傾向がみられます。

【働き方の調整(MA)】

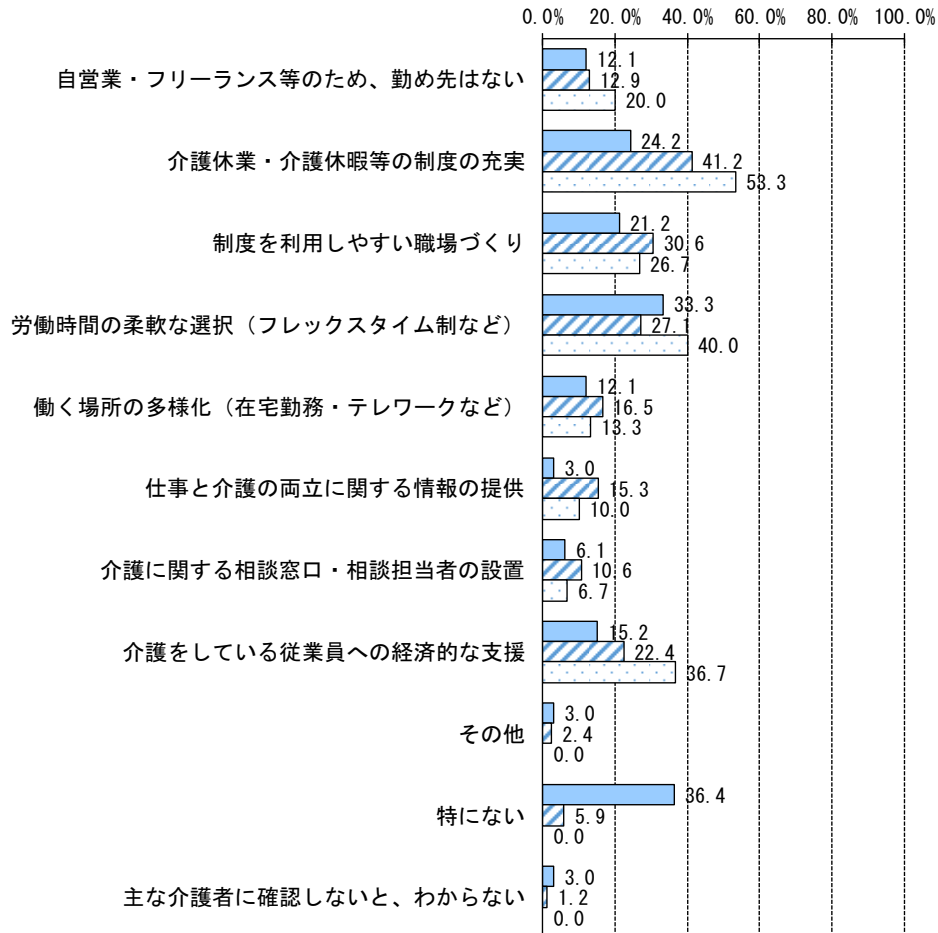


【今後の仕事と介護の両立】

○ 就労の継続が難しくなるほど「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「介護をしている従業員への経済的な支援」が多くなる傾向がみられます。

【仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援(3LA)】

- 問題なく、続けていける (n=33)
- ▨問題はあるが、何とか続けていける (n=85)
- 続けていくのは「やや+かなり難しい」 (n=30)



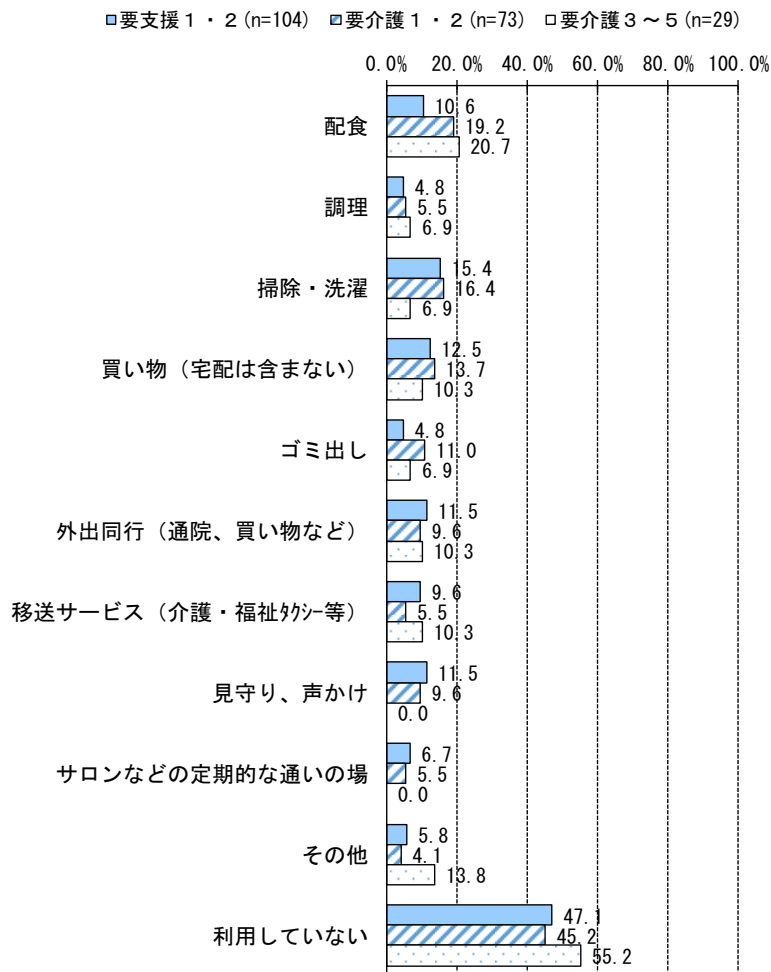
(3) 保険外の支援・サービスを中心とした地域資源の整備の検討

① 保険外の支援・サービスの利用状況

【要介護度(単身世帯)】

- 単身世帯では、要介護3～5で「利用していない」が55.2%と他の要介護度区分に比べて多くなっています。
- 要介護2以下では「掃除・洗濯」、要介護1以上では「配食」が多くなっています。

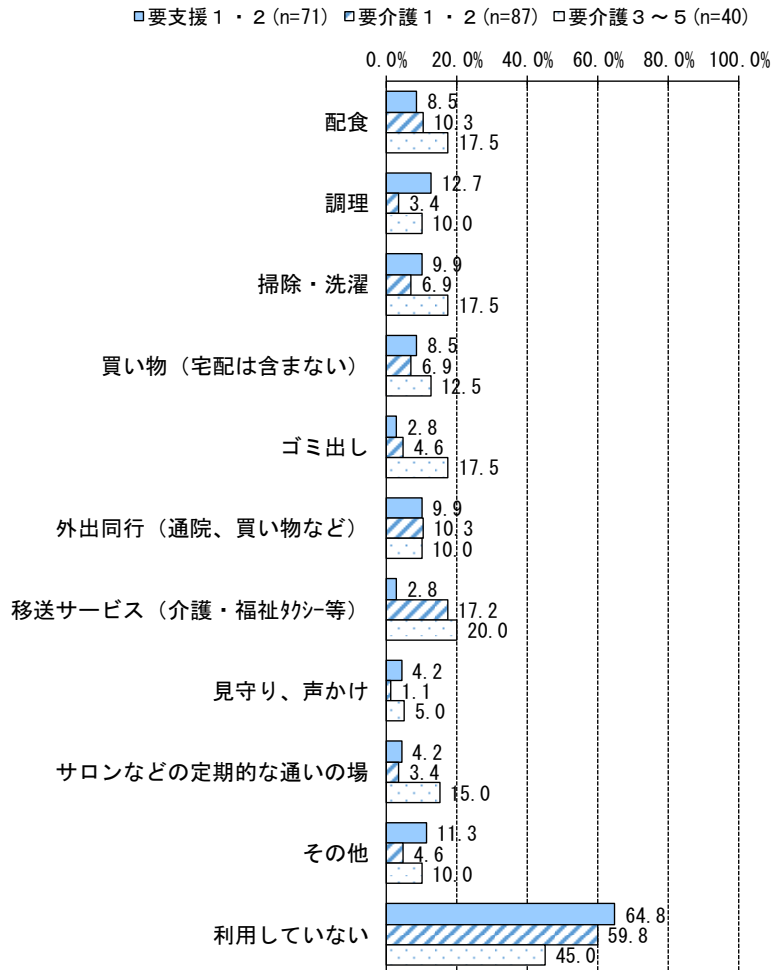
【「介護保険サービス以外」の支援・サービスの利用状況(MA)(単身世帯)】



【要介護度(夫婦のみ世帯)】

- 夫婦のみ世帯では、要介護度が上がるほど「利用していない」が少なくなる傾向がみられます。
- 要介護1以上では、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が多くなっています。

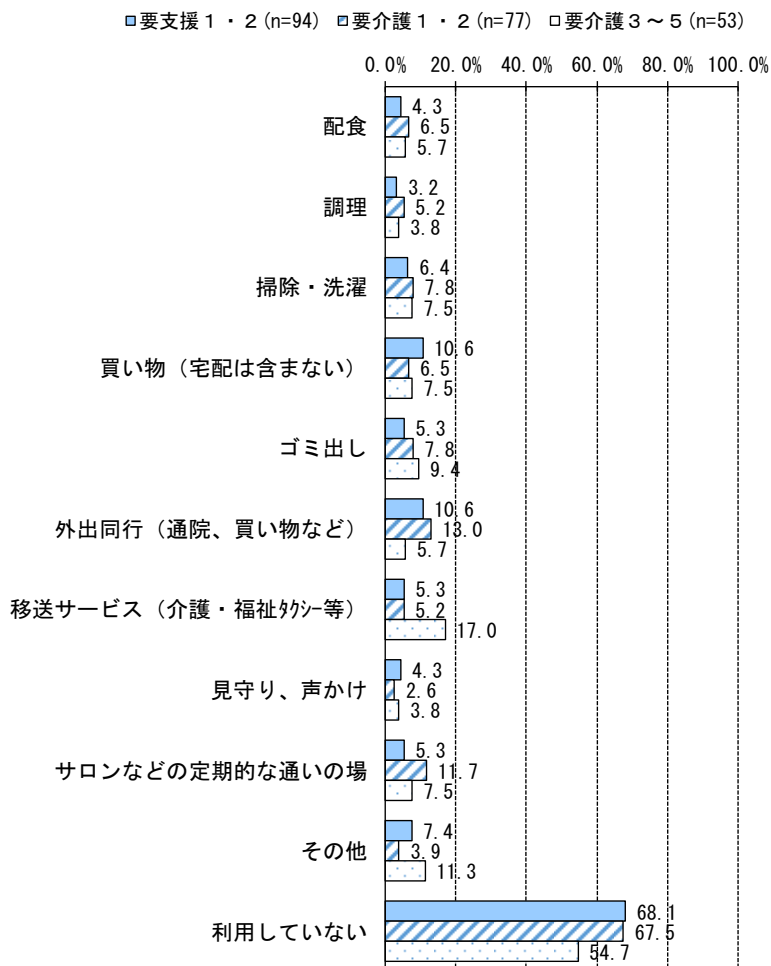
【「介護保険サービス以外」の支援・サービスの利用状況(MA)(夫婦のみ世帯)】



【要介護度(その他世帯)】

- その他世帯では、要介護3～5で「利用していない」が54.7%と他の要介護度区分に比べて少なくなっています。
- 要介護3～5では、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が多くなっています。

【「介護保険サービス以外」の支援・サービスの利用状況(MA)(その他世帯)】

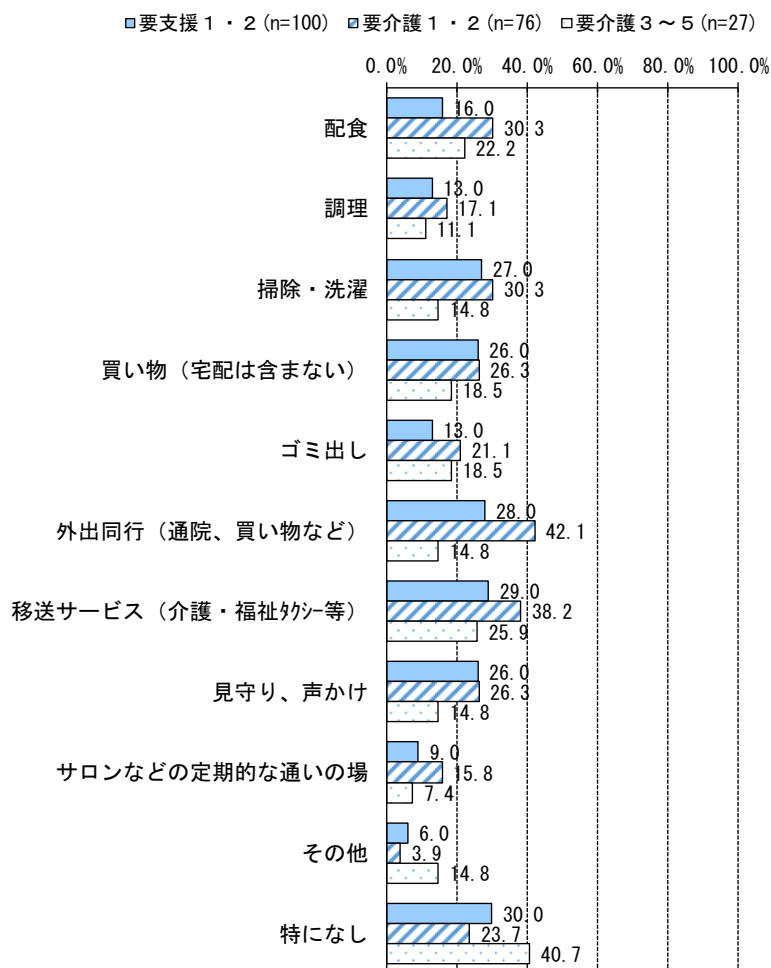


② 在宅生活の継続に必要な支援・サービス

【要介護度(単身世帯)】

- 単身世帯では、要介護3～5で「特になし」が40.7%と他の要介護度区分に比べて多くなっています。
- いずれの項目でも現在利用している割合を上回っています。
- 要介護1・2では、「外出同行(通院、買い物など)」が42.1%で最も多く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が38.2%となっています。

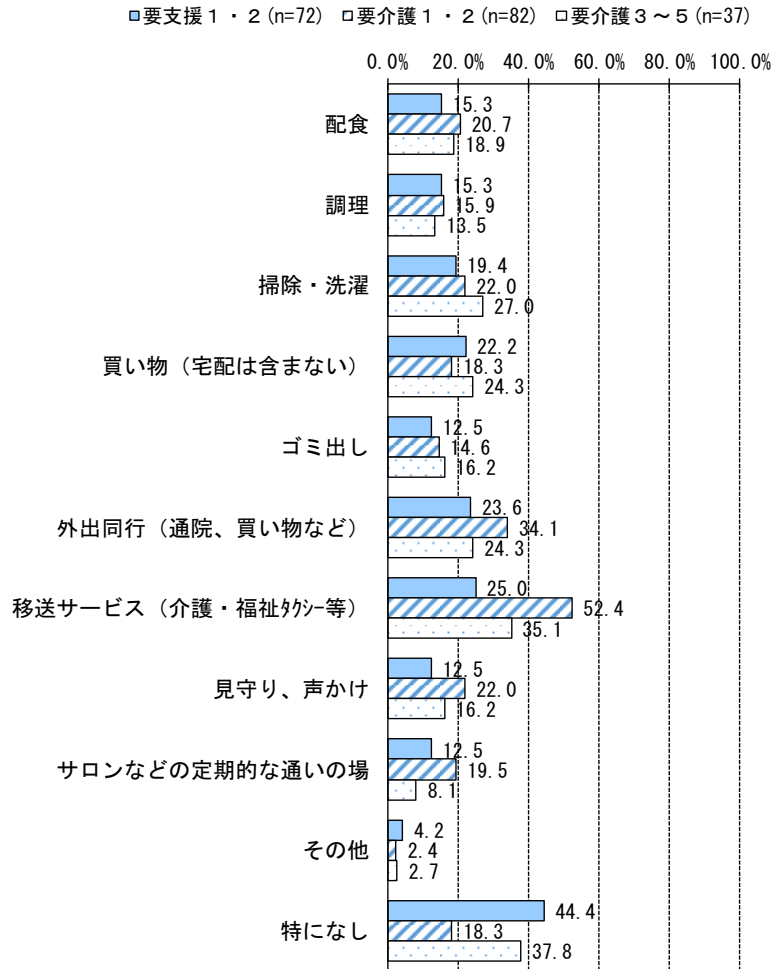
【在宅生活の継続に必要な支援・サービス(MA)(単身世帯)】



【要介護度(夫婦のみ世帯)】

- 夫婦のみ世帯では、要支援1・2、要介護3～5で「特になし」が約4割と多くなっています。
- ほとんどの項目・要介護度区分で、現在利用している割合を上回っています。
- 要介護1・2では、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が52.4%で最も多く、次いで「外出同行(通院、買い物など)」が34.1%となっています。

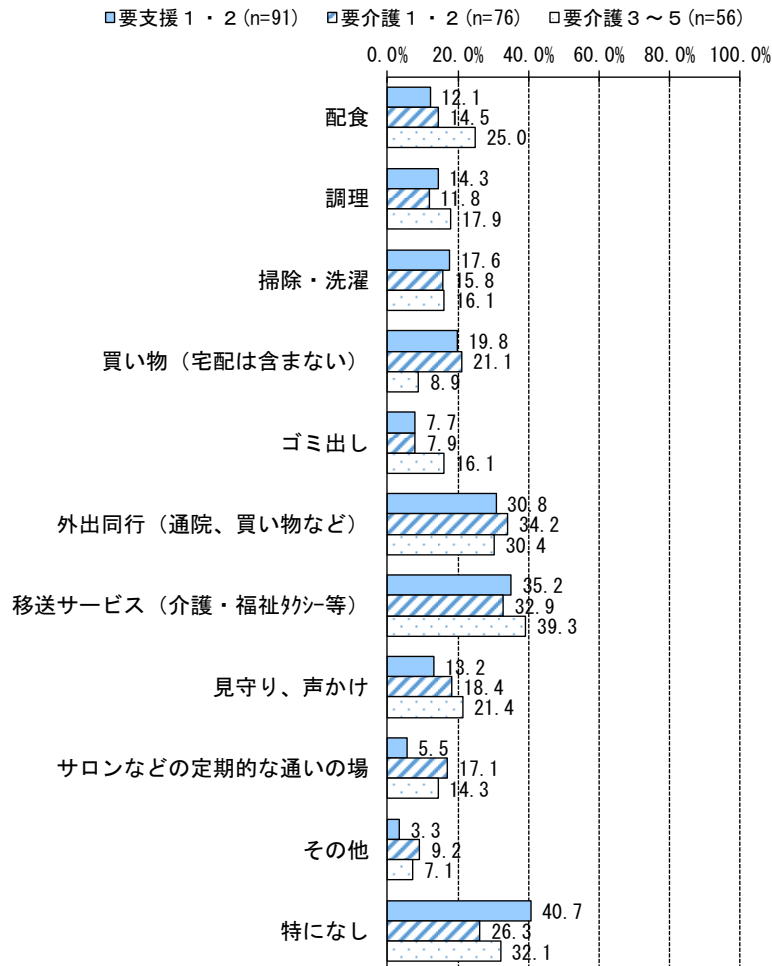
【在宅生活の継続に必要な支援・サービス(MA)(夫婦のみ世帯)】



【要介護度(その他世帯)】

- その他世帯では、要支援1・2で「特になし」が40.7%となっています。
- ほとんどの項目・要介護度区分で、現在利用している割合を上回っています。
- いずれの要介護度でも「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」「外出同行(通院、買い物など)」が約3~4割となっています。
- 要介護度が上がるほど「見守り、声かけ」が多くなる傾向がみられます。

【在宅生活の継続に必要な支援・サービス(MA)(その他世帯)】

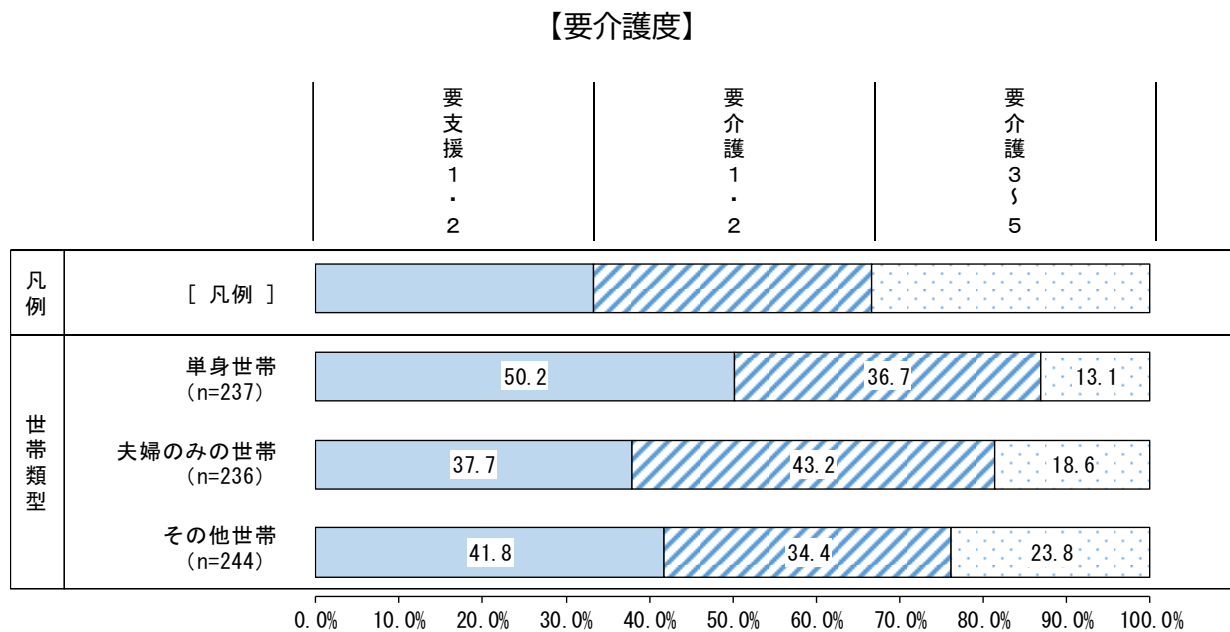
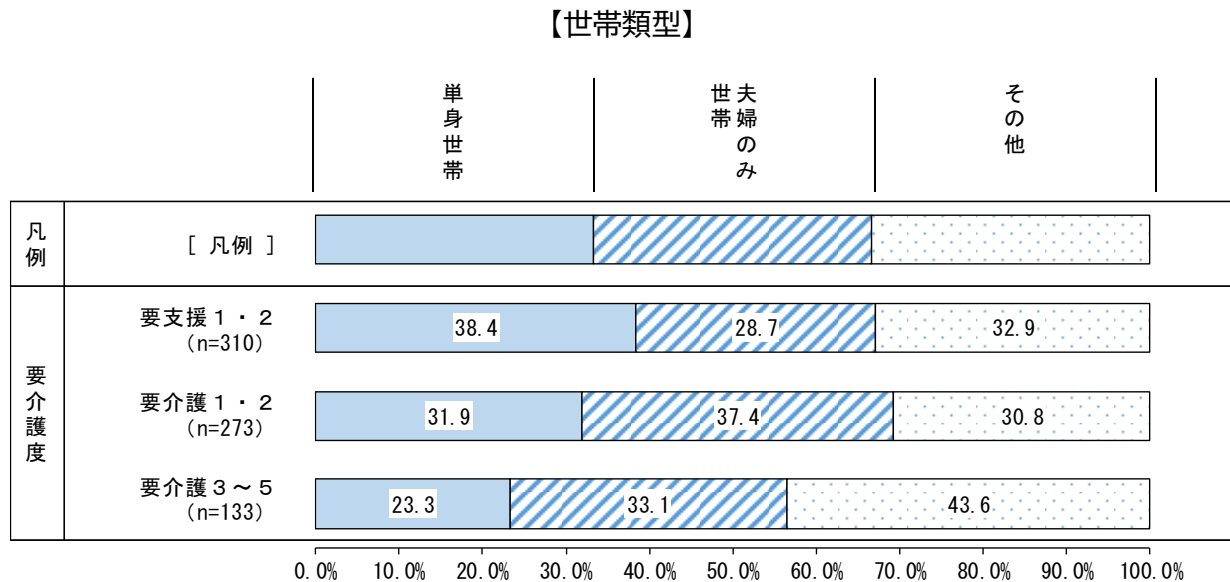


(4) 将来の世帯類型の変化に応じた支援・サービスの提供体制の検討

① 世帯類型と要介護度

【要介護度】
 ○ 要介護度が上がるほど「単身世帯」が少なくなる傾向がみられます。

【世帯類型】
 ○ 「要介護3～5」は、単身世帯では13.1%、夫婦のみ世帯では18.6%、その他世帯では23.8%となっています。

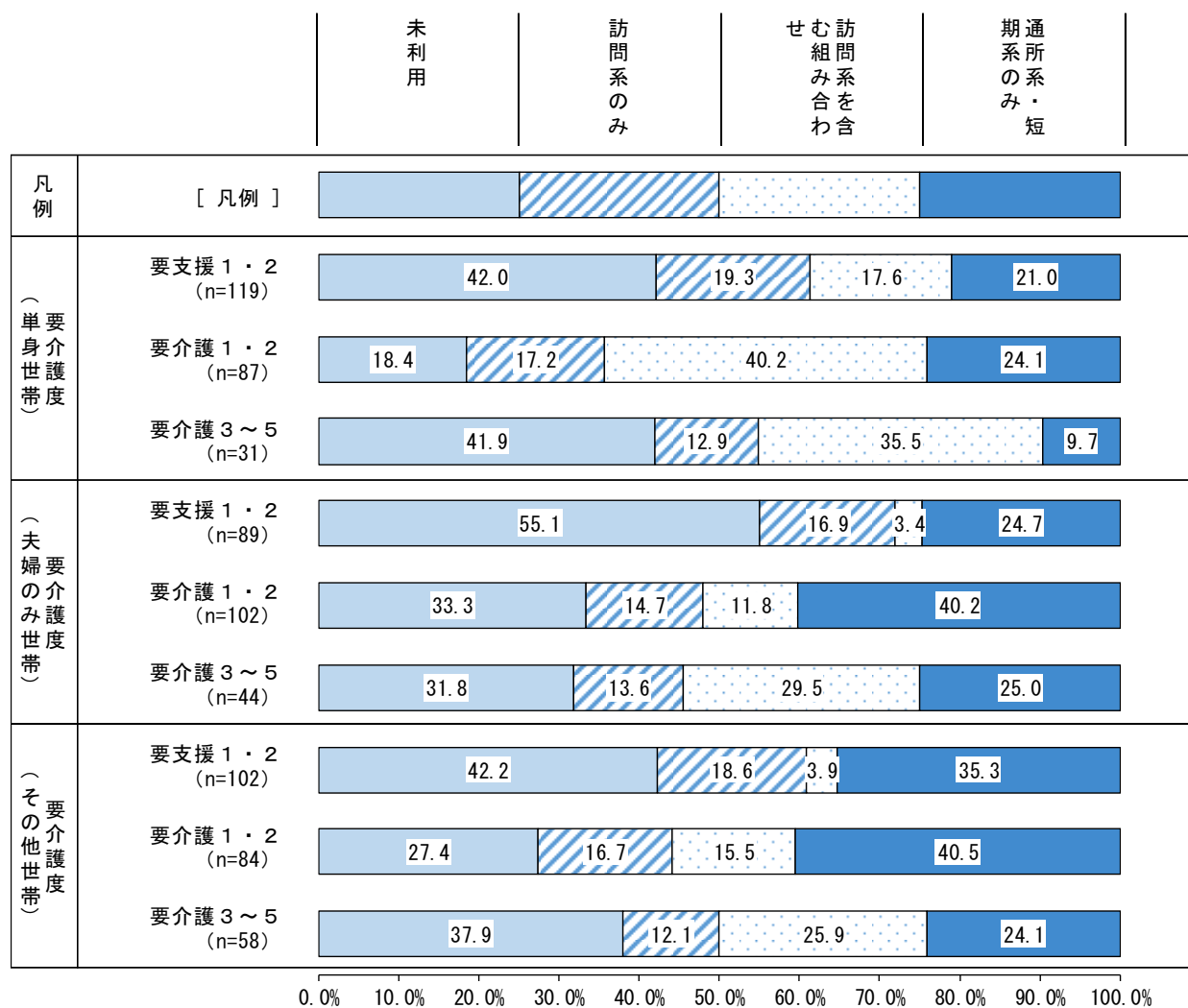


② 世帯類型ごとのサービス利用の特徴

【要介護度(世帯類型別)】

- 単身世帯では他の世帯に比べて、「訪問系を含む組み合わせ」が多く、「通所系・短期系のみ」が少なくなっています。また、単身世帯の要介護1・2では、「未利用」が18.4%と他の要介護度区分に比べて少なくなっています。

【サービス利用の組み合わせ】

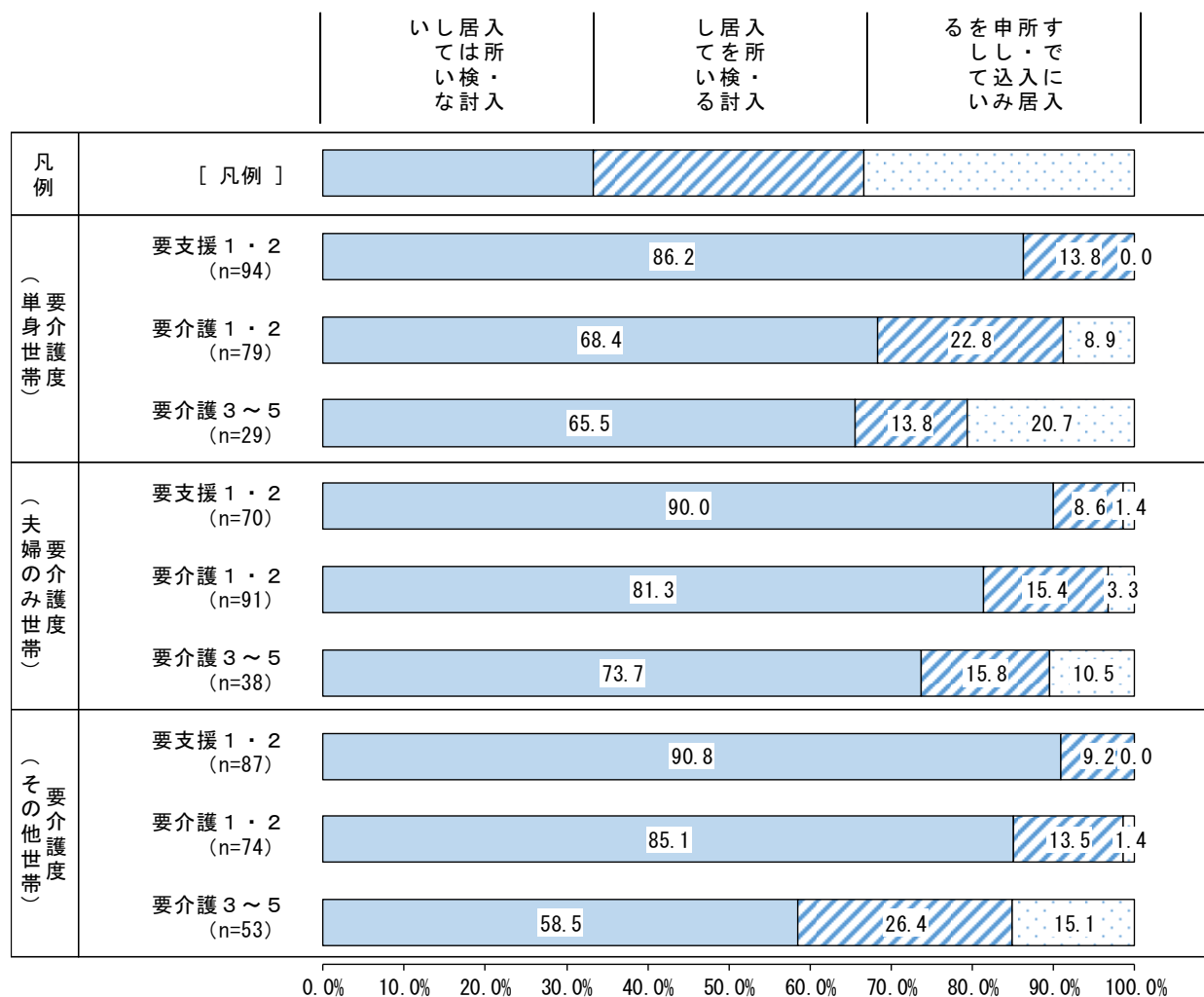


③ 世帯類型ごとの施設等のニーズ

【要介護度(世帯類型別)】

- 単身世帯では、要介護1・2の「入所・入居は検討していない」が68.4%と他の世帯類型に比べて少なくなっています。また、要介護3～5の「すでに入所・入居申し込みをしている」が20.7%と他の要介護度区分に比べて多くなっています。

【施設等への入所・入居の検討状況】



(5) 医療ニーズの高い在宅療養者を支える支援・サービスの提供体制の検討

① 医療ニーズの高い在宅療養者

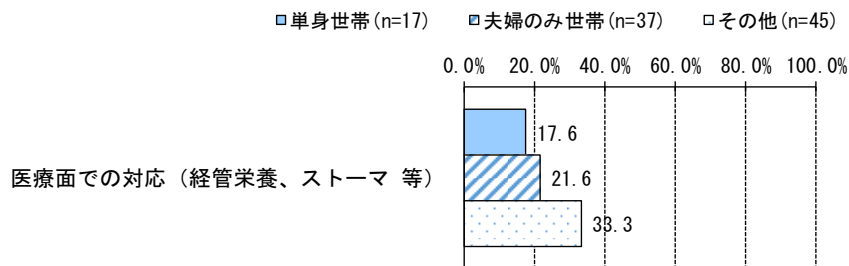
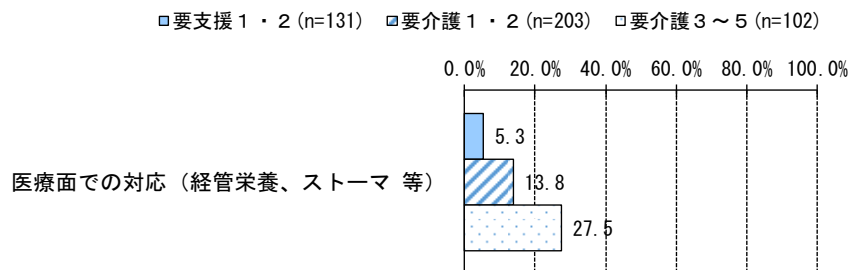
【要介護度】

○ 要介護度が上がるほど多くなる傾向がみられ、要介護3～5では27.5%となっています。

【世帯類型】

○ 単身世帯では17.6%、夫婦のみ世帯では21.6%、その他世帯では33.3%となっています。

【主な介護者が行う介護(MA)(医療面での対応のみ抜粋)】



② 訪問診療利用者におけるサービス利用の特徴

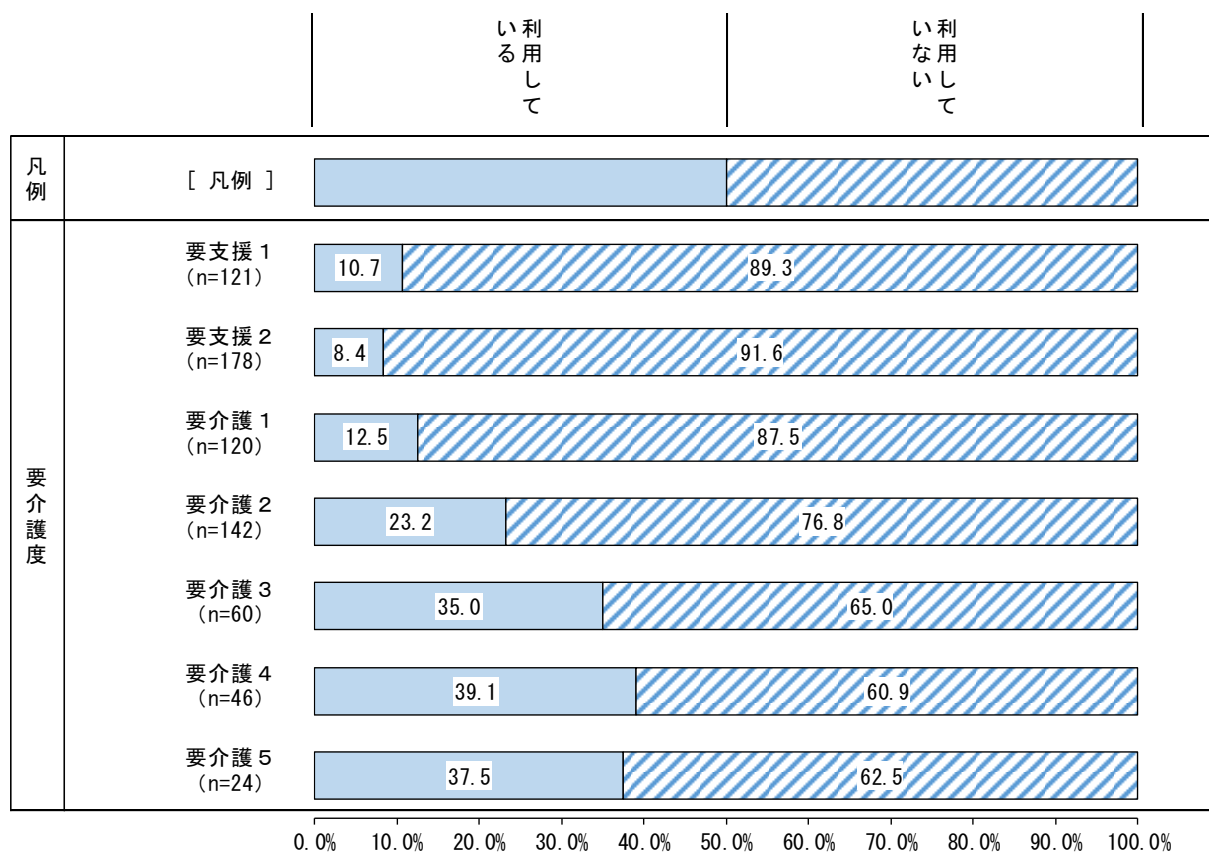
【要介護度】

○ 要介護度が上がるほど「利用している」が多くなる傾向がみられます。要介護1以下では約1割、要介護2では約2割、要介護3以上では約4割となっています。

【サービスの利用状況(要介護3以上)】

○ 要介護3以上で訪問診療を利用している人では利用していない人に比べて、「訪問系のみ」が多くなっています。

【訪問診療の利用状況】



【サービス利用の組み合わせ(要介護3以上)】

